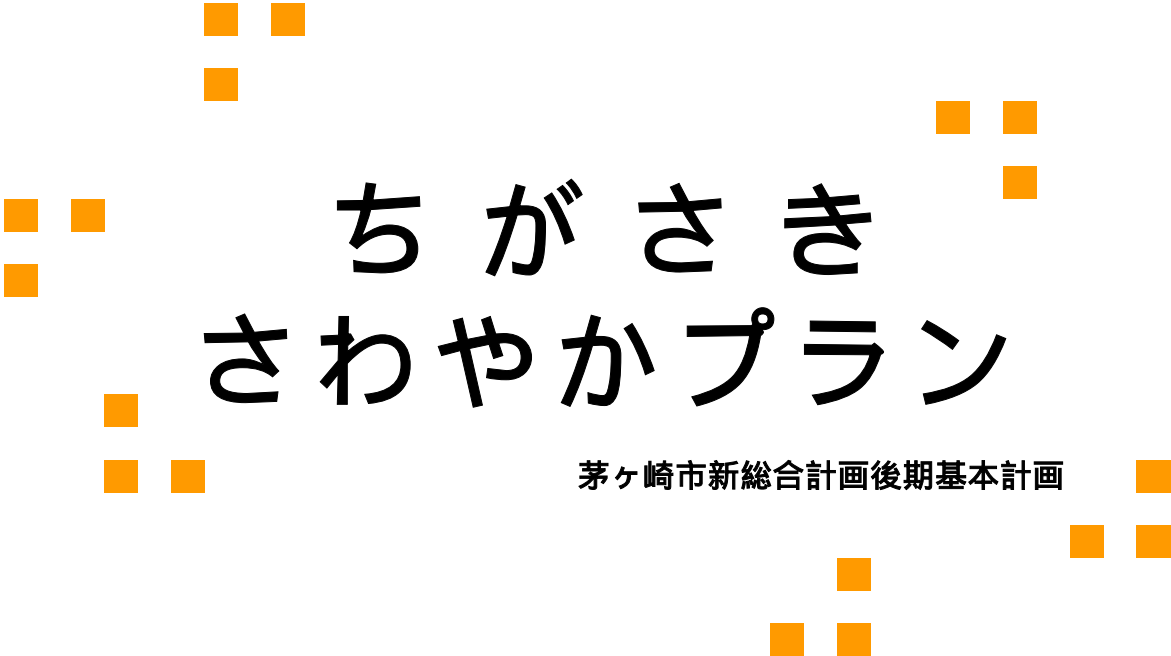


ちがさき・さわやかプラン 第2次実施計画 平成16年4月1日組織改正に伴う修正

事業名コード	事業名	新担当課名	旧担当課名
1-02-02-101	民間保育園への整備費助成	こども課	児童福祉課
1-02-02-201	地域育児センターの設置及び助成	こども課	児童福祉課
1-02-02-204	家庭保育福祉員制度の充実	こども課	児童福祉課
1-02-02-202	子育て支援センターの整備	こども課	児童福祉課
1-02-02-302	放課後児童健全育成事業	こども課	青少年課
1-02-02-401	母子・父子家庭への支援体制の充実	こども課	児童福祉課
1-02-05-101	勤労者福利厚生事業	産業振興課	商工労政課
1-02-05-102	各種融資制度・貸付制度の充実	産業振興課	商工労政課
1-02-05-103	文化・レクリエーション活動の開催	産業振興課	商工労政課
1-02-05-104	研修・講習会の開催	産業振興課	商工労政課
1-02-05-201	勤労市民会館の充実	産業振興課	商工労政課
1-02-05-301	相談事業の充実	産業振興課	商工労政課
1-02-05-302	快適な職場環境づくりの推進	産業振興課	商工労政課
1-02-05-401	雇用情報ネットワークサービス	産業振興課	商工労政課
1-02-05-402	再就職支援事業	産業振興課	商工労政課
1-03-02-402	リサイクルプラザの建設	ごみ対策課	清掃施設整備課
2-02-02-107	市道0110号線・6342号線等道路改良事業	ごみ対策課	清掃施設整備課
4-01-03-101	大岡越前祭への支援	産業振興課	商工労政課
4-01-03-101	茅ヶ崎海岸浜降祭への支援	産業振興課	商工労政課
4-01-03-101	花火大会への支援	産業振興課	商工労政課
4-01-03-101	湘南祭への支援	産業振興課	商工労政課
4-01-03-102	茅ヶ崎ブランドの創出	産業振興課	商工労政課
4-01-03-103	海水浴場運営事業	産業振興課	商工労政課
4-01-03-202	観光ルート・案内板などの整備	産業振興課	商工労政課
4-01-03-203	遊歩道・自転車道のネットワーク化の推進	産業振興課	商工労政課
4-01-03-301	観光情報の収集・提供	産業振興課	商工労政課
4-01-03-302	観光案内所運営事業	産業振興課	商工労政課
4-02-01-101	商業・流通拠点の整備	産業振興課	商工労政課
4-02-01-102	情報化事業の支援	産業振興課	商工労政課
4-02-01-103	小口短期資金融資制度	産業振興課	商工労政課
4-02-01-104	商業団体の支援	産業振興課	商工労政課
4-02-01-105	中小企業融資制度	産業振興課	商工労政課
4-02-01-106	中小企業融資資金利子補給金	産業振興課	商工労政課
4-02-01-107	中小企業近代化診断委託	産業振興課	商工労政課
4-02-01-108	中小企業信用保証料補助金	産業振興課	商工労政課
4-02-01-109	特定退職金共済掛金補助金	産業振興課	商工労政課
4-02-01-110	TMOへの支援	産業振興課	商工労政課
4-02-01-201	地域に密着したサービスの充実	産業振興課	商工労政課
4-02-01-302	異業種間交流事業の支援	産業振興課	商工労政課
4-02-02-101	産業基盤の整備促進	産業振興課	商工労政課
4-02-02-201	異業種間交流事業の支援	産業振興課	商工労政課
4-02-02-202	小口短期資金融資制度	産業振興課	商工労政課
4-02-02-203	工業団体の支援	産業振興課	商工労政課
4-02-02-204	中小企業融資制度	産業振興課	商工労政課
4-02-02-205	中小企業融資資金利子補給金	産業振興課	商工労政課
4-02-02-206	中小企業近代化診断委託	産業振興課	商工労政課
4-02-02-207	中小企業信用保証料補助金	産業振興課	商工労政課
4-02-02-208	特定退職金共済掛金補助金	産業振興課	商工労政課
4-02-02-301	地域と企業の交流促進の支援	産業振興課	商工労政課
4-02-02-401	新しい産業を創出する企業の誘致	産業振興課	商工労政課
4-02-02-402	湘南地域産業振興事業の推進	産業振興課	商工労政課

事業名コード	新事業概要	旧事業概要
4-01-03-301	産業振興課のホームページを開設し	商工労政課のホームページを開設し



ちがさき さわやかプラン

茅ヶ崎市新総合計画後期基本計画

■ 第 2 次 実 施 計 画 ■

平成 1 5 年 度 (2 0 0 3 年 度) ~ 平 成 1 7 年 度 (2 0 0 5 年 度)

茅 ヶ 崎 市

目次

第1部 第2次実施計画について	1
1 実施計画策定の趣旨	1
2 実施計画の位置づけ	1
3 実施計画の期間	1
4 実施計画の基本的考え方	1
5 財政推計	2
6 実施計画書の見方	5
第2部 施策体系別計画	8
1 いたわりと生きがいのある健康で安全なまち	8
1 健康な人づくり・体力づくり	9
1 健康	9
2 医療	12
3 生涯スポーツ	15
2 心がふれあう福祉社会づくり	17
1 地域福祉	17
2 児童福祉	19
3 高齢者福祉	21
4 障害児（者）福祉	29
5 勤労者福祉	32
3 清潔で安全を守るまちづくり	35
1 快適環境	35
2 廃棄物	39
3 交通安全・防犯	42
4 防災・消防	45
5 消費生活	49
2 自然と都市機能が調和したうるおいのあるまち	52
1 利便性の高い都市基盤づくり	53
1 市街地	53
2 道路・橋りょう	56
3 交通	62
4 公共下水道	65
2 居住性の高い生活環境づくり	68
1 居住環境	68
2 生活道路	71
3 公園・緑地	73
4 都市景観	75

3	自然との共生によるまちづくり	78
1	里山	78
2	海岸	81
3	河川	84
4	都市緑化	86
3	豊かな文化と明日のたくましい世代を育むまち	90
1	はつらつとした青少年の育成	91
1	家庭教育・地域教育	91
2	学校教育	93
2	生涯学習と市民文化の創造	99
1	生涯学習	99
2	社会教育	101
3	市民文化	104
3	集いと交流のあるまちづくり	108
1	コミュニティ	108
2	交流親善	110
4	賑わいと活力を創出する産業を育てるまち	114
1	湘南の特性を活かした農漁業・観光の振興	115
1	農 業	115
2	漁 業	119
3	観 光	120
2	活力と魅力あふれる商工業の振興	123
1	商 業	123
2	工 業	127
第3部 計画の推進に向けて		132
1	市民参加	133
2	男女共同参画社会	135
3	民間活力	138
4	情報化	140
5	行政運営	143
6	財政運営	146
7	広域行政	148

第1部 第2次実施計画について

1 実施計画策定の趣旨

この実施計画は、市民参加と職員参加による手づくりの計画として、平成12年11月に策定された「茅ヶ崎市新総合計画後期基本計画」の施策の方向に基づき、茅ヶ崎市新総合計画の目指す将来都市像「自然と人がふれあう心豊かな快適都市 茅ヶ崎」の実現に向けて、事業計画を体系的・具体的に示し、総合的・計画的なまちづくりを進めるために策定したものです。

2 実施計画の位置づけ

本市の総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3層構成であり、「実施計画」は、「基本計画」で示す「施策の方向」を、3か年の財政推計に裏づけされた具体的な事業内容として示すものです。

なお、実施計画は、社会経済情勢や時代潮流、市民ニーズに的確な対応を図り、効率的な行政運営を行うため、計画期間を3か年の短期計画とし、2年ごとに見直しを行います。

3 実施計画の期間

この実施計画は、平成15年度から平成17年度までの3か年を計画期間とします。

4 実施計画の基本的考え方

行政を取り巻く社会経済状況は、依然として好転する兆しを見せず、本市の財政状況は、今後も厳しい状況が続くことが予測されます。しかし、このような状況下でも、持続的な発展を維持し、効率的で効果的な行政運営につとめながら、市民の利便性の確保や福祉の向上につとめなければなりません。

そこで、実施計画については、第一次実施計画と同様に、福祉と環境へ配慮しながら、新たな時代の流れや市民要望等の十分な検証につとめ、次の5つを基本的な考え方として計画の策定を行いました。

なお、今回より新たに各事業の指標・実績値・目標値を設定しており、それぞれの事業の進行管理並びに評価に活用してまいります。

- (1) 市民生活の安全と安心の確保
- (2) 身の丈にあった財政運営の実現
- (3) 自然環境や地球環境の保護・保全
- (4) まなびの場の整備・充実
- (5) 地域文化にふれあう機会の創出

5 財 政 推 計

財政収支の見通し

実施計画に位置づけられた事業を着実に推進し、その実効性を確保していくためには、計画期間内（平成15年度～平成17年度）における財政収支を明らかにし、財政の健全化を保つことが必要です。

そこで、計画期間中の財政収支の見通しを別表1のように推計しました。

財政収支の見通しにあたっては、現行の行財政制度に基づき、健全財政の維持を基本として、今後の社会経済情勢や本市の財政状況を可能な限り勘案し推計しました。

1 歳 入

(1) 自主財源

自主財源の根幹をなす市税収入は、現在の経済状況が依然として好転する兆しが見えず、早期に改善の見込みが望めない中で、過去の実績及び計画年度内の経済予測などを勘案し、推計しました。また、使用料・手数料などについては、過去の実績を勘案し、推計しました。

(2) 依存財源

現在の経済状況を反映し、国税収入の減収等により補助金、交付金等への影響も予測されますが、計画事業の財源については、現行の税財政制度を前提として推計しました。なお、市債は、後年度の財政負担に配慮しつつ、対象事業ごとに推計しました。

2 歳 出

(1) 消費的経費

消費的経費が年々増加しており、この抑制を基本として行政運営を行っています。特に人件費は、その増加が顕著であり、財政を硬直化させる最大の要因となっています。そこで、定員適正化計画等により抑制を図ることを前提とし、過去の給与改定率等を勘案し推計しました。その他の消費的経費については、行政改革による事務事業の見直し、経費の節減等を考慮し、過去の推移を基に推計しました。

(2) 投資的経費（実施計画事業＜ハード事業＞）

事業採択にあたっては、充当可能な一般財源を算出し、各種施策の優先順位、費用対効果、市民要望等を勘案して事業を計画しました。

事業費は、現行の行財政制度や物価単価等を基礎に算定し、また、事業主体が国、県、民間となる事業は、市の負担額、助成額を事業費として算出いたしました。

なお、施策体系別計画ごとの事業費は別表2のとおりです。

(3) その他

公債費は、現行の返済額に計画期間内の事業に伴う借入返済額を加え推計しました。繰出金は、特別会計における独立採算制の原則と財政の健全化に留意しながら、過去の実績を勘案し推計しました。

(別表 1)

財政収支の見通し（一般会計）
<平成15年～17年>

（単位：百万円）

区 分		金 額
歳 入	自主財源	111,399
	依存財源	56,237
	計	167,636
歳 出	消費的経費	108,532
	投資的経費 （実施計画事業費） ＜ハード事業＞	18,234
	そ の 他	40,870
	計	167,636
歳入歳出差引額		0

（別表 2）

後期基本計画第2次実施計画事業費（ハード）推計 （15年～17年）

（単位：百万円）

区 分		会計別	1 5 年度	1 6 年度	1 7 年度	合 計	うち一般財源
第2部 施策体系別計画	1 いたわりと 生きがいのあ る健康で安全 なまち	一般会計	2,396	2,221	1,034	5,651	1,412
		特別会計	20	20	20	60	30
		計	2,416	2,241	1,054	5,711	1,442
	2 自然と都市 機能が調和し たうるおいの あるまち	一般会計	1,785	2,118	2,505	6,408	4,400
		特別会計	2,284	2,122	2,169	6,575	572
		計	4,069	4,240	4,674	12,983	4,972
	3 豊かな文化 と明日のたく ましい世代を 育むまち	一般会計	1,616	1,248	1,050	3,914	1,377
		特別会計	0	0	0	0	0
		計	1,616	1,248	1,050	3,914	1,377
	4 賑わいと活 力を創出する 産業を育てる まち	一般会計	207	123	106	436	436
		特別会計	0	0	0	0	0
		計	207	123	106	436	436
第3部 計画の推 進に向けて		一般会計	372	700	753	1,825	354
合 計		一般会計	6,376	6,410	5,448	18,234	7,979
		特別会計	2,304	2,142	2,189	6,635	602
		合 計	8,680	8,552	7,637	24,869	8,581

6 実施計画書の見方

< 計画事業抜粋 >

○ ソフト事業

第1節 健康な人づくり体力づくり

1-1 健康

1 目 標

- 自分の健康は、自分で守り、管理するという市民の健康意識の高揚を図り、市民一人ひとりが健康で明るく一生を暮らせる健康づくり事業を充実します。
- ゆとりのある健康的な市民生活を送るため、医療機関などと連携し、健診・相談・指導体制を確立し、一貫した保健サービス提供体制を確立します。

2 施策の方向

健康

- (1) 健康づくりの推進
- (2) 保健サービスの充実

3 計画事業

(1) 健康づくりの推進

事業名	事業概要	評価指標・目標値
健康づくり推進事業	「ちがさき健康づくり講座」の修了者が、各種の市民活動に、健康づくりの視点を持って参加することにより、市民による健康づくり活動の一層の推進を図ります。 また、健康週間などの機会を活用し、生活習慣病予防・寝たきり予防を普及・啓発します。 健康づくり講座の実施 (2年(30回)コース 定員40人 募集は毎年) 健康週間事業の実施 (禁煙・糖尿病・食生活改善・こころの健康づくりなど)	<指標> 年間講座等開催回数 年間のべ講座等参加者数 〔実績値〕 78回(14年度) 1,237人(14年度) 〔目標値〕 80回(各年度) 1,250人(各年度)
1-01-01-101(健康づくり課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

○ ハード事業

第3節 集いと交流のあるまちづくり

3-1 コミュニティ

3 計画事業

(4) コミュニティ施設の整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
コミュニティセンターの建設 <ハード事業>	市民による自主的なコミュニティ活動を推進し、地域住民が地域の様々な活動を通して交流を深め、人間性豊かな地域コミュニティ形成をするため、誰にも使いやすい活動拠点として建設します。 整備地区 鶴嶺東地区(14~15年度継続事業) 施設内容 事務室・大会議室・会議室・調理室・和室・多目的ホール等	<指標> コミュニティセンター数 〔実績値〕 7館(14年度末) 〔目標値〕 8館(15年度末)
3-03-01-401(市民活動推進課)	事業実施年度	15年度 事業主体 市

< 計画書の見方 >

1 目 標

目標は、後期基本計画の第2部「施策体系別計画」、第3部「計画の推進に向けて」に掲げられたものです。

2 施策の方向

施策の方向は、後期基本計画の第2部「施策体系別計画」、第3部「計画の推進に向けて」に掲げられたものです。

3 計画事業

(1) 事業名欄

事業名は、各施策に関わる事務事業です。

なお、印の表示があるものは、「新規」事業を示したものです。

< 第2次実施計画新規事業の基準 >

1 ハード事業

第1次実施計画に位置づけられていないもの

地域別に設置・整備するもの

箱物の建設

調査・検討から建設・整備に移行するもの

2 ソフト事業

第1次実施計画に位置づけられていないもの

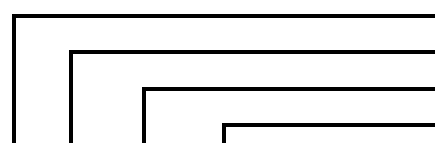
調査・検討をした結果、実施・制定等へと決定したもの

継続事業であっても、上乘せ・横だし等の追加される事業を含むもので市民に影響を与えるもの

ただし、整理・統合による事業は除く。

< ハード事業 > と記載してあるのは、建設事業等の投資的事業です。

事業名コードは、財務会計オンラインに関わる進行管理システム上のコードです。



1 - 01 - 01 - 101

- 第1章 いたわりと生きがいのある健康で安全なまち
- 第1節 健康な人づくり・体力づくり
- 第1小節 健康
- 施策の方向1 健康づくりの推進に係る事業のNO.1

(○○○○課)と記載してあるのは事業に関わる主たる担当課です。

なお、市立病院事務局の経営推進課、消防本部の消防総務課は、それぞれ(病院経営推進課)、(消防総務課)と記載してあります。

(2) 事業概要欄

上段は、事業の概要説明です。

印は、事業の内容を示したものです。

事業実施年度は、第2次実施計画期間中(平成15年度～17年度)においての実施年度を示すものです。

(3) 評価指標・目標値欄

指標は、事務事業の活動結果を数値で表現するための活動指標、市民がどのような影響を受けるかを表現するための成果指標が設定してあります。

活動指標とは、行政資源（人・金・労働時間）が投入された結果、どれだけの活動が行われるのか、どのようなサービスをどれだけ市民に提供するのか、またその結果どのような状態が生じるのかを表す指標です。

成果指標とは、行政活動（行政サービスの供給）の結果、市民がどのような影響（成果）をどれだけ受けるかを表す指標です。

実績値は、指標に関わる 14 年度又は 14 年度末現在の数値等です。

(14 年度)の表示は、14 年度(14.4.1 ~ 15.3.31)の 1 年間における数値を示すものです。

(14 年度末)の表示は、14 年度以前から 14 年度末(15.3.31)までの通算（累計）した数値を示すものです。

目標値は、指標に関わる 17 年度、17 年度末、各年度、計画期間内の数値等です。

(17 年度)の表示は、17 年度(17.4.1 ~ 18.3.31)の 1 年間における数値を示すものです。

(17 年度末)の表示は、17 年度以前から 17 年度末(18.3.31)までの通算（累計）した数値を示すものです。

(各年度)の表示は、第 2 次実施計画期間である 15 年度、16 年度、17 年度のそれぞれ各年度 1 年間における数値を示すものです。

(期間内)の表示は、第 2 次実施計画期間である 15 年度から 17 年度までの 3 か年における数値を示すものです。

(4) 事業主体欄

事業主体「国」、「県」、「民間」と記載してあるのは、国、神奈川県または、民間が事業主体となって事業を実施することを示したものです。

第2部 施策体系別計画

第1章

いたわりと生きがいのある

健康で安全なまち

第1節 健康な人づくり・体力づくり

1-1 健康

1 目 標

- 自分の健康は、自分で守り、管理するという市民の健康意識の高揚を図り、市民一人ひとりが健康で明るく一生を暮らせる健康づくり事業を充実します。
- ゆとりのある健康的な市民生活を送るため、医療機関などと連携し、健診・相談・指導体制を確立し、一貫した保健サービス提供体制を確立します。

2 施策の方向

健康

- (1) 健康づくりの推進
- (2) 保健サービスの充実

3 計画事業

(1) 健康づくりの推進

事業名	事業概要	評価指標・目標値
健康づくり推進事業	「ちがさき健康づくり講座」の修了者が、各種の市民活動に、健康づくりの視点を持って参加することにより、市民による健康づくり活動の一層の推進を図ります。 また、健康週間などの機会を活用し、生活習慣病予防・寝たきり予防を普及・啓発します。 健康づくり講座の実施 (2年(30回)コース 定員40人 募集は毎年) 健康週間事業の実施 (禁煙・糖尿病・食生活改善・こころの健康づくりなど)	<指標> 年間講座等開催回数 年間のべ講座等参加者数 〔実績値〕 78回(14年度) 1,237人(14年度) 〔目標値〕 80回(各年度) 1,250人(各年度)
1-01-01-101(健康づくり課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
栄養改善事業	管理栄養士が年度ごとに定める重点目標に沿った栄養改善を行い、健康づくり・生活習慣病の予防を図ります。 栄養教室の実施(高齢者・コレステロール・骨粗鬆症など) 公民館との協力による教室の実施 食生活改善推進員の育成 栄養士の資質向上のための研修会などへの参加	<指標> 年間講座等開催回数 年間のべ講座等参加者数 〔実績値〕 30回(14年度) 559人(14年度) 〔目標値〕 31回(各年度) 600人(各年度)
1-01-01-102(健康づくり課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
献血事業	医療に必要な血液の確保を目的として、自治会連絡協議会・献血協力団体・献血協力企業の協力を得て、街頭や会社・学校などで神奈川県湘南赤十字血液センターと連携し献血を実施します。 街頭献血・職員献血・企業献血の実施	<指標> 年間のべ献血量 年間のべ献血者数 〔実績値〕 1,700ℓ(14年度) 4,630人(14年度) 〔目標値〕 2,050ℓ(17年度) 5,200人(17年度)
1-01-01-103(健康づくり課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
	事業主体	県

(2) 保健サービスの充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
成人歯科健康診査事業	40・45・50・55歳の市民に対し、個別通知を行い、「歯周疾患検診マニュアル」(厚生労働省)に基づき歯科健診を実施します。 歯周組織診査と保健指導	<指標> 年間のべ受診者数 〔実績値〕 605人(14年度) 〔目標値〕 1,000人(各年度)
1-01-01-201(健康づくり課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
	事業主体	市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
個別健康教育・健康相談事業	疾病の特性や個人の生活習慣を具体的に把握し、継続的に健康教育・健康相談を行うことにより、生活習慣行動の改善を支援し、生活習慣病を予防します。 基本健康診査で高血圧・高脂血症・糖尿病について要指導と判定された人は、6か月間、喫煙本数が20本以上で、禁煙を希望する人は、3か月間の個人面接による生活習慣改善のための健康教育の実施(15年度糖尿病・高血圧、16年度高血圧・禁煙) 健康相談の実施(一般・歯科・生活習慣病予防相談)	<指標> 年間相談等開催回数 〔実績値〕 188回(14年度) 〔目標値〕 192回(各年度)
1-01-01-202(健康づくり課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
	事業主体	市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
健康度評価事業	壮年期の生活習慣病と老年期の要介護状態になる可能性のある人に、最適な保健サービスを提供し、健康状態の改善に取り組める機会を設けるため、その健康度を評価します。 健康度評価を保健サービスの中で実施 健康度評価を健康だよりや広報紙などにより市民へ周知	<指標> 年間のべ健康度調査配布枚数 〔実績値〕 236枚(14年度) 〔目標値〕 300枚(各年度)
1-01-01-203(健康づくり課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
	事業主体	市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
母子保健事業	母子健康手帳の発行、母親・父親教室、栄養教室、妊婦及び乳幼児健康診査、健康相談、妊産婦、新生児、乳幼児訪問指導などを実施し、妊娠・出産・育児を支援します。 また、第2次茅ヶ崎市母子保健計画に基づき、子育て支援・親と子の心の健康づくり・思春期保健への取り組みを実施します。 子育て教室 実績値：2回（14年度） 目標値：3回（15年度） 思春期わくわく体験講座 実績値：2回（14年度） 目標値：4回（17年度） 絵本を通した親と子の心のふれあい指導事業 実績値：なし（14年度） 目標値：15年度から実施 心の健康相談 実績値：なし（14年度） 目標値：期間内実施 子育て支援センターとの連携による健康相談 実績値：なし（14年度） 目標値：期間内実施 母子保健ニーズのアンケート調査 実績値：なし（14年度） 目標値：期間内実施				<指標> 母子保健事業数 〔実績値〕 2事業（14年度末） 〔目標値〕 6事業（17年度末）
1-01-01-204（健康づくり課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
予防接種事業	感染症の発生を防ぐため、予防接種を実施します。 ポリオ・ツベルクリン・BCG接種は市で実施 三種混合・麻しん・風しん・日本脳炎・二種混合・インフルエンザは、協力医療機関で実施				<指標> 予防接種率 〔実績値〕 90.7%（14年度末） 〔目標値〕 100%（17年度末）
1-01-01-205（健康づくり課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
基本健康診査等事業	40歳以上の人の健康保持・増進のため、老人健康手帳の交付や基本健康診査・各種がん検診などを実施します。 基本健康診査や各種がん検診の受診促進のためのPR強化 老人健康手帳の交付 機能訓練の実施（寝たきり予防や言葉の訓練） 訪問指導の実施（在宅療養中の人や家族で保健指導が必要な人）				<指標> 基本健康診査受診率 〔実績値〕 47%（14年度末） 〔目標値〕 55%（17年度末）
1-01-01-206（健康づくり課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

1 - 2 医 療

1 目 標

- 市民にとってより適切な医療サービスが受けられるよう、保健・医療・福祉の連携体制を確立します。
- すべての市民が、いつでもそれぞれの状況に応じた対応が可能な医療体制の整備を進めます。

2 施策の方向

医 療

- (1) 地域医療体制の充実
- (2) 救急医療体制の充実
- (3) 災害時医療体制の充実
- (4) 市立病院の充実

3 計画事業

(1) 地域医療体制の充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
地域診療所と病院との連携による医療体制の整備	一次医療をになう地域診療所と二次医療機関としての病院との役割を明確にし、地域診療所と病院の連携による疾病の度合いに応じた医療を受けられる体制を整備します。 各医療機関相互の連携を推進	<指標> 年間推進委員会開催回数 病診連携医療機関数 〔実績値〕 3回(14年度) 100か所(14年度末) 〔目標値〕 3回(各年度) 200か所(17年度末)
1-01-02-101(健康づくり課)	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市・民間

事業名	事業概要	評価指標・目標値
かかりつけ医制度の推進	市民が日常の健康管理について相談し、良質な保健医療サービスを身近で受けることができ、必要に応じて二次医療機関への紹介や必要な保健サービスを受けるため、市民一人ひとりにかかりつけ医の定着を図ります。 各種健診や検診事業を通して、かかりつけ医制度推進のためのPR	<指標> 年間啓発回数 かかりつけ医の定着率 〔実績値〕 3回(14年度) なし 〔目標値〕 5回(各年度) 64%(17年度末)
1-01-02-102(健康づくり課)	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市・民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
保健・医療・福祉のネットワークシステムの整備	保健・医療・福祉のサービスの中から、市民一人ひとりが自分に必要なサービスの情報を得られるよう、保健・医療・福祉のネットワークの整備を図ります。 脳卒中情報システム・療育システムなどの制度の活用				<指標> ネットワーク整備検討会議開催回数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 2回(各年度)
1-01-02-103(健康づくり課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

(2) 救急医療体制の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
救急医療体制の充実	地域の限られた医療資源の有効活用を図るなかで、救急医療体制の整備を推進します。 一次救急医療の拠点としての休日急患センターの維持・管理 二次救急医療機関との連絡体制の整備				<指標> 第二次救急医療機関数 〔実績値〕 4か所 (14年度末) 〔目標値〕 4か所 (17年度末)
1-01-02-201(健康づくり課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

(3) 災害時医療体制の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
災害時医療体制の充実	地域の基幹病院としての機能を最大限に活用し、災害時の医療救護活動を迅速に行うため、救急医療体制の整備を図ります。 15年4月 市立病院開院に伴い、屋上のヘリコプター緊急着陸場を運用開始				<指標> ヘリポート運用開始年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 15年度
1-01-02-301(防災対策課)	事業実施年度	15年度			事業主体 市

(4) 市立病院の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
市立病院経営健全化の推進	市立病院は、地域の中心的病院として、地域における一般的医療の提供のほか、公的医療機関でなければ対応することが困難な高度・特殊・先駆的医療や救急・災害医療などの不採算な医療を担当すること、地域の医療水準の向上を図ることを目的とした教育・研修機能を担うことなど公共の福祉を増進することにつとめます。 一方で、地方公営企業法などにより、独立採算性という企業としての経済性も重視し、収支の均衡を図るよう経営の健全化につとめます。				<指標> 自己収支比率{(経営収益-繰入金)/経営費用} 〔実績値〕 85%(14年度) 〔目標値〕 90%(17年度)
1-01-02-403(病院経営推進課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
市立病院の医療機器の充実 ＜ハード事業＞	市民の医療に対する知識が向上し、医療機関を選択する意識も強くなるなかで、高度な医療を提供し、地域の中心的病院として市民の信頼と期待に応えるため、医療機器の充実を図ります。				＜指標＞ 年間医療機器買い替え台数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 1台(各年度)
1-01-02-402（病院経営推進課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

1 - 3 生涯スポーツ

1 目 標

- だれもが、いつでもスポーツに親しみ、健康づくりができる生涯スポーツ活動を推進します。
- 多様なスポーツ・レクリエーション活動が活発にできるよう指導者の育成とスポーツ・レクリエーション施設を整備・充実します。

2 施策の方向

生涯スポーツ

- (1) スポーツ・レクリエーション活動の充実
- (2) スポーツ・レクリエーション活動の振興
- (3) スポーツ・レクリエーション施設の整備

3 計画事業

(1) スポーツ・レクリエーション活動の充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
各種スポーツ教室やイベントの開催	スポーツ教室・講習会は、児童から高齢者までが参加でき、「運動・スポーツをしたいけれどできない人」にも配慮し、市民のニーズも高く、運動強度も高くない、安全で気軽に楽しめる種目などを選んで実施していきます。 また、教室終了後、参加者にスポーツの習慣化を提案していきます。特に各種スポーツ・レクリエーションのイベントは、幅広い年齢層の市民が気軽に参加できる内容などを検討し実施します。 市総合体育大会 家庭婦人大会 市民富士登山 スポーツ少年団交歓会 市民ふれあいウォーク 市民健康マラソン 高南一周駅伝競走大会 レクリエーションフェスティバル スポーツ教室（一般・女性・こども・親子・中高年対象）	< 指標 > 年間のべスポーツ教室等参加者数 〔実績値〕 1,400人(14年度) 〔目標値〕 1,500人(17年度)
1-01-03-101（スポーツ課）	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
指導者の育成	生涯スポーツ活動が充実した指導体制の下で行われるように、指導者の養成・確保・活用などを行います。 スポーツ医学講座の開催 体育指導委員野外活動研修会の開催 県や市体育協会などが実施している指導者バンク制度との連携 県が実施しているリーダーバンクのネットワーク化を県へ要請	< 指標 > 年間のべ講座・研修会参加者数 〔実績値〕 150人(14年度) 〔目標値〕 160人(17年度)
1-01-03-102（スポーツ課）	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
イベントや施設利用などの情報システムの整備	市民の目的や要望に適切したイベントや施設利用などの情報が提供できるよう、また効率的に施設利用ができるようにシステムを整備します。 スポーツ施設予約管理システムの機能充実 スポーツ・レクリエーション情報コーナーの充実 地域のスポーツに関する情報の収集 スポーツ情報の迅速な収集と提供 市民に利用しやすい情報システムの運営				< 指標 > 利用可能メディア数 〔実績値〕 1メディア(14年度末) 〔目標値〕 3メディア(17年度末)
1-01-03-103 (スポーツ課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(2) スポーツ・レクリエーション活動の振興

事業名	事業概要				評価指標・目標値
総合型地域スポーツクラブの育成	地域住民が、学校や地域のスポーツ施設などを拠点にして、複数の種目のスポーツなどに主体的・継続的に参加できるよう、関係団体などと連携をとりながら、自発的・自主的な運営による住民参加の総合型地域スポーツクラブを育成・支援します。 活動拠点（施設）の確保 運営準備委員会の開催 普及・啓発事業の実施 広域スポーツセンターとの連携				< 指標 > 活動拠点数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 3か所(17年度末)
1-01-03-201 (スポーツ課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

(3) スポーツ・レクリエーション施設の整備

事業名	事業概要				評価指標・目標値
学校開放体育施設やスポーツ広場・プールなどの効果的利用の整備	多様なスポーツ活動を自主的に地域で継続して行えるよう、学校開放体育施設やスポーツ広場などの効果的な利用を促進します。 学校開放体育施設 中学校夜間照明施設 円蔵スポーツ広場 小出暫定スポーツ広場				< 指標 > 年間のべ学校開放等利用件数 〔実績値〕 11,700件(14年度) 〔目標値〕 11,850件(17年度)
1-01-03-302 (スポーツ課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
スポーツ施設の整備	スポーツ・レクリエーションに親しみ、健康づくり・体力づくりができ、スポーツ資源として多くの市民が享受できるように、総合体育館・屋内温水プール・野球場など既存施設を含め整備します。				< 指標 > 年間のべ施設利用件数 〔実績値〕 17,000件(14年度) 〔目標値〕 17,300件(17年度)
1-01-03-303 (スポーツ課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

第2節 心がふれあう福祉社会づくり

1-1 地域福祉

1 目 標

●だれもが地域や家庭で、その人らしい自立した生活が送れるよう、地域と行政、保健・医療・福祉の連携による多様な総合的福祉サービスの提供と体制づくりを進めます。

2 施策の方向

地域福祉

- (1) 総合拠点の整備
- (2) 地域福祉推進体制の確立
- (3) 地域福祉意識の高揚
- (4) 自立の支援
- (5) 権利擁護の充実

3 計画事業

(2) 地域福祉推進体制の確立

事業名	事業概要	評価指標・目標値
地域福祉計画の策定	地域福祉の推進に関する市町村地域福祉計画を策定します。 計画策定にあたっては、市民や社会福祉関係者の意見を踏まえて策定します。 地域における福祉サービスの適切な利用の推進に関する事項 地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項 地域福祉に関する活動への住民参加の促進に関する事項	< 指標 > 地域福祉計画策定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 16年度
1-02-01-201 (保健福祉総務課)	事業実施年度	15年度16年度事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
地域福祉活動拠点の整備への助成	多様化している福祉ニーズに対応していくためには、地域での住民参加ができる地域福祉活動の場が必要です。その拠点として、既存の公共施設の転用や民間施設の借り上げなどを検討しながら、整備を図ります。 地域福祉活動拠点を市内12地区に設置	< 指標 > 活動拠点整数 〔実績値〕 1か所(14年度末) 〔目標値〕 2か所(17年度末)
1-02-01-202 (保健福祉総務課)	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 民間

(3) 地域福祉意識の高揚

事業名	事業概要				評価指標・目標値
地域福祉意識の高揚	地域でのふれあいや連帯感を深めるため、学習機会を提供し、地域福祉意識の高揚を図ります。 ボランティア大学 ボランティア講座 出前講座 介護講座（ねたきり老人・痴呆性老人） ホームヘルパー研修 社会福祉大会 親子映画祭 ボランティアまつり一月祭などの各種講座や研修・啓発事業の開催				< 指標 > 年間講座等開催回数 年間のべ講座等参加者数 〔実績値〕 45回(14年度) 3,487人(14年度) 〔目標値〕 50回(17年度) 4,185人(17年度)
1-02-01-301 (保健福祉総務課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

(4) 自立の支援

事業名	事業概要				評価指標・目標値
相談業務の充実	保健福祉に関する相談は、複雑多様化しているため専門的な知識が必要です。保健や福祉などの面で専門的な知識・経験のある人または資格のある職員などを配置し、相談体制の充実につとめます。 保健・福祉に関する総合相談の充実				< 指標 > 年間相談開催日数 〔実績値〕 開庁日(14年度) 〔目標値〕 開庁日(各年度)
1-02-01-401 (保健福祉総務課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(5) 権利擁護の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
権利擁護の充実	日常生活における福祉サービスの利用支援サービスもしくは財産管理保全サービスを行うことにより、障害者や高齢者などの在宅生活の安定を図り、権利を擁護するための事業の充実を図ります。 福祉サービス利用支援サービス 財産管理サービス 財産保全サービス				< 指標 > 相談開催日数 サービスの年間契約件数 〔実績値〕 開館日(14年度) 12件(14年度) 〔目標値〕 開館日(各年度) 15件(17年度)
1-02-01-501 (保健福祉総務課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

2 - 2 児童福祉

1 目 標

●安心して子どもを生み育てるための多様な保育ニーズに対応し、子どもたちが健やかに成長できるよう家庭や地域での子育て環境を整備します。

2 施策の方向

児童福祉

- (1) 子育て環境の整備・充実
- (2) 子育て支援の充実
- (3) 児童育成の支援
- (4) 母子・父子福祉の充実

3 計画事業

(1) 子育て環境の整備・充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
民間保育園への整備費助成 <ハード事業>	待機児童解消に向けた入園定数見直しのためや、特別保育事業の実施など保護者の多様な保育ニーズに応えるため、老朽化した民間保育園を改築し、保護者の望む創意工夫に満ちた施設の環境整備を図ります。	<指標> 民間保育園の定員 〔実績値〕 1,050人(14年度) 〔目標値〕 1,110人(17年度)
1-02-02-101 (児童福祉課)	事業実施年度	16年度
		事業主体 市・民間

(2) 子育て支援の充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
地域育児センターの設置及び助成	地域に開かれた社会資源として、保育園の持つ専門的機能を地域に開放し、育児に不安を持つ親の支援や地域福祉のための活動拠点として、地域育児センターを設置します。 育児相談 育児情報の提供 地域での世代間交流など	<指標> センター設置数 〔実績値〕 8か所(14年度末) 〔目標値〕 9か所(17年度末)
1-02-02-201 (児童福祉課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市・民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
家庭保育福祉員制度の充実	保育園の代替機能として、市に登録している家庭保育福祉員が、自宅で一定条件のもとに児童の保育を行います。 対象となる児童は、保護者の労働、疾病などにより、保育に欠ける生後6週間以上の乳児から3歳未満の児童です。 登録要件 児童の養育に熱意があり、必要な知識と技能・経験がある人 市内に住所がある25歳以上65歳未満の健康な人 同居の家庭に6歳未満の児童が2人以上いなく、児童の保育に専念できる人など				<指標> 家庭保育福祉員登録数 [実績値] 3人(14年度末) [目標値] 10人(17年度末)
1-02-02-204 (児童福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
子育て支援センターの整備 <ハード事業>	子育て家庭に対する育児支援を行うための活動拠点として、子育て支援センターを整備します。 センターでは、子育てアドバイザーを配置し、子育て家庭などに対する育児不安をはじめとした相談指導を行います。 また、子育てサークルの育成・支援や子育てに関する情報提供なども行います。				<指標> センター整備数 [実績値] 2か所(14年度末) [目標値] 3か所(15年度末)
1-02-02-202 (児童福祉課)	事業実施年度	15年度			事業主体 市

(3) 児童育成の支援

事業名	事業概要				評価指標・目標値
放課後児童健全育成事業 <ハード事業>	保護者が労働などにより昼間家庭にいない小学校児童を対象とし、地域の積極的な協力を得ながら、適切な生活の場を確保するため、遊びを主とした健全な育成活動のための施設を整備します。 各年度1か所整備				<指標> 放課後児童クラブ団体数 公設放課後児童クラブ整備箇所数 [実績値] 17団体(14年度末) 3か所(14年度末) [目標値] 18団体(17年度末) 6か所(17年度末)
1-02-02-302 (青少年課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(4) 母子・父子福祉の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
母子・父子家庭への支援体制の充実	関係機関との連絡体制強化につとめ、相談業務を充実させるとともに、ひとり親家庭に対し、経済的支援など自立促進を図るための支援体制を充実します。 母子家庭への資金の貸付・利子補給 児童扶養手当の支給(母子家庭とそれに準じる世帯) 家庭児童相談室における相談業務 母子・父子家庭の親子ふれあい大会				<指標> 相談開催日数 [実績値] 開庁日(14年度) [目標値] 開庁日(各年度)
1-02-02-401 (児童福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

2 - 3 高齢者福祉

1 目 標

- 高齢者の社会参加の機会を確保し、健康で生きがいのある自立した生活が送れる環境をつくります。
- 介護保険はサービス提供事業者との連携を図り、地域介護システムを構築し、地域に即した安定的かつ効率的な事業運営を行います。
- 公・私の協働による福祉サービスの質の確保と向上を図り、適切なサービス提供を確立します。

2 施策の方向

高齢者福祉

- (1) 長寿を喜び合える社会づくり
- (2) 介護保険の充実
- (3) すべての世代が共に支え合う社会
- (4) 施設整備とサービス提供体制の確立

3 計画事業

- (1) 長寿を喜び合える社会づくり

事業名	事業概要	評価指標・目標値
シルバー人材センターの充実	高齢者の能力を活かした就業の機会を確保し、社会参加を通して生きがいを見出すことを目的に、活力ある地域社会づくりに貢献している（社）茅ヶ崎市シルバー人材センターの活動に対して助成します。	<指標> 会員登録者数 年間就業員数 〔実績値〕 1,100人(14年度末) 770人(14年度) 〔目標値〕 1,187人(17年度末) 1,831人(17年度)
1-02-03-101 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 民間

事業名	事業概要	評価指標・目標値
老人クラブ活動への指導と助成	茅ヶ崎市老人クラブ連合会を通じて、各老人クラブの活動を指導し、その活動に対して助成します。 老人クラブは、おおむね60歳以上の同一地域内に住む高齢者が、ボランティア活動や生きがいを高めるための活動、健康づくりに関する活動などを行う団体	<指標> 老人クラブ会員数 〔実績値〕 6,204人(14年度末) 〔目標値〕 6,300人(17年度末)
1-02-03-104 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	高齢者が家庭・地域などの各分野で、豊かな経験と知識・技能を生かして、生涯を健康で生きがいをもって社会活動ができるよう、茅ヶ崎市老人クラブ連合会へ委託して実施します。 レクリエーションダンス教室 社交ダンス教室 カラオケ教室 医療講座 色鉛筆教室 健康ウォーキング 水墨画教室 手工芸教室 (年度によっては、内容に変更があります。)				<指標> 年間教室等開催回数 年間のべ教室等参加者数 〔実績値〕 8回(14年度) 390人(14年度) 〔目標値〕 9回(17年度) 450人(17年度)
1-02-03-105 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(2) 介護保険の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
介護保険事業計画の策定	第2期介護保険事業計画は、平成15年度から平成19年度までの5年間ですが、3年ごとに達成状況などの点検も含めた見直しを行います。 平成16年度に意向調査を行い、平成17年度に第3期介護保険事業計画を策定します。 14年度に第2期介護保険事業計画策定				<指標> 第3期介護保険事業計画策定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
1-02-03-201 (介護保険課)	事業実施年度		16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
介護保険事業	要介護者など、その人が持つ能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、社会保険方式により必要な保健・医療・福祉サービスの給付を行います。 その財源は法に基づく割合により国県市と被保険者が応分の負担をします。				<指標> 受給者率 〔実績値〕 86%(14年度末) 〔目標値〕 87%(17年度末)
1-02-03-205 (介護保険課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

(3) すべての世代が共に支え合う社会

事業名	事業概要				評価指標・目標値
グループホームの確保と支援	グループホームは、痴呆性的高齢者を対象として、共同生活を通じて日常生活上の世話や機能訓練を行う、要介護の人を対象とした施設です。 おおむね60歳以上で同一家屋内で食事など互いに生活を共同化できる人を対象に施設の確保を支援します。				<指標> グループホーム個所数 グループホーム室数 〔実績値〕 3か所(14年度末) 26室(14年度末) (14年度末) 〔目標値〕 5か所(17年度末) 46室(17年度末)
1-02-03-301 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
生きがい活動支援通所事業	市内3か所の公設ケアセンターにおいて利用対象者の希望や身体状況に応じ、生きがい活動援助員によるきめ細やかなサービスを提供します。 利用対象者 おおむね60歳以上のひとり暮らし高齢者など 職員の配置 本事業を実施するために、生きがい活動援助員を1人以上配置 生きがい活動援助員の業務 日常動作訓練から趣味活動などの各種事業を計画的に実施				<指標> 生きがい活動援助員数 年間利用者数 〔実績値〕 3人(14年度末) 29人(14年度) 〔目標値〕 3人(17年度末) 40人(17年度)
1-02-03-302 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(4) 施設整備とサービス提供体制の確立

事業名	事業概要				評価指標・目標値
生活管理指導短期宿泊	要介護認定では非該当(自立)と判定された人でも、日常の基本的な生活習慣が欠けている人への支援を、養護老人ホームを利用した短期間(30日以内)の宿泊によって行います。 また虚弱高齢者が社会的な要因で一時的な利用を望む場合にも、対応を図ります。				<指標> 年間のべ利用者人数 年間のべ利用日数 〔実績値〕 11人 88日 (14年度) 〔目標値〕 24人 120日 (17年度)
1-02-03-407 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
緊急短期入所	介護者の社会的理由により、一時的に在宅介護を受けることが困難になった寝たきり老人・痴呆性老人・虚弱老人を対象に特別養護老人ホームで養護し、要介護者を介護している人への身体的・精神的・経済的負担の軽減を図ります。 特別養護老人ホームでの短期間(30日以内)の宿泊による日常生活の支援				<指標> 年間のべ利用者数 年間のべ利用日数 〔実績値〕 3人(14年度) 20日(14年度) 〔目標値〕 12人(17年度) 160日(17年度)
1-02-03-408 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
寝具乾燥・丸洗いサービス	寝たきり老人や痴呆性老人で、失禁のある人が使う寝具類などの洗濯・乾燥を行い、衛生管理を図ります。 乾燥 年8回 丸洗い 年4回				<指標> 年間のべ利用者数 年間のべ利用回数 〔実績値〕 50人(14年度) 194回(14年度) 〔目標値〕 60人(17年度) 400回(17年度)
1-02-03-409 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
緊急通報装置貸与	急病や災害などの緊急時に迅速な対応ができるよう、一人暮らし高齢者世帯などに、緊急事態を自動的に受信センターに通報する機器を貸与します。				<指標> 年間利用利用者数 〔実績値〕 263人(14年度) 〔目標値〕 290人(17年度)
1-02-03-410 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
介護用品支給サービス	介護保険要介護4または5に相当する在宅の高齢者で、市民税非課税世帯に属する人を介護している家族の身体的・精神的・経済的負担の軽減を図るため、介護用品を支給します。 紙おむつ・尿取りパットを支給				<指標> 年間利用者数 年間利用件数 〔実績値〕 35人(14年度) 408件(14年度) 〔目標値〕 70人(17年度) 800件(17年度)
1-02-03-411 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
給食サービス	一人暮らし高齢者や高齢者世帯などで調理が困難な人に、定期的に栄養のバランスを考慮した給食を提供します。 また、配食時に利用者の安否も確認します。 利用対象者1人に対し、1日1食週5回まで、昼食を提供				<指標> 年間利用者数 年間配食数 〔実績値〕 317人(14年度) 52,000食(14年度) 〔目標値〕 350人(17年度) 60,000食(17年度)
1-02-03-412 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
徘徊高齢者早期発見位置お知らせサービス	痴呆性老人が徘徊したときに、早期に発見できるシステム機器を活用し、その居場所を家族などに知らせる事故防止につとめ、家族などが安心して介護できる環境を整備します。 また、茅ヶ崎市・寒川町を主体として神奈川県保健福祉事務所・茅ヶ崎警察署・ボランティアグループなどと連携をとった広域な事業の構築も進めます。 探索システム機器の貸与 人的なネットワークによる広域的な連携による探索				<指標> 探索システム機器保有台数 年間の探索システム利用者数 〔実績値〕 12台(14年度末) 18人(14年度) 〔目標値〕 15台(17年度末) 20人(17年度)
1-02-03-413 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
成年後見制度利用支援事業	成年後見制度の審判請求を行うことが必要と認める人のうち、助成を受けなければ制度の利用が困難な人を支援します。 審判の請求にかかる費用や後見人に対する報酬を助成				< 指標 > 年間広報紙等掲載回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(各年度)
1-02-03-414 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
ボランティア地域介護支援事業	介護保険の対象とならない高齢者のニーズや、介護保険によるサービスでは対応できないニーズに対応できるよう、地域ボランティアなどによる高齢者支援体制の構築を推進し、地域の福祉の向上を図ります。 介護入門講座など実践的な講座を開催 ボランティアの養成と活動支援				< 指標 > 年間のべ講座参加人数 年間のべ支援グループ数 〔実績値〕 100人(14年度) なし(14年度) 〔目標値〕 120人(各年度) 3グループ(各年度)
1-02-03-415 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
住宅改修支援事業	身体機能の低下などで介護が必要な高齢者や障害者、またはその家族が高齢者や障害者の生活に適するように住宅を改良する場合に、必要に応じて専門的な助言及び指導を行います。 対象者は、市内に住所がある人で次のいずれかに該当する人のいる世帯 (1)介護を要するおおむね65歳以上の高齢者 (2)1級～3級までの身体障害のある人 (3)知能指数35以下と判定された人 住宅改良チームの組織は、介護福祉士・理学療法士・建築士などで構成 毎月2回の窓口相談と毎月2回の現地調査				< 指標 > 年間相談開設日数 〔実績値〕 17日(14年度) 〔目標値〕 42日(17年度)
1-02-03-417 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
住宅改良費助成事業	身体機能の低下などで介護が必要な高齢者や障害者、またはその家族が高齢者や障害者の生活に適するように住宅を改良する場合に、その費用を助成します。 対象者は、市内に住所がある、おおむね65歳以上の要介護高齢者が対象 助成対象工事 昇降機の設置工事				< 指標 > 年間助成件数 〔実績値〕 6件(14年度) 〔目標値〕 10件(各年度)
1-02-03-418 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
軽度生活援助事業	介護保険法による要介護認定で非該当（自立）と判定された高齢者のうち、日常生活でヘルパーの援助が必要な高齢者のために家事援助を行います。				<指標> 年間のべ利用者数 年間のべ利用時間 〔実績値〕 2人(14年度) 10時間(14年度) 〔目標値〕 9人(各年度) 153時間(各年度)
1-02-03-419（高齢福祉課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
高齢者保健福祉計画の見直し	茅ヶ崎市高齢者保健福祉計画は、平成12年度から平成22年度までを計画の期間とし、平成12年度から平成16年度までの5年間の第1期計画期間としています。 平成14年度に計画の達成状況などを含めて見直しを行っており、今後も3年ごとに同様の見直し作業を行います。				<指標> 見直し・点検実施年度 〔実績値〕 14年度 〔目標値〕 17年度
1-02-03-420（高齢福祉課）	事業実施年度			17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
在宅介護支援センター運営事業	在宅介護支援センター運営事業は、寝たきりや痴呆性などで援護を必要としている高齢者やその家族のために、在宅介護についての総合的な相談を24時間体制で受け付けます。 基幹型 1か所 地域型 11か所				<指標> 24時間相談体制の在宅介護支援センター数 〔実績値〕 12か所(14年度末) 〔目標値〕 14か所(17年度末)
1-02-03-421（高齢福祉課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
介護保険周辺整備事業	介護保険事業の円滑な実施を推進するため、介護サービス相談員派遣事業など介護保険の周辺整備を図ります。				<指標> 月間相談員派遣回数 〔実績値〕 28回(14年度) 〔目標値〕 40回(17年度)
1-02-03-423（介護保険課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
特別養護老人ホーム等建設助成 ＜ハード事業＞	茅ヶ崎市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき、介護保険の要介護度1以上の人に対し、入浴・排泄・食事などの介護、その他日常生活上の世話、機能訓練、健康管理、療養上の世話を行う入所施設である、特別養護老人ホームなどの建設に対し助成します。 助成予定 2 か所				< 指標 > 助成件数 ホーム数 ホームベッド数 〔実績値〕 7件(14年度末) 6か所(14年度末) 392ベッド(14年度末) 〔目標値〕 2件(期間内) 8か所(17年度末) 500ベッド(17年度末)
1-02-03-401 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度		事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
ケアセンターの整備 ＜ハード事業＞	介護保険制度の通所介護を行うデイサービスセンターと、在宅の寝たきりや痴呆性の高齢者の介護の相談や福祉サービスの申請代行などを行う在宅介護支援センターを併せた地域の拠点として、ケアセンターを整備します。 これにより、高齢者の自立的生活の助長や心身機能の維持向上と、その家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ります。 建設助成 1 か所 建設 1 か所				< 指標 > センター整備個所数 センター定員 〔実績値〕 12か所(14年度末) 290人(14年度) 〔目標値〕 14か所(17年度末) 335人(17年度)
1-02-03-403 (高齢福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間・市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
在宅介護支援センターの整備 ＜ハード事業＞	住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域ケア体制の構築のための施設である在宅介護支援センターを整備します。 センターでは、寝たきりや痴呆性などで援護を必要としている高齢者やその家族、要援護となるおそれのある高齢者のために、在宅介護についての総合的な相談を24時間体制で受け付けます。 建設 1 か所				< 指標 > センター整備個所数 相談件数 〔実績値〕 12か所(14年度末) 3,300件(14年度) 〔目標値〕 14か所(17年度末) 4,000件(17年度)
1-02-03-404 (高齢福祉課)	事業実施年度		16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
介護老人保健施設の整備 <ハード事業>	介護老人保健施設は、看護や医学的管理の下で介護・機能訓練など必要な医療や日常生活援助を行い、家庭への復帰を目指すリハビリを重点に置いた施設です。 この施設を整備する医療法人などに、整備に要する経費に対して予算の範囲内において補助金を交付します。				<指標> 施設数 ベッド数 〔実績値〕 3か所(14年度末) 290床(14年度) 〔目標値〕 4か所(17年度末) 422床(17年度)
1-02-03-422 (介護保険課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間



2 - 4 障害児（者）福祉

1 目 標

- 障害軽減のための早期発見・早期治療を促す一環した療育システムを確立します。
- 在宅福祉サービスや福祉施設サービスの充実を図り、自立と社会参加を促進します。

2 施策の方向

障害児（者）福祉

- (1) 在宅福祉サービスの充実
- (2) 福祉施設サービスの充実
- (3) 療育システムの確立
- (4) 自立と社会参加の支援

3 計画事業

(1) 在宅福祉サービスの充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
訪問型サービスと施設利用型サービスの充実	平成15年度から始まる支援費制度における在宅福祉サービス利用者の支援をします。また、支援費制度に該当しない巡回入浴サービス利用者へも支援してまいります。	＜指標＞ 年間のべ利用者数 〔実績値〕 6,000人(14年度) 〔目標値〕 9,000人(各年度)
1-02-04-101 (障害福祉課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
住宅設備改善への助成	障害者が住宅設備を生活しやすく改善するときに、住宅改良相談窓口を整備し、専門家による適切なサービスを提供します。 また、設備改善には、費用を助成します。 障害者世帯の住宅改善の相談 住宅改善費の助成	＜指標＞ 助成件数 〔実績値〕 36件(14年度) 〔目標値〕 40件(各年度)
1-02-04-102 (障害福祉課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 民間

(2) 福祉施設サービスの充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
つつじ学園の整備 ＜ハード事業＞	建物の老朽化に伴う改善や耐震補強工事を行います。 あわせて、利用園児数に合った指導教室の改善を図ることから、内部の改装も行います。	＜指標＞ 耐震補強工事完了年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 期間内
1-02-04-201 (障害福祉課)	事業実施年度	16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
デイサービス施設への助成 ＜ハード事業＞	介護者の負担軽減を図り、より充実したサービスを提供するため、地域におけるサービス拠点としてのデイサービス事業の施設建設に対して建設費を助成します。				＜指標＞ デイサービス施設数 〔実績値〕 1か所（14年度末） 〔目標値〕 2か所（17年度末）
1-02-04-202（障害福祉課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
知的障害者の入所更正施設への助成 ＜ハード事業＞	知的障害者入所更生施設の整備を図るため、施設建設に対して建設費を助成します。				＜指標＞ 入所更正施設数 〔実績値〕 1か所(14年度末) 〔目標値〕 2か所(17年度末)
1-02-04-203（障害福祉課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

（３）療育システムの確立

事業名	事業概要				評価指標・目標値
相談体制・健診体制・障害児保育の充実	障害の疑いのある児や障害児の育児相談が容易にでき、療育指導や統合保育が一環して行われるような療育システムを確立し、障害の軽減に有効な早期発見・早期治療を図ります。				＜指標＞ 年間相談開催回数 〔実績値〕 開庁日(14年度) 〔目標値〕 開庁日(17年度)
1-02-04-301（障害福祉課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
療育相談室の整備 ＜ハード事業＞	障害の疑いのある児や障害児の相談を含めた指導の充実を図ることを目的として、療育システムの拠点となる施設を整備します。 鉄骨造 1階建 建築面積300㎡ 集団観察室兼PT室 発達検査室 言語室 相談室 控え室兼情報室 事務室 教材倉庫室 トイレ シャワー室 給湯室				＜指標＞ 療育相談室設置年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 15年度
1-02-04-302（障害福祉課）	事業実施年度	15年度			事業主体 市

（４）自立と社会参加の支援

事業名	事業概要				評価指標・目標値
地域作業所への支援	民間活力による地域作業所の整備を進めるため、民間が地域作業所を運営していく際の運営費を助成します。				＜指標＞ 地域作業所数 地域作業所従事者数 〔実績値〕 12か所(14年度末) 216人(14年度末) 〔目標値〕 14か所(17年度末) 226人(17年度末)
1-02-04-401（障害福祉課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
通所授産施設への助成 <ハード事業>	民間活力による知的障害者通所授産施設の整備を進めるため、民間が施設を建設する際の建設費を助成します。				<指標> 通所授産施設数 通所授産施設利用者数 〔実績値〕 1か所(14年度末) 10人(14年度末) 〔目標値〕 2か所(17年度末) 20人(17年度末)
1-02-04-402 (障害福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
生活ホーム・グループホームへの支援	民間活力による生活ホーム・グループホームの整備を進めるため、民間が設置・運営していく際の建設費と運営費を助成します。				<指標> 生活ホーム・グループホーム数 生活ホーム・グループホーム利用者数 〔実績値〕 8か所(14年度末) 42人(14年度末) 〔目標値〕 10か所(17年度末) 52人(17年度末)
1-02-04-403 (障害福祉課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間



2 - 5 勤労者福祉

1 目 標

- 勤労者の生活の安定と向上、福祉の充実を図り、豊かな勤労者生活を実現します。
- 勤労者の雇用の促進と安定を図るとともに、職場環境の改善を支援します。

2 施策の方向

勤労者福祉

- (1) 勤労者福祉の充実
- (2) 勤労者福祉施設の充実
- (3) 職場環境の改善
- (4) 就業機会の創出

3 計画事業

(1) 勤労者福祉の充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
勤労者福利厚生事業	市内中小企業勤労者の生活の安定と向上、福祉の充実を図るため、生活資金や住宅の確保の支援や、共働き世帯のための育児講座などを実施します。 また、就業形態の多様化や勤務時間の短縮など、生活にゆとりを求める志向への変化に対応するため、余暇活動を支援する事業の提供や文化教養講座などを実施します。	< 指標 > 年間講座等開催回数 年間のべ講座等参加者数 〔実績値〕 8回(14年度) 210人(14年度) 〔目標値〕 8回(各年度) 210人(各年度)
1-02-05-101 (商工労政課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
各種融資制度・貸付制度の充実	市内在住勤労者を対象に豊かな暮らしと生活の安定を図るため、耐久消費材の購入や家屋の増改築費など、生活資金を低利で融資する「生活資金融資制度」を実施します。 また、勤労者の住宅取得を促進するために、自己居住用住宅の新築・増改築・購入を目的として中央労働金庫より融資を受けたとき、借入に伴う償還利子の一部を補給する「住宅資金利子補給制度」を実施します。	< 指標 > 年間広報紙等掲載回数 年間融資貸付利用率 〔実績値〕 2回(14年度) 64.3%(14年度) 〔目標値〕 2回(各年度) 70.0%(17年度)
1-02-05-102 (商工労政課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
文化・レクリエーション活動の開催	毎年、文化・レクリエーション活動のひとつとして、競技種目を卓球と定め、茅ヶ崎市・藤沢市・寒川町の輪番制で「湘南地区障害者スポーツ大会」を開催します。				<指標> 年間スポーツ大会開催回数 年間スポーツ大会参加者数 〔実績値〕 1回(14年度) 250人(14年度) 〔目標値〕 1回(各年度) 250人(各年度)
1-02-05-103 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
研修・講習会の開催	勤労市民の社会的地位の向上と意識の高揚のため、研修会や講座を開催します。				<指標> 年間研修会等開催回数 年間のべ研修会等参加者数 〔実績値〕 8回(14年度) 210人(14年度) 〔目標値〕 8回(各年度) 210人(各年度)
1-02-05-104 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(2) 勤労者福祉施設の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
勤労市民会館の充実	市内の中小企業に勤務する勤労者の福利厚生のもととして、活発な利用を促進します。 15年度 開館日を拡大				<指標> 年間利用者数 〔実績値〕 81,000人(14年度) 〔目標値〕 86,000人(17年度)
1-02-05-201 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(3) 職場環境の改善

事業名	事業概要				評価指標・目標値
相談事業の充実	労働関係機関が行っている各種相談の窓口と連携し、高年齢者や障害者のための就職相談をはじめとした相談を実施し、より一層相談事業の充実につとめます。 高年齢者や障害者のための就職相談 一般労働相談会 専門家による特別労働相談会 街頭労働相談会 パート労働相談会				<指標> 年間のべ各種相談開催回数 〔実績値〕 13回(14年度) 〔目標値〕 13回(各年度)
1-02-05-301 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
快適な職場環境づくりの推進	厳しい経済情勢のなかで、仕事や職場に関する不安、悩みやストレスなどを感じる勤労者が増加しています。このような、職場におけるメンタルヘルス対策についての啓発につとめます。				< 指標 > 年間セミナー開催回数 年間セミナー参加者数 [実績値] なし(14年度) なし(14年度) [目標値] 1回(各年度) 30人(各年度)
1-02-05-302 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(4) 就業機会の創出

事業名	事業概要				評価指標・目標値
雇用情報ネットワークサービス	求人情報・求職申し込みや雇用保険の手続きの案内などを検索できるよう、ハローワーク（公共職業安定所）システムを積極的に活用します。				< 指標 > 年間のべ求人情報利用者数 [実績値] 4,050人(14年度) [目標値] 4,250人(17年度)
1-02-05-401 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
再就職支援事業	厳しい雇用状況下にある中高年齢者などの再就職を促進することと、雇用機会に対応できる人材の育成を図るために、再就職ワークセミナーや就業支援講習会などを実施します。				< 指標 > 年間のべ講習会等開催回数 年間のべ講習会等参加者数 [実績値] 5回(14年度) 130人(14年度) [目標値] 7回(各年度) 210人(各年度)
1-02-05-402 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

第3節 清潔で安全を守るまちづくり

3-1 快適環境

1 目 標

- 日常生活で発生する都市型公害の防止を図り、エネルギーや水・資源の効率的利用を促進し、環境負荷の少ない持続的発展が可能な社会を構築します。
- 美化意識の向上と環境美化活動の推進を図り、清潔で美しい生活環境を確保します。
- 廃棄物の不法投棄や公害、化学物質などの監視体制と指導体制の強化につとめ、市民の安全と快適な市民生活を守ります。

2 施策の方向

快適環境

- (1) 地球環境への配慮
- (2) 環境意識の高揚
- (3) 環境美化の推進
- (4) 公害防止対策の充実
- (5) 不法投棄の防止
- (6) 監視・指導体制の強化

3 計画事業

(1) 地球環境への配慮

事業名	事業概要	評価指標・目標値
低公害車の導入指導	二酸化窒素などの大気汚染物質や地球温暖化に影響を及ぼす主要物質である二酸化炭素の発生源となる自動車からの汚染物質の排出削減対策として、市民や事業者への利用促進のための啓発・指導を行います。 また、市も積極的に低公害車を導入します。 公用車への率先した低公害車の導入 低公害車に関する情報の収集と提供 低公害車導入に向けた普及・啓発活動の実施 低公害車導入に向けた支援策の調査・研究	< 指標 > 導入台数(公用車) 〔実績値〕 98台(14年度末) 〔目標値〕 128台(17年度末)
1-03-01-101 (環境政策課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市・民間

事業名	事業概要	評価指標・目標値
自然エネルギーの利用促進	省エネルギーの推進策として自然エネルギーを利用し、公共施設への太陽光発電設備やソーラーシステムの導入につとめます。 また、一般住宅や民間施設での太陽光発電設備などに関する情報提供により、導入の促進につとめます。 省エネルギー対策の普及・啓発 公共施設への太陽光発電設備やソーラーシステムの導入 自然エネルギーの利用促進に関する情報の収集と提供 省エネルギーの促進や自然エネルギーの利用促進に向けた支援策の調査・研究	< 指標 > 年間啓発イベント開催回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(各年度)
1-03-01-102 (環境政策課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市・民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
クリーンエネルギービジョン策定の検討	まちづくりを進める上で、太陽光や風力をはじめとする地域資源の有効活用を検討します。 また、エネルギー利用の効率化、省エネルギーの推進、環境保全などを視野に入れた新エネルギー導入の指針としてビジョン策定を検討します。 新エネルギービジョンに関する検討 省エネルギービジョンに関する検討				<指標> ビジョン策定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
1-03-01-103 (環境政策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(2) 環境意識の高揚

事業名	事業概要				評価指標・目標値
環境影響評価制度の調査研究	本市の特性を踏まえた制度の確立を検討します。 検討にあたっては、今後の本市の望ましい環境のあり方や守るべき環境の側面、懸念される開発事業などの洗い出し、本制度にかかる市民参加のあり方を考慮します。 先進自治体の事例の調査・研究 本市の環境特性を踏まえた制度の検討				<指標> 年間検討会議開催回数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 1回(各年度)
1-03-01-201 (環境政策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
市民環境学習講座の開設	環境保全の意義や効果をわかりやすく市民に伝え、活動を広げていくことを目的に市民環境学習講座を開設します。 講座の開設は、市民組織のリーダー、環境分野における専門的な知識や経験を持つ市民や企業の環境部門担当者などの協力を得ながら行います。 環境アドバイザー制度の検討 環境市民会議の支援・活用 環境学習プログラムの充実 こどもエコクラブの活動支援				<指標> 年間講座開催回数 〔実績値〕 4回(14年度) 〔目標値〕 5回(各年度)
1-03-01-202 (環境政策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
環境管理システムの推進	茅ヶ崎市環境基本条例の理念や茅ヶ崎市環境基本計画に掲げられた目標を実現し、地球環境を保全するため、市は環境管理システムにより一消費者・一事業者として率先して環境負荷の少ない事務事業や環境に配慮した公共事業の実施につとめます。 環境に配慮した庁内率先行動計画の円滑な実施 庁内率先行動計画の改善 内部監査制度の構築 職員研修における環境教育の実施 ISO14001の調査・研究				<指標> 年間職員研修開催回数 〔実績値〕 3回(14年度) 〔目標値〕 3回(各年度)
1-03-01-203 (環境政策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(3) 環境美化の推進

事業名	事業概要				評価指標・目標値
ごみポイ捨て防止対策の推進	ごみのポイ捨て防止に関する普及・啓発事業を実施するほか、茅ヶ崎市民の美しく健康的な生活環境を守る条例の実効性を担保するための具体的施策を検討し、施策の実現可能なものから実施します。 ポイ捨て防止看板の配布 ごみ持ち帰り啓発街頭キャンペーン				< 指標 > 年間看板配布枚数 年間キャンペーン開催回数 〔実績値〕 なし 3回(14年度) 〔目標値〕 30枚(各年度) 3回(各年度)
1-03-01-301 (環境保全課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

(4) 公害防止対策の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
合併処理浄化槽の設置 <ハード事業>	生活系排水による公共用水域の水質汚濁の防止や生活環境の悪化を防止するため、市街化調整区域での合併処理浄化槽の設置を推進し、設置費を助成します。				< 指標 > 設置助成件数 〔実績値〕 479件(14年度末) 〔目標値〕 650件(17年度末)
1-03-01-401 (下水道総務課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

(5) 不法投棄の防止

事業名	事業概要				評価指標・目標値
不法投棄の防止事業	廃棄物が適正に処理されるよう、廃棄物の不法投棄監視体制の強化を図り、不法投棄を未然に防止します。 昼夜の監視パトロールを実施 警察など関係機関による情報交換や監視体制の充実強化 地域生活環境の保全を確保				< 指標 > 年間パトロール実施日数 年間警告看板設置箇所数 年間投棄物回収量 〔実績値〕 260日(14年度) 80か所(14年度) 50トﾝ(14年度) 〔目標値〕 260日(各年度) 80か所(各年度) 50トﾝ(各年度)
1-03-01-501 (収集事務所)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(6) 監視・指導体制の強化

事業名		事業概要				評価指標・目標値
公害対策事業		生活環境の保全と公害防止を推進するため、県や関係機関との連携を密にし、大気汚染・水質汚濁・騒音などの監視・指導の強化を図ります。				<指標> 公害測定等事業数 〔実績値〕 3事業（14年度） 〔目標値〕 4事業（17年度）
		有害大気汚染物質の測定				
		測定項目数	実績値：9項目（14年度）			
			目標値：19項目（17年度）			
		河川の水質測定・分析				
		測定・分析回数	実績値：54回（14年度）			
			目標値：60回（17年度）			
		海域の水質測定				
		測定回数	実績値：なし（14年度）			
			目標値：14回（17年度）			
		一般地域の環境騒音測定				
		測定地点数	実績値：19地点（14年度）			
			目標値：30地点（17年度）			
1-03-01-601（環境保全課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体市	

3 - 2 廃棄物

1 目 標

- 市民、事業者、行政の連携により、適正なごみ処理の仕組みづくりを進め、資源循環型社会を構築します。

2 施策の方向

廃棄物

- (1) ごみの減量化の推進
- (2) ごみリサイクルの推進
- (3) ごみ収集システムの確立
- (4) ごみ処理・処分施設の充実

3 計画事業

(1) ごみの減量化の推進

事業名	事業概要				評価指標・目標値
ごみの有料化の検討	ごみの排出抑制や減量化を推進し、排出者相互の負担の公平を確保するため、排出者からの排出量に応じたごみの有料化の実施を検討します。				< 指標 > 基礎調査完了年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
1-03-02-101 (ごみ対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
生ごみ処理機購入補助事業	ごみの減量化対策として、生ごみ処理容器や電動式生ごみ処理機を設置する家庭に対して購入費の一部を助成することにより、その普及の拡大を図り、生ごみの排出抑制・減量化をより一層推進します。				< 指標 > 補助台数 〔実績値〕 5,500台(14年度末) 〔目標値〕 6,100台(17年度末)
1-03-02-102 (ごみ対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

(2) ごみリサイクルの推進

事業名	事業概要				評価指標・目標値
焼却灰等有効利用事業	電気炉溶融によるスラグ処理の安全性とスラグの用途先の活用についての基礎試験を実施し、将来の焼却灰などの溶融処理を推進します。 焼却灰等溶融処理量（14年度末）2,505トン				<指標> 年間溶融処理量 〔実績値〕 1,000トン(14年度) 〔目標値〕 2,000トン(17年度)
1-03-02-201（清掃事業所）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(3) ごみ収集システムの確立

事業名	事業概要				評価指標・目標値
分別収集計画の策定	茅ヶ崎市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に基づき、容器包装廃棄物の分別収集計画を策定し、ごみの減量化と資源化を推進します。				<指標> 分別収集計画改訂年度 〔実績値〕 14年度 〔目標値〕 17年度
1-03-02-301（ごみ対策課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(4) ごみ処理・処分施設の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
広域のごみ処理システムの調査研究	神奈川県ごみ処理広域化指針や神奈川県ごみ処理広域化計画に基づき、湘南東ブロック（茅ヶ崎市・藤沢市・寒川町）におけるごみ処理の広域化を推進するため、広域のごみ処理システムの調査研究を行います。 湘南東ブロックごみ処理広域化実現可能性調査				<指標> 年間調査研究会議開催回数 〔実績値〕 12回(14年度) 〔目標値〕 12回(各年度)
1-03-02-403（ごみ対策課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 県・市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
一般廃棄物最終処分場の建設 <ハード事業>	ごみの処理は、自区域内処理が原則です。 既設埋一般廃棄物最終処分場の埋立が終了するため、新たに一般廃棄物最終処分場を建設します。 全体計画 開発面積 26,860㎡ 最終処分場総面積 25,700㎡ 浸出水処理施設能力 50立方メートル/日 埋立面積 16,850㎡ 浸出水調整槽 5,600立方メートル 埋立容量 186,000立方メートル 15年度完成予定				<指標> 一般廃棄物最終処分場の建設完了年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 15年度
1-03-02-401（清掃施設整備課）	事業実施年度	15年度			事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
リサイクルプラザの建設 ＜ハード事業＞	容器包装に係る分別収集及び再商品化促進等に関する法律（容器包装リサイクル法）に対応した資源化再生処理施設や普及・啓発の施設であるリサイクルプラザを建設し、ごみの減量とリサイクルの推進を図ります。 施設内容 処理棟 びん・かん・ペットボトル資源化施設 プラザ棟 不用品の修理・再生の場としての機能、再生品や不用品の交換・流通の場としての機能、リサイクルに関する情報交換・啓発の場の機能、地域や市民団体の活動支援のためのコミュニティ形成機能 16年度完成予定				＜指標＞ リサイクルプラザ 建設完了年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 16年度
1-03-02-402（清掃施設整備課）	事業実施年度	15年度	16年度		事業主体 市



3 - 3 交通安全・防犯

1 目 標

- 生涯にわたる交通安全教育を進め、交通安全対策の充実と安全で円滑な交通環境の確保につとめ、市民の安全と快適な市民生活を守ります。
- 市民と地域、行政が連携した地域総ぐるみの防犯活動を推進し、地域の活動を通じて犯罪の未然防止につとめ、犯罪のない明るいまちをつくれます。

2 施策の方向

交通安全 防 犯

- (1) 交通安全意識の向上
- (2) 交通安全環境の整備
- (3) 自転車の放置防止
- (4) 防犯活動の充実

3 計画事業

(1) 交通安全意識の向上

事業名	事業概要	評価指標・目標値
交通安全意識の向上	交通安全意識の啓発を図るため、市民総ぐるみによる運動を展開するとともに、交通安全教育を推進します。 交通安全運動 交通安全教室や講習会を開催	<指標> 年間交通安全運動開催回数 年間交通安全教室・講習会開催回数 〔実績値〕 5回(14年度) 82回(14年度) 〔目標値〕 5回(各年度) 82回(各年度)
1-03-03-101 (安全対策課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市・民間

(2) 交通安全環境の整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
違法駐車防止対策事業	茅ヶ崎市違法駐車等防止条例に基づき、啓発員による啓発活動を行い、茅ヶ崎駅北口周辺の違法駐車・迷惑駐車車両を減少させ、交通安全を推進します。 啓発員による啓発活動	<指標> 年間啓発活動日数 啓発員数 〔実績値〕 156日(14年度) 4人(14年度) 〔目標値〕 156日(各年度) 4人(各年度)
1-03-03-202 (安全対策課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
交通安全対策事業 ＜ハード事業＞	幅員の狭い道路が多く見通しの悪い箇所などは、事故原因の一つとなっていることから、歩行者や車両の安全を確保するため、照明灯・反射鏡・標示・交差点標などを設置します。				＜指標＞ 年間照明灯等設置箇所数 〔実績値〕 89か所(14年度) 〔目標値〕 57か所(17年度)
1-03-03-201 (道路管理課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(3) 自転車の放置防止

事業名	事業概要				評価指標・目標値
放置自転車の移動など有料化の検討	放置禁止区域や公共の場所に放置されている自転車の移動・保管・処分に要する経費は、現在市が負担しています。 しかし、自転車利用者のモラルの向上と原因者負担の観点から、放置自転車の移動・保管料の有料化を検討します。				＜指標＞ 検討完了年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
1-03-03-303 (安全対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
放置自転車対策事業	啓発員による指導や放置自転車の撤去と整理を行い、交通安全の確保を図ります。 啓発員による啓発活動				＜指標＞ 年間啓発活動日数 啓発員数 〔実績値〕 359日(14年度) 29人(14年度) 〔目標値〕 359日(各年度) 34人(各年度)
1-03-03-304 (安全対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
駅周辺部への自転車駐車場の整備 ＜ハード事業＞	香川駅周辺の自転車利用者は増加傾向にあります。今後も香川・下寺尾特定土地区画整理事業の整備完了などにより増加が見込まれることから、香川駅周辺へ自転車駐車場を整備します。				＜指標＞ 基本設計着手年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
1-03-03-301 (安全対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
民間自転車駐車場施設への助成 ＜ハード事業＞	民間の自転車駐車場の整備に要する経費の軽減を図り、茅ヶ崎駅南口や辻堂駅西口南側周辺などにおける自転車の放置を防止するため、整備に対して助成します。 現在値 自転車駐車可能台数 民間自転車駐車場 3,517台 公営自転車駐車場 11,223台	＜指標＞ 民営自転車駐車場設置箇所数 〔実績値〕 7か所(14年度末) 〔目標値〕 8か所(17年度末)
1-03-03-302 (安全対策課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
事業主体 民間		

(4) 防犯活動の充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
防犯灯維持管理事業	夜間の犯罪防止と交通安全の確保を図るため、自治会などからの要望により、防犯灯を計画的に設置します。また、既設防犯灯（単独柱）支柱のうち、老朽化に伴い倒壊の危険性が大きいものを計画的に建て替えます。	＜指標＞ 年間整備灯数 防犯灯設置箇所数 〔実績値〕 63灯(14年度) 12,400灯(14年度末) 〔目標値〕 65灯(各年度) 12,600灯(17年度末)
1-03-03-401 (安全対策課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
事業主体 市		

事業名	事業概要	評価指標・目標値
交番の設置要請	事件や事故のない安心で安全な市民生活を確保するため、人口急増地区や設置要望の強い地域などへの交番の設置を県に対し要請します。 設置要望場所 香川地区・鶴嶺西地区・松林地区 現在値 交番 9か所 駐在所 4か所	＜指標＞ 年間要請活動回数 〔実績値〕 2回(14年度) 〔目標値〕 2回(各年度)
1-03-03-402 (企画調整課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
事業主体 県		

3 - 4 防災・消防

1 目 標

●あらゆる災害から市民の生命、身体、財産を守り、防災・消防・救急体制の充実強化につとめます。

2 施策の方向

防災・消防

- (1) 防災知識の普及
- (2) 防災対策の充実
- (3) 危険箇所の解消
- (4) 消防力の充実
- (5) 救急・救助体制の充実

3 計画事業

(1) 防災知識の普及

事業名	事業概要				評価指標・目標値
防災研修会の実施	東海地震や南関東地震の発生が予測されているため、地震などの自然災害に対する防災知識の普及を図ります。 自主防災組織役員等育成講習会の開催				<指標> 年間のべ講習会参加者数 [実績値] 260人(14年度) [目標値] 330人(17年度)
1-03-04-101 (防災対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
自然災害回避情報の提供・周知	地震などの災害回避情報を提供するため、防災マップを全戸配布します。 また、ホームページを利用したの情報提供も行います。 茅ヶ崎市防災マップの全戸配布(15年度) ホームページによる自然災害危険地などの情報提供				<指標> ホームページ作成年度 [実績値] なし [目標値] 17年度
1-03-04-102 (防災対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(2) 防災対策の充実

事業名	事業概要				評価指導・目標値
地域防災リーダーの養成	東海地震や南関東地震の発生が予測されており、被災時の自主的な活動を円滑に行うために、各自主防災組織に防災リーダーの確立を図ります。 防災リーダーの養成研修会の実施				<指標> 自主防災組織数 防災リーダー数 [実績値] 81組織(14年度末) 151人(14年度末) [目標値] 130組織(17年度末) 300人(17年度末)
1-03-04-205 (防災対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指導・目標値
自主防災組織の強化・充実	東海地震や南関東地震の発生が予測されており、被災時の自主的な活動を円滑に行うために、自治会単位で組織されている自主防災組織の強化・充実を図ります。 自主防災組織が実施する、地区防災訓練に対し補助金を交付				<指標> 年間のべ地区防災訓練参加者数 [実績値] 5,200人(14年度) [目標値] 5,600人(17年度)
1-03-04-206 (防災対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
防災行政用無線整備事業 <ハード事業>	茅ヶ崎市地域防災計画に基づき、被災時の情報伝達手段として有効な防災行政用無線の整備・拡充を図ります。 防災行政用無線子局(110局)のデジタル化への更新など				<指標> 子局更新及び新設数 [実績値] 51局(14年度末) [目標値] 110局(17年度末)
1-03-04-202 (防災対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名		事業概要				評価指標・目標値
茅ヶ崎公園野球場防災資機材整備事業 ＜ハード事業＞		東海地震にかかる地震防災対策強化地域に指定されて以来、防災資機材・生活用品・食糧などの備蓄整備を進めていますが、神奈川県被害想定に基づき、地震災害推定を見直し、新たな備蓄計画による整備を図ります。 現在備蓄状況 乾燥米飯 31,050食 毛布 15,780枚 組立トイレ 226台				<指標> 備蓄計画策定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
1-03-04-203	(防災対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(3) 危険箇所の解消

事業名	事業概要				評価指標・目標値
危険ブロック改善への助成 ＜ハード事業＞	「茅ヶ崎市生け垣の奨励及び危険ブロック塀等解消の促進に関する要綱」により、危険ブロックの改善工事を行った人に対し、その費用の一部を助成します。				＜指標＞ 年間助成件数 〔実績値〕 13件(14年度) 〔目標値〕 15件(各年度)
1-03-04-301 (建築指導課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

(4) 消防力の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
防火水槽設置事業 ＜ハード事業＞	本市は、地震防災対策強化地域に指定されていることから、震災時の消火用水や生活用水の確保のため、避難所と防災拠点でもある各小・中学校や公園・公民館などへ防火水槽を設置します。 防火水槽の容量 消防水利の基準に基づいて40立方メートル以上 設置場所の形状に合わせて、型（公園、宅地などで自動車の進入が予想されない場所に設置するもの）、または型（型以外のもの）を設置				＜指標＞ 防火水槽設置数 〔実績値〕 165基(14年度末) 〔目標値〕 167基(17年度末)
1-03-04-401 (消防総務課)	事業実施年度		16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
消火栓設置事業 ＜ハード事業＞	消防水利の充実強化と迅速な消火活動を行うため、消防水利の基準に基づき、消火栓を計画的に設置します。				＜指標＞ 消火栓設置数 〔実績値〕 2,267基(14年度末) 〔目標値〕 2,292基(17年度末)
1-03-04-402 (消防総務課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
消防ポンプ自動車等整備事業 ＜ハード事業＞	老朽化した車両や自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（NOx・PM法）の規制を受ける車両の更新を行い消防活動の充実強化を図ります。 消防ポンプ自動車等は、常備消防の配備車両が35台、非常備消防の配備車両が31台、合計66台を配備 NOx・PM法の規制を受ける車両 45台				＜指標＞ 老朽化及びNOx・PM法対象車両の更新台数 〔実績値〕 1台(14年度末) 〔目標値〕 9台(17年度末)
1-03-04-403 (消防総務課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(5) 救急・救助体制の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
救急業務高度化資機材緊急整備事業 ＜ハード事業＞	平成 3 年 4 月に救急救命士法が施行され、高規格救急自動車内で救命士による特定の医療行為を医師の具体的な指示により行っています。 救命士の養成にあわせて高規格救急自動車の配備を進めており、老朽化した車両を随時更新し、救命率の向上を図ります。 現在値 高規格救急自動車 5 台 非常用救急自動車 1 台 (2 B 型)				< 指標 > 老朽車両更新台数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 1 台 (15 年度末)
1-03-04-501 (消防総務課)	事業実施年度	1 5 年度			事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
消防署小出出張所への救急隊配置 ＜ハード事業＞	本市の救急体制は 5 隊で、小出出張所のみ救急隊が配置されておらず、他の区域の救急隊が出動しているのが現状です。 救急要請から 5 分以内での現場到着を市内全域において可能にするため、小出出張所に救急隊を配置します。				< 指標 > 小出出張所への救急隊配置年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 16 年度
1-03-04-502 (消防総務課)	事業実施年度		1 6 年度		事業主体 市

3 - 5 消費生活

1 目 標

● 情報提供や商品知識の普及、相談体制の充実につとめ、市民の消費生活の安心と安定を確保します。

2 施策の方向

消費生活

- (1) 消費活動の支援
- (2) 消費者の保護

3 計画事業

(1) 消費活動の支援

事業名	事業概要	評価指標・目標値
暮らしの講座開催	消費生活に関連のある時流をテーマに、理論や実践的学習を通して消費者知識の普及や意識を高めるため、消費者を対象に講座を開催します。 暮らしの講座の実施（定員40人募集は毎年） 夏休み移動教室の実施（料理教室 定員24人・科学教室 定員20人募集は毎年）	< 指標 > 年間講座開催回数 年間のべ講座参加者数 〔実績値〕 8回(14年度) 200人(14年度) 〔目標値〕 8回(各年度) 250人(各年度)
1-03-05-101 （広報広聴課）	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
情報提供の充実	消費生活全般にわたる、暮らしに身近な情報を提供し、市民の生活を支援します。 街頭キャンペーン（年1回） パンフレット、リーフレット、チラシの配布 啓発パネルの展示 啓発ビデオの貸出 広報紙等への掲載	< 指標 > 年間啓発キャンペーン開催回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(各年度)
1-03-05-102 （広報広聴課）	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
消費生活展の開催	市民の消費生活の向上や知識の普及を図ることを目的として、消費生活に関する展示会を開催します。 パネル展示（５日間） 生活展記念講座の実施（定員４０人、募集は毎年）				<指標> 展示会開催期間 参加団体数 [実績値] ５日間(14年度) 24団体(14年度) [目標値] ５日間(各年度) 24団体(各年度)
1-03-05-103（広報広聴課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
モニター制度の活用	消費生活モニターからの消費生活問題に対する意見や要望などを聴き、市民の消費生活の保護や安定のための施策に反映します。 モニター会議・学習会・工場見学・生産農家との交流会などへの出席・参加 消費生活展への参加 モニター通信に意見・要望を提出 物価調査の実施				<指標> 年間モニター会議等開催回数 [実績値] 14回(14年度) [目標値] 12～17回(各年度)
1-03-05-104（広報広聴課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
価格調査等の実施	市民生活の安定を図るため、経済事情などによる物価の変動を常に把握し、市民に情報を提供します。 また、市民生活における食の安全性推進の一環として、食品の表示などの調査を対象店舗の協力を得ながら実施します。 物価調査 市内スーパーや小売店における生鮮食料品・消費財など２０品目 食品の表示調査(15年度から実施)				<指標> 年間価格調査実施回数 年間食品表示調査実施回数 [実績値] 12回(14年度) なし [目標値] 6回(各年度) 2回(各年度)
1-03-05-105（広報広聴課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

（２）消費者の保護

事業名	事業概要				評価指標・目標値
消費生活相談体制の充実	適切で効果的な消費生活相談を行うため、消費生活相談員を配置し、商品の苦情や契約解除の問題解決などの相談業務を実施します。 毎週月～金曜日の９時３０分から１６時まで 相談場所 消費生活相談室				<指標> 年間相談開催日数 [実績値] 211日(14年度) [目標値] 246日(各年度)
1-03-05-201（広報広聴課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

第 2 章

自然と都市機能が調和した
うるおいのあるまち

第1節 利便性の高い都市基盤づくり

1-1 市街地

1 目 標

- 市民が安全で安心できる利便性の高いまちをつくります。
- 市の顔となる中心市街地の活性化を進めます。

2 施策の方向

市街地

- (1) 秩序ある市街地形成
- (2) 計画的な市街地整備
- (3) 中心市街地の整備
- (4) 防災まちづくりの推進
- (5) 人にやさしいまちづくりの推進

3 計画事業

(1) 秩序ある市街地形成

事業名	事業概要	評価指標・目標値
地区計画の推進	地区の特性をいかした良好な市街地環境の創造・保全を行うため、地区計画制度を活用したまちづくりを推進します。 市街地整備が必要な地区、まちづくり気運の高まっている地区について、地区計画制度の導入を検討	<指標> 地区計画地区個所数 〔実績値〕 4か所(14年度末) 〔目標値〕 5か所(17年度末)
2-01-02-101 (都市整備課)	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市

(2) 計画的な市街地整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
香川駅周辺の整備	香川駅周辺整備基本計画を策定し、当該計画に基づく短中長期的な整備を推進します。計画の策定にあたっては、地区住民のまちづくり意識の高揚を図るとともに、計画策定の段階から、住民参加を実施します。 香川駅周辺地区を北部地区の拠点として地域の活性化につながる整備基本計画を検討 基本計画の市民案14年度策定	<指標> 香川駅周辺整備基本計画の策定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 16年度
2-01-02-202 (都市整備課)	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市・民間

事業名	事業概要	評価指標・目標値
高度地区制度の活用	自然環境との調和を図り、秩序ある土地利用と計画的な低中層建築物の配置により、良好な居住環境を確保し、日照障害等の都市環境の悪化を防止します。 J R 東海道本線以北の第1種・第2種中高層住居専用地域における、建物の最高高さ15mの制限 14年度末現在、J R 東海道本線南側地区288haに高度地区指定 15年度、J R 東海道本線北側地区574haを高度地区に追加指定	<指標> J R 東海道本線北側地区への高度地区（最高高さ15m）の指定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 15年度
2-01-02-204（都市計画課）	事業実施年度	15年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
特別用途地区及び高度地区指定事業	漁港周辺地区の自然環境及び景観等を保全し、海と関わりのある土地利用を推進していきます。 国道134号線以南の漁港周辺地区（第一種住居地域）における、特別用途地区の指定及び建物の最高高さ15mの制限 15年度、国道134号線以南の漁港周辺地区約3haに、特別用途地区及び高度地区を指定	<指標> 国道134号以南の漁港周辺地区への特別用途地区及び高度地区（最高高さ15m）の指定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 15年度
2-01-02-206（都市計画課）	事業実施年度	15年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
辻堂駅西口周辺整備	隣接する藤沢市の計画や住民意識、また都市マスタープランや総合交通プランとの整合性を考慮し、都市マスタープランに示した将来像を実現するため、J R 辻堂駅周辺地区における基本計画を策定します。 15年度 藤沢市とまちづくりを考える会立ち上げ 16年度以降 地域住民や関係団体等によるまちづくり組織の立ち上げと計画の検討	<指標> 2市勉強会年間開催数 市民検討会年間開催数 〔実績値〕 なし なし 〔目標値〕 12回(15年度) 20回(16、17年度)
2-01-02-205（都市政策課）	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
香川・下寺尾特定土地区画整理事業 <ハード事業>	土地区画整理事業は、地域を一体的に整備することにより健全な市街地の造成を図ることができます。良好な市街地の形成と快適な生活環境を確保するため、早期完成を目指し技術的、財政的支援を進めます。 整備地区：香川・下寺尾地区 計画面積：31.5ha 施行期間：5年～18年 事業完了年度 18年度	<指標> 事業進捗率 〔実績値〕 62%(14年度末) 〔目標値〕 90%(17年度末)
2-01-02-201（都市整備課）	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 民間

(3) 中心市街地の整備

事業名	事業概要				評価指標・目標値
駅南地区市街地開発整備計画の策定	中心市街地活性化基本計画により、駅前広場に近接した拠点街区として、市街地再開発等による高次都市機能・交流機能の集積促進地区に位置付けられたことにより整備計画を策定します。				<指標> 駅南地区市街地開発整備計画の策定調査実施年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
2-01-02-302 (都市整備課)	事業実施年度			17年度	事業主体 市

(4) 防災まちづくりの推進

事業名	事業概要				評価指標・目標値
住環境整備事業	急速な都市化の進行により、基盤整備が未整備のままスプロール的に形成された過密住宅地等について、住環境整備事業を活用し、建築物の共同化・不燃化を促進するとともに、公共空地の確保を図ります。 13年度に策定した中心市街地活性化基本計画に、住環境整備事業の諸制度を活用したまちづくり施策の位置付けを行い、施策の実現のための調査研究を実施				<指標> 県住環境整備事業推進協議会の年間開催数 〔実績値〕 4回(14年度) 〔目標値〕 12回(各年度)
2-01-02-401 (都市政策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

(5) 人にやさしいまちづくりの推進

事業名	事業概要				評価指標・目標値
人にやさしいまちづくりの推進	すべての人々が、公共交通機関を利用した利便性や安全性の向上の促進を図り、福祉の増進に資するための施設や道路等の整備を促進することにより、ひとにやさしいまちづくりの推進を実施していくとともに、総合交通プランに交通バリアフリーに関する基本的な考え方を位置付け、交通バリアフリー法に基づく、基本計画策定の検討を行います。				<指標> 交通バリアフリー法に基づく基本計画の策定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
2-01-02-501 (都市政策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

1 - 2 道路・橋りょう

1 目 標

- 道路・橋りょうを整備し、都市機能の充実を図り、安全で円滑な交通を確保します。

2 施策の方向

道 路 橋りょう

- (1) 広域的幹線道路の整備
- (2) 幹線道路の整備
- (3) 道路環境の整備
- (4) 橋りょうの整備

3 計画事業

(1) 広域的幹線道路の整備

事業名		事業概要			評価指標・目標値	
新湘南国道（期）の整備促進 ＜ハード事業＞		新湘南国道は、藤沢バイパスと西湘バイパスを結ぶ総延長15.1kmの新たな東西幹線道路ネットワークを形成する高架式自動車専用道路です。 期事業区間の藤沢バイパスから茅ヶ崎西IC間8.4kmが昭和63年3月に、また、期事業区間6.7kmの内の茅ヶ崎西ICから茅ヶ崎海岸IC間の1.4kmが平成7年12月に供用開始し、残る5.3kmの整備を行うものです。 当面、茅ヶ崎海岸ICから相模川渡河部分を含む平塚IC（仮）までの整備を急務として事業用地取得が進められます。 （相模川新橋りょう部）2層構造で上層部→新湘南バイパス 下層部→国道134号（上り線）（現況湘南大橋→国道134号下り線） 茅ヶ崎ICから平塚IC（仮）までの整備完成予定年度 17年度末			<指標> 年間要請活動回数 〔実績値〕 随時(14年度) 〔目標値〕 随時(各年度)	
2-01-03-101（国県事業対策課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 国	

事業名		事業概要				評価指標・目標値
さがみ縦貫道路の整備促進 ＜ハード事業＞		さがみ縦貫道路は、首都圏中央連絡自動車道の神奈川県内の茅ヶ崎市西久保から城山町川尻区間の約34.0kmの自動車道路です。 首都圏の交通混雑解消のための道路整備の中核をなす3環状9放射ネットワーク構想の一翼を担う圏央道の一部として位置付けられ、その事業用地取得と茅ヶ崎市及び寒川町域の橋脚下部工と橋脚等の工事が進められます。				<指標> 年間要請活動回数 〔実績値〕 随時(14年度) 〔目標値〕 随時(各年度)
		県内全域の整備完成予定年度 19年度				
2-01-03-102(国県事業対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体	国

事業名	事業概要				評価指標・目標値
藤沢大磯線の整備促進 ＜ハード事業＞	藤沢大磯線は、藤沢市境から寒川町田端区間約 6.5 kmの藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町と平塚市を東西に結ぶ都市計画道路です。 現在、神奈川県において県道丸子中山茅ヶ崎線以西西久保から県道相模原茅ヶ崎線までの区間約 1,920 mを小出川新橋梁を含み街路整備事業として、また、県道丸子中山茅ヶ崎線以東西久保から県道遠藤茅ヶ崎線までの区間約 1,700 mを現道の県道伊勢原藤沢線の道路改良事業として、整備が進められています。 都市計画道路「藤沢大磯線」の県道遠藤茅ヶ崎線から国道129号区間の整備 街路整備事業完成予定年度 19年度 道路改良事業完成予定年度 16年度				<指標> 年間要請活動回数 〔実績値〕 随時(14年度) 〔目標値〕 随時(各年度)
2-01-03-103 (国県事業対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 県

事業名	事業概要				評価指標・目標値
国道134号の拡幅整備促進 ＜ハード事業＞	国道134号の4車線拡幅事業は、慢性的な交通渋滞の解消と歩行者を含めた、安全で円滑な交通を確保するため、湘南海岸にふさわしい道路として、車道の4車線化と歩道の整備を実施しています。 特に湘南大橋（増2車）については、新湘南国道（期事業）と併せた整備が進められます。 完成予定年度 17年度（相模原茅ヶ崎線まで） 茅ヶ崎市整備区域（汐見台～柳島）6.1 km 整備距離 3.4 kmの整備（13年度末） 整備予定距離 2.7 kmの整備（15～17年度）				<指標> 早期完成の要請 〔実績値〕 随時(14年度) 〔目標値〕 随時(各年度)
2-01-03-104 (国県事業対策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 県

事業名	事業概要				評価指標・目標値
丸子中山茅ヶ崎線の整備促進 ＜ハード事業＞	県道丸子中山茅ヶ崎線の茅ヶ崎市域区間は、国道1号から県道伊勢原藤沢線までの区間約 2.3 kmです。 新湘南B.P.（都）藤沢大磯線・さがみ縦貫道路等の整備完成に伴う交通需要の対応と茅ヶ崎駅を中心とした市街地発展による交通量の増加による国道1号等の交通渋滞緩和を図るために、西久保から円蔵区間の約 1.2 kmを幅員 20 mで拡幅する道路改良事業として整備が進められています。 西久保から円蔵区間完成予定年度 15年度				<指標> 年間要請活動回数 〔実績値〕 随時(14年度) 〔目標値〕 随時(15年度)
2-01-03-105 (国県事業対策課)	事業実施年度	15年度			事業主体 県

(2) 幹線道路の整備

事業名	事業概要				評価指標・目標値
東海岸寒川線道路改良事業 ＜ハード事業＞	東海岸寒川線の整備については、県道遠藤茅ヶ崎線から香川・下寺尾特定土地区画整理事業区域を経て主要地方道藤沢平塚線間の路線のうち未整備区間である延長 1,108.2 mを整備することにより、地域拠点へのアクセス強化を図ります。 整備内容 香川地区延長 484.2 m 幅員 12 m 下寺尾地区延長 284.0 m 幅員 12 m 鶴が台地区延長 340.0 m 幅員 16 m 香川地区用地買収済み				<指標> 香川地区の 整備完成年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 16年度
2-01-03-201 (道路建設課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
新国道線街路整備事業 ＜ハード事業＞	新国道線は、本市、市街化区域中央部を東西に貫通する主要幹線です。 J R 相模線との立体交差部を含む、東海岸寒川線から主要地方道丸子・中山・茅ヶ崎線間の延長約 9 0 0 m 区間につきまして、茅ヶ崎駅周辺の道路混雑の緩和、J R 相模線による地域分断の解消、中心市街地の防災性向上等を目的とした整備を進めます。 全体整備計画 延長 L = 9 0 0 m 道路構造 本線 立体交差部分（地下式 2 車線） 上記以外（地上式 2 車線） 側道（地上式 1 車線） 計画幅員 1 8 . 1 m ~ 2 8 . 5 m（標準幅員 2 0 m） 完成予定年度 1 8 年度				＜指標＞ 用地買収率 〔実績値〕 55.3%(14年度末) 〔目標値〕 87.8%(17年度末)
2-01-03-203（道路建設課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
中海岸寒川線の整備促進 ＜ハード事業＞	東海岸寒川線（茅ヶ崎辻堂線以南）と同様に、都市計画道路中海岸寒川線を主要地方道路として位置付け、整備促進を県に要望します。				＜指標＞ 年間要請活動回数 〔実績値〕 2回(14年度) 〔目標値〕 2回(各年度)
2-01-03-205（都市政策課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 県・市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
茅ヶ崎停車場茅ヶ崎線（雄三通り）の整備促進 ＜ハード事業＞	県道茅ヶ崎停車場茅ヶ崎線は、J R 茅ヶ崎駅南口駅前広場から南進し海岸沿いの国道 1 3 4 号に結節する延長約 1 . 2 k m の都市計画道路です。 本市の都市マスタープランにおいては「なぎさプロムナード」としての整備が位置付けられており、駅周辺の拠点商業・業務ゾーンと茅ヶ崎海岸を結ぶ南北の都市軸としても位置付けられています。本市のまちづくりと密接な関係を保ちつつ、県に整備促進を要望します。 なお、平成 1 3 年度に策定した中心市街地活性化基本計画にも重点路線として位置付けを行い、行政・市民が一体となったまちづくり協議会を設置し、具体的な検討を行います。 整備内容 基礎調査の実施・整備手法について県と協議（14～15年度）				＜指標＞ 県・市勉強会の年間開催数 まちづくり検討会の年間開催数 〔実績値〕 3回(14年度) なし 〔目標値〕 4回(各年度) 20回(各年度)
2-01-03-207（都市政策課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 県・市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
交差点改良事業 〔（仮）柳島東交差点） ＜ハード事業＞	本事業は、都市計画道路柳島小和田線の全線開通に伴い、現在、国道 1 3 4 号との交差点において同線への流出のみの交通形態となっていますが信号処理により、同線との車の流入をを図るため、交差点改良工事を実施します。				＜指標＞ 交差点改良工事完成年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
2-01-03-208（道路建設課）	事業実施年度	15年度		17年度	事業主体

(3) 道路環境の整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
市道0203号線道路改良事業 ＜ハード事業＞	本路線は、茅ヶ崎駅南口から茅ヶ崎ツインウェイヴに至る延長約200m、現況幅員5.5mの道路を13.5m(3.5m～5mの歩道)に拡幅し、コミュニティ道路(歩車共存道路)として整備するため、平成4年度より整備に着手しました。 現在は、共恵一丁目地内6.5haをコミュニティ・ゾーン形成事業として地区内の整備も併せて事業を推進しています。また、平成12年度から電線類地中化事業(C.C.BOX)により無電柱化による都市景観整備を進めております。 整備内容 延長 約200m 幅員 13.5m (歩道3.5m～5.0m×2含む)	<指標> 用地買収率 電線共同溝工事進捗率 道路整備率 〔実績値〕 91.2%(14年度末) 80.4%(14年度末) なし 〔目標値〕 100%(15年度末) 100%(15年度末) 100%(16年度末)
2-01-03-302 (道路建設課)	事業実施年度	15年度 16年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
高田萩園線道路改良事業 ＜ハード事業＞	本事業は、当面、陽ざし野団地から市道0114号線(今宿萩園線)間について幅員12mの道路として改良整備を実施します。 期事業にて萩園橋から浜之郷小学校前の道路改良整備が完了し、期事業区間である萩園橋から市道0114号線間の整備を実施します。 また、残る計画区間の、浜之郷小学校前から陽ざしの団地間については、期事業の進捗状況を勘案して、期事業として整備を実施し、交通の利便性や学童、歩行者等の安全性の確保を図ります。 整備内容 期事業 整備延長235.0m 幅員12m(歩道2.5m×2含む) 17年度完了を目途 整備内容 期事業 整備延長475.0m 幅員12m(歩道2.5m×2含む)	<指標> 期事業 用地買収率 道路整備率 〔実績値〕 44.7%(14年度末) なし 〔目標値〕 100%(16年度) 100%(17年度)
2-01-03-303 (道路建設課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
赤羽根甘沼線道路改良事業 ＜ハード事業＞	本路線は、新湘南バイパス側道から松風台団地までの約700mの区間について、公共下水道甘沼雨水幹線の整備に併せ、相模川左岸用水路の構造を開渠から暗渠構造に改修整備することにより、左岸用水路敷の上部利用が可能となったため、道路整備計画策定にあたり地域の景観に配慮し、緑を多く取り入れた道路を整備します。 また、歩道はインターロッキング舗装等とし、植栽を施し歩行者の通行を優先し、通過交通の進入を抑えた歩車共存道路であるコミュニティ道路として整備します。 整備内容 延長約700m 幅員8m～11m(歩道4m～7m×1含む)	<指標> 道路整備率 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 68.6%(17年度末)
2-01-03-304 (道路建設課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
香川甘沼線道路改良事業 ＜ハード事業＞	本路線の、当面の整備計画として、現況の道路幅員の一部分が狭隘であり、ボトルネックとなっている部分である香川128-10番地先（旧薬局）から東側約200mの区間を、幅員12mの道路として拡幅整備を実施することにより、歩行者等の安全性の確保と交通の利便性を図ります。 整備内容 延長約200m 幅員12m（歩道2.5m×2含む）				＜指標＞ 用地買収率 〔実績値〕 27.4%(14年度末) 〔目標値〕 57.4%(17年度末)
2-01-03-305（道路建設課）	事業実施年度		16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
芹沢小林線道路改良事業 ＜ハード事業＞	本路線は、北部地区幹線道路の一路線として位置付けられ、また、斎場へのアクセス道路として利用されています。 地域住民の安全性の確保や利便性の向上を図るため、道路幅員12mで整備します。 整備内容 総延長 1,380m 期事業 830m整備済 期事業 約550m未整備				＜指標＞ 期事業 用地買収率 整備率 〔実績値〕 57.4%(14年度末) 11.0%(14年度末) 〔目標値〕 60.1%(17年度末) 45.5%(17年度末)
2-01-03-308（道路建設課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
下寺尾芹沢線道路改良事業 ＜ハード事業＞	本路線は、北部地区幹線道路の一路線であり、斎場へのアクセス道路として、地域住民の安全性の確保と利便性の向上を図ります。 整備内容 総延長 3,400m 整備済区間 500m 事業着手延長 500m 幅員12m				＜指標＞ 用地買収率 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 21.7%(17年度末)
2-01-03-309（道路建設課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
行谷芹沢線道路改良事業 ＜ハード事業＞	本路線は、北部地区幹線道路の一路線として、また、県立里山公園の外周道路として位置付けられており、地域住民の安全性の確保と利便性の向上を図るため、道路幅員12mで整備します。 総延長 1,200m 期事業 600m				＜指標＞ 期事業用地買収率 〔実績値〕 34.5%(14年度末) 〔目標値〕 60.1%(17年度末)
2-01-03-310（道路建設課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
北部地域道路整備事業 ＜ハード事業＞	市道8570号線・8571号線は、県立茅ヶ崎里山公園の外周道路を兼ねて整備する路線です。 他の路線については、起伏に富んだ地域での住民の利便性と安全性を図るため整備を行います。				＜指標＞ 道路整備延長数 〔実績値〕 3,548m(14年度末) 〔目標値〕 3,800m(17年度末)
2-01-03-313（国県事業対策課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
芹沢中ノ谷線道路整備事業 ＜ハード事業＞	本路線は、県立茅ヶ崎里山公園建設に伴い、公園外周道路の主たる路線として位置付けられ、県立公園の南端に沿って芹沢小林線と行谷芹沢線を結び、途中メインエントランスと交差する路線です。 整備内容 延長 810 m 幅員 12 m 整備済区間 605 m				＜指標＞ 道路整備率 〔実績値〕 74.7%(14年度末) 〔目標値〕 100%(16年度末)
2-01-03-314 (国県事業対策課)	事業実施年度	15年度	16年度		事業主体 市

(4) 橋りょうの整備

事業名	事業概要				評価指標・目標値
寺尾橋橋りょう整備事業 ＜ハード事業＞	神奈川県事業である小出川河川改修計画に伴い、狭小な旧橋梁を架け替え、歩車道を分離し交通の利便性と歩行者等の安全性を確保し、円滑な通行を確保するため橋りょうを整備します。 整備内容 橋長 50.3 m 幅員 12 m (歩道 2.5 m × 2 含む) 橋面積 603.6 m² 取付道路 163 m				＜指標＞ 橋りょう用地買収率 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 100%(17年度末)
2-01-03-402 (道路建設課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

1 - 3 交 通

1 目 標

- 利便性が高く、人と環境にやさしい交通体系を構築します。
- 自動車だけでなく公共交通を優先した新たな交通システムを導入します。

2 施策の方向

交 通

- (1) 総合交通プランの策定
- (2) 新たな交通システムの導入
- (3) 公共交通機関の強化・促進
- (4) 公共交通施設の整備

3 計画事業

(1) 総合交通プランの策定

事業名	事業概要	評価指標・目標値
自転車総合計画の策定	平成13年度に策定した茅ヶ崎市総合交通プランで位置付けられた、快適で安全な自転車交通推進のための各施策の内容について、市民や関係団体・行政が参加する策定委員会を設置し平成14年度から2か年で、自転車交通活性化のための具体的整備プログラムの試行実験等を実施しながら、策定します。	<指標> 自転車総合計画の策定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 16年度
2-01-04-102 (都市政策課)	事業実施年度	15年度16年度事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
乗合交通整備計画の策定	平成13年度に策定した茅ヶ崎市総合交通プランで位置付けられた、乗合交通整備のための各施策の内容について、策定委員会を主体に、地区レベルの市民意見を把握するための市民検討会や地区別懇談会を開催し、平成14年度から3か年で乗合交通の具体的整備プログラムの試行実験等を実施しながら、策定します。	<指標> 乗合交通整備計画の策定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
2-01-04-103 (都市政策課)	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市

(2) 新たな交通システムの導入

事業名	事業概要				評価指標・目標値
新たな交通システムの導入	高齢社会を迎え、公共交通に対する期待は、より一層高まりつつあります。しかしながら、単なる車両の改造や道路環境の改善と言ったハード整備だけでは全てのニーズに対応しきれないため、公共交通や自転車を円滑に利用できるシステムとして、公共交通を優先した交通規制方策やバスロケーションシステム、レンタサイクル、ＩＴ等を利用したソフト施策等の導入を検討します。 乗合整備計画・自転車整備総合計画への位置づけ				<指標> 乗合交通整備計画の策定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
2-01-04-204 (都市政策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(3) 公共交通機関の強化・促進

事業名	事業概要				評価指標・目標値
コミュニティバスの導入 <ハード事業>	コミュニティバスは、既存のバスサービスだけではカバーしきれないニーズに対応できる乗合バスです。利用者の利便性を最大限考慮し、多様化する需要にも対応する新たな交通手段であり、福祉サービスや環境負荷への低減等も視野に入れたバスシステムとして、平成14年5月より「えぼし号」中海岸・南湖ルートより運行を開始しました。 今後は、第一期ルートである中海岸・南湖ルートを検証し、乗合交通整備計画策定委員会との連携を図りつつ、時期ルート開設に向けた検討を行い、第二期ルートの運行を開始します。				<指標> 運行ルートの整備数 〔実績値〕 1ルート(14年度末) 〔目標値〕 2ルート(17年度末)
2-01-04-301 (都市政策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
J R 東海道本線の貨物線旅客線化の促進	鉄道輸送をその効率性だけでなく、高齢社会にふさわしく環境にもやさしい交通手段として位置付け、J R 東海道線の輸送力を促進するため、湘南新宿ライナーや湘南ライナーの増発による、本格的な貨物線の旅客線化等を関係機関に要請します。				<指標> 年間要請活動回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(各年度)
2-01-04-302 (都市政策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
J R 相模線の複線化の整備促進	J R 相模線の全線複線化の早期実現を目指し、輸送力増強を促進するとともに、沿線地域の発展を図るため、関係機関に要請します。				<指標> 年間要請活動回数 〔実績値〕 2回(14年度) 〔目標値〕 2回(各年度)
2-01-04-303 (都市政策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要	評価指標・目標値
J R 相模線の各私鉄との相互乗入れ要請	本市の都心への重要なアクセス手段としてのみではなく、本市北部のまちづくりの発展に大きく寄与させるため、相模鉄道いずみ野線の湘南台以西茅ヶ崎市内～平塚方面への延伸を関係機関に対し要請します。	< 指標 > 年間要請活動回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(各年度)
2-01-04-304 (都市政策課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 民間

事業名	事業概要	評価指標・目標値
(仮称)西久保駅の設置要請	J R 相模線沿線の地域開発を核とする都市政策上の視点と、茅ヶ崎駅に集中する道路交通の一部を鉄道交通に振り分け、駅周辺の交通混雑解消を目的とした交通施策上の視点から、J R 相模線香川・北茅ヶ崎駅間に新駅の設置を要請します。	< 指標 > 年間要請活動回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(各年度)
2-01-04-305 (都市政策課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市・民間

(4) 公共交通施設の整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
J R 茅ヶ崎駅ホームの拡幅要請	J R 東海道本線茅ヶ崎駅ホーム及び辻堂駅西口通路の拡幅並びに改札口の混雑解消を関係機関に要請します。	< 指標 > 年間要請活動回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(各年度)
2-01-04-401 (都市政策課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 民間

事業名	事業概要	評価指標・目標値
ノンステップバスの導入促進	交通バリアフリー法の施行により、公共交通のバリアフリー化が義務づけられるなか、人にやさしい公共交通機関の整備として、バス事業者に対し新規購入車のノンステップ化を要請します。	< 指標 > ノンステップバス購入車両台数 〔実績値〕 13台(14年度末) 〔目標値〕 22台(17年度末) (全車両数83台)
2-01-04-402 (都市政策課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 民間

1 - 4 公共下水道

1 目 標

- 市街化区域内の汚水整備率及び水洗化普及率100%を達成します。
- 雨水施設の計画的整備を順次行い、早期に浸水地区を解消します。
- 下水道施設の次世代に向けた適正な維持管理を行います。

2 施策の方向

公共下水道

- (1) 公共下水道の整備
(2) 下水道施設の維持管理
(3) 下水道施設に関する指導・啓発

3 計画事業

(1) 公共下水道の整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
下水道整備計画の策定	汚水整備や雨水整備、合流改善、市街化調整区域の整備計画、ポンプ場の整備計画等個々の整備事業計画を取りまとめた下水道整備計画を策定します。	＜指標＞ 下水道整備計画の策定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
2-01-05-107 (下水道総務課)	事業実施年度	17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
公共下水道整備事業 ＜ハード事業＞	公共下水道事業は、昭和38年度に事業着手し、污水管や雨水管の布設、ポンプ場の整備などにつとめてきましたが、今後も100%の整備率をめざして、快適な市民生活の維持を図ります。 現在値 公共下水道整備率91% (市街化区域内)	＜指標＞ 公共下水道整備率 〔実績値〕 92%(14年度末) 〔目標値〕 94.4%(17年度末)
2-01-05-101 (下水道総務課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
合流改善事業 ＜ハード事業＞	合流区域の分流化を最終目標とし、当面、緊急的に実施すべき改善計画を策定し、水質改善の優先度の高い処理区分から事業を実施します。 13年度：基本計画 14年度：基本設計 15年度：関係機関調整 16年度：事業認可 17年度：事業実施	＜指標＞ 合流改善事業実施年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
2-01-05-102 (下水道総務課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
柳島ポンプ場整備事業 <ハード事業>	浸水区域の解消を図るため、588立方メートル/分の能力の建築施設とポンプ設備の増設、現ポンプ施設の補強工事と改築更新工事を実施します。 294立方メートル/分×2台の増設整備				<指標> 柳島ポンプ場整備進捗率 [実績値] 16%(14年度末) [目標値] 100%(17年度末)
2-01-05-104(下水道総務課)	事業実施年度	15年度	16年度		事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
下町屋ポンプ場整備事業 <ハード事業>	浸水区域の解消を図るため、374立方メートル/分の能力の建築施設とポンプ設備の新設工事を実施します。 45立方メートル/分×1台の整備 165立方メートル/分×2台の整備				<指標> 下町屋ポンプ場整備着手年度 [実績値] なし [目標値] 17年度
2-01-05-105(下水道総務課)	事業実施年度			17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
相模川流域下水道促進事業 <ハード事業>	相模川左岸終末処理場の水処理及び関連施設の整備を促進し、施設の完成をめざします。 日量1,078,000トン最大処理能力の施設及び関連施設の整備				<指標> 終末処理場整備進捗率 [実績値] 64%(14年度末) [目標値] 77%(17年度末)
2-01-05-106(下水道総務課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 県

(2) 下水道施設の維持管理

事業名	事業概要				評価指標・目標値
公共下水道の整備(維持管理)	公共下水道の普及に伴い、老朽化した施設を計画的に改築・修繕を進めるため、管理システム化を図ります。併せて下水道法に基づく公共下水道台帳管理の適正化と窓口サービスの向上、下水道施設維持管理の諸課題への対応を支援することを目的とした管理化を図ります。 下水道台帳管理システムの構築				<指標> 管理システムの構築率 [実績値] 50%(14年度末) [目標値] 100%(17年度末)
2-01-05-203(下水道管理課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
公共下水道雨水吐室ろ過スクリーン設置工事 ＜ハード事業＞	環境面の充実を図るため、各処理分区の雨水吐室にろ過スクリーンを設置し、越流水とともに放流される混入物の削減を図ります。また、国土交通省は合流改善対策委員会を発足させ、そのなかで越流状況のモニタリングが重要であるとの認識を示しているため、併せて越流量の把握をします。 設置場所 現在 東海岸・松が丘 計画 浜須賀・中海岸	＜指標＞ ろ過スクリーンの設置箇所数 〔実績値〕 2か所(14年度末) 〔目標値〕 4か所(17年度末)
2-01-05-201(下水道管理課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
排水不良地区の解消 ＜ハード事業＞	浸水防止と環境浄化を図るため、一般排水路の新設、改良工事を実施します。	＜指標＞ 排水不良地区の解消面積 〔実績値〕 49.8ha(14年度末) 〔目標値〕 15.0ha(期間内)
2-01-05-202(下水道管理課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

(3) 下水道施設に関する指導・啓発

事業名	事業概要	評価指標・目標値
下水道施設の適正使用に関する指導・啓発活動の推進	公共下水道が整備され、処理区域の告示がされた工場等の特定施設は、排水設備工事を実施し下水道に切り替えるよう指導します。 新築家屋、集合住宅については、茅ヶ崎市ディスプレイキッチン排水処理システム等取扱要綱により指導します。	＜指標＞ 年間広報紙掲載回数 〔実績値〕 3回(14年度) 〔目標値〕 3回(各年度)
2-01-05-301(下水道管理課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
水洗化普及率100%に向けた指導・啓発活動の推進	公共下水道が整備され、処理区域の告示がされた時点で、家屋所有者に文書を送付し、告示より3年以内に水洗化するよう周知し、普及につとめます。 水洗化奨励金交付制度 告示より3年以内に水洗化すると、くみ取り口1個又は尿浄化槽1基につき、20,000円が交付されます。(ただし、法人は対象外です。)	＜指標＞ 年間広報紙掲載回数 〔実績値〕 3回(14年度) 〔目標値〕 3回(各年度)
2-01-05-302(下水道管理課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

第2節 居住性の高い生活環境づくり

2-1 居住環境

1 目 標

- 生活関連施設などの整備を図り、安全で快適な環境づくりを進め、福祉にやさしいまちをつくります。

2 施策の方向

居住環境

- (1) 生活関連施設の充実
- (2) 秩序あるまちづくり
- (3) 良質な住宅・宅地の供給
- (4) 福祉にやさしいまちづくり

3 計画事業

(1) 生活関連施設の充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
生け垣奨励事業 ＜ハード事業＞	「市民の安全と生命を守り、緑豊かなまちづくり」をめざし、生け垣への改善や危険ブロック塀等の解消工事を行った方に対し、「茅ヶ崎市生け垣の奨励及び危険ブロック塀等解消の促進に関する要綱」により、費用の一部を助成します。 建築確認申請時にP Rを実施（随時）	＜指標＞ 年間広報紙掲載回数 年間助成件数 〔実績値〕 1回(14年度) 37件(14年度) 〔目標値〕 1回(各年度) 45件(各年度)
2-02-01-101（建築指導課）	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 民間

事業名	事業概要	評価指標・目標値
ポケットパークの整備 ＜ハード事業＞	道路建設に伴う残地を活用し、道行く市民の休憩・語らいの場としてポケットパークを整備します。 整備内容 日よけ・樹木・ベンチ・遊具・フェンス等の整備	＜指標＞ ポケットパークの設置数 〔実績値〕 2か所(14年度末) 〔目標値〕 3か所(17年度末)
2-02-01-102（公園みどり課）	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市

(2) 秩序あるまちづくり

事業名	事業概要	評価指標・目標値
建築協定の活用	建築協定条例に基づき、土地所有者等が土地について一定の区域を定め、その区域内における建築物等に関する基準（敷地、位置、構造、用途、形態、意匠又は建築設備）についての協定をしたものが建築協定です。これを活用し、住宅地としての環境や商店街としての利便性等の維持増進を図り、土地の環境の改善につとめます。 建築協定の認可・P R（随時）	＜指標＞ 年間認可件数 〔実績値〕 1件(14年度) 〔目標値〕 1件(各年度)
2-02-01-201（建築指導課）	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市・民間

事業名		事業概要				評価指標・目標値
違反建築物対策の推進		違反建築物が生じた場合、それを放任したのでは法の目的を達し得ず、秩序ある都市形成をなし得なくなります。建築基準法の規定による安全性の確保や秩序ある都市形成の見地から、違反建築物の未然防止や是正指導の強化につとめます。 違反パトロール・違反对応（随時） 県下一斉違反パトロール 年5日				< 指標 > 年間県下一斉パトロール日数 〔実績値〕 5日(14年度) 〔目標値〕 5日(各年度)
2-02-01-202	（建築指導課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名		事業概要				評価指標・目標値
応急危険判定活動体制事業		大地震の発生後に想定される建築物等の倒壊など二次災害を防止するために実施する、応急危険度判定活動体制の整備につとめます。 市内応急危険度判定士の資質の向上のため、研修及び有事に備えた電話訓練及び応急危険度判定調査参集訓練・模擬訓練への参加				< 指標 > 年間研修会等回数 年間参加人数 〔実績値〕 1回(14年度) 80人(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度) 150人(17年度)
2-02-01-203	(建築指導課)	事業実施年度	1 5 年度	1 6 年度	1 7 年度	事業主体 市

事業名		事業概要			評価指標・目標値
建築紛争調整実施事業		建築紛争相談員、建築紛争調停委員が、近隣住民と事業主との間にたち、マンション建築時等の紛争処理の業務を行います。			< 指標 > 年間相談開催回数 〔実績値〕 週2回(14年度) 〔目標値〕 週2回(各年度)
2-02-01-204	(広報広聴課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度
					事業主体 市

（３）良質な住宅・宅地の供給

事 業 名		事 業 概 要				評価指標・目標値
市営住宅の整備 ＜ハード事業＞		住宅に困窮するファミリー世帯や高齢者世帯等に対し、良質な賃貸住宅を供給するため、民間住宅の借り上げ方式を採用し、毎年度20戸を整備します。 事業内容 15年度 建て主募集（以後毎年度） 16年度 建設補助（以後毎年度） 17年度 入居開始（以後毎年度）				<指標> 借上型市営住宅の整備戸数 〔実績値〕 20戸(14年度末) 〔目標値〕 60戸(17年度末)
2-02-01-301	（建築課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
「（仮称）茅ヶ崎市のまちづくりにおける手続及び基準等に関する条例」の制定	土地利用や建築行為を行う事業主及び建築主に対して本市のまちづくり施策に適合するよう誘導するために、手続及び基準等を定め、事業計画の届出、協議についての義務を規定した条例の制定を進めます。				＜指標＞ 条例制定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 15年度
2-02-01-302（都市計画課）	事業実施年度	15年度			事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
「（仮称）茅ヶ崎市まちづくり総合条例」の制定の検討	まちづくりの総合的な施策の一端として、計画間調整や条例間調整の機能を充実させるため、まちづくり関係条例の体系化を図ります。 条例制定予定年度 18年度				＜指標＞ 条例検討プロジェクトの設置年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 16年度
2-02-01-303（都市計画課）	事業実施年度		16年度	17年度	事業主体 市

（４）福祉にやさしいまちづくり

事業名	事業概要				評価指標・目標値
ハートビル法、神奈川県福祉のまちづくり条例による指導	高齢者や障害児（者）が安全かつ快適に利用できるよう、一定規模以上の建築物や公共施設等の整備指導を進め、心豊かな福祉社会の実現につとめます。 P R ・ 啓 発 ・ 指 導（随時）				＜指標＞ 県条例の事前協議適合率 〔実績値〕 64%（14年度末） 〔目標値〕 70%（17年度末）
2-02-01-402（建築指導課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

2 - 2 生活道路

1 目 標

- 安全で快適な生活環境を確保するため、生活道路を整備し、都市機能を充実します。

2 施策の方向

生活道路

- (1) 安全で快適な生活道路の整備
- (2) 人にやさしい道づくり
- (3) 道路管理体制の充実

3 計画事業

(1) 安全で快適な生活道路の整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
狭あい道路整備事業 <ハード事業>	本事業は、建築基準法や「茅ヶ崎市生け垣奨励及び危険ブロック塀等解消の促進に関する要綱」の適用を受けて後退した用地を取得し、道路整備することにより交通、災害対策等に関する都市機能の向上を図ります。	<指標> 後退用地の年間取得延長数 〔実績値〕 3,000m(14年度) 〔目標値〕 3,000m(各年度)
2-02-02-102 (道路管理課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
市道0217号線(旧遠藤茅ヶ崎線)歩道整備事業 <ハード事業>	本路線は、国道1号より小出地区へ通ずる重要路線で国道1号より新千ノ川橋までの区間は、歩車道の分離がされていない箇所があり、交通量の増加に伴い歩行者等の通行に危険が生じている状況から、歩道を設置し安全確保を図ります。 整備内容 延長364.0m 歩道幅員(両側)2m	<指標> 用地買収率 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 29.2%(17年度末)
2-02-02-106 (道路管理課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
市道0110号線・6342号線等道路改良事業 <ハード事業>	一般廃棄物最終処分場建設予定地周辺は、自然環境に恵まれている反面、道路形態は市民生活上、利便性や安全性に欠けているのが現状です。したがって、狭あい道路の整備、交差点の改良、歩道の設置などの整備を図り、安全で快適な生活環境を確保します。 事業内容 市道0110号線・6342号線・7449号線・7509号線・7553号線の整備(道路詳細設計済)	<指標> 用地買収率 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 100%(17年度末)
2-02-02-107 (清掃施設整備課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
小桜町地内道路整備事業 ＜ハード事業＞	本事業は、小桜町2045番地先の市道0290号線と市道1593号線を連結する新設道路として整備します。 整備内容 延長110m 幅員4m	＜指標＞ 道路整備率 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 100%(15年度)
2-02-02-108（道路建設課）	事業実施年度 15年度	事業主体 市

(2) 人にやさしい道づくり

事業名	事業概要	評価指標・目標値
矢畑萩園線歩道設置事業 ＜ハード事業＞	本事業は、近年交通量の増加等により、歩道の拡幅や歩車道の段差、歩道の起伏を解消し、歩行者や車輛等の早期安全確保を図ります。 整備内容 全延長1,000m	＜指標＞ 整備率 〔実績値〕 51%(14年度末) 〔目標値〕 60%(17年度末)
2-02-02-201（道路管理課）	事業実施年度 15年度 16年度 17年度	事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
歩道段差改良事業 ＜ハード事業＞	現在、設置されている歩道や交差点、横断歩道には、車道との段差があります。また、視覚障害者誘導ブロックが設置されていない箇所もあり、誰もが安心して歩ける形状とはなっていないため、「人にやさしいみちづくり」の整備を実施します。	＜指標＞ 年間整備箇所数 〔実績値〕 56か所(14年度) 〔目標値〕 45か所(各年度)
2-02-02-202（道路管理課）	事業実施年度 15年度 16年度 17年度	事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
コミュニティ・ゾーン形成事業 ＜ハード事業＞	コミュニティ道路は、歩道を作れない狭い道路で歩行者を優先するために、ハンプ（こぶ、大小凸凹）、狭さく等を設け、車のスピードや通過車輛を抑制するものです。 本事業は、茅ヶ崎駅南口商店街地区を、コミュニティ道路として整備するものです。 整備内容 延長779m	＜指標＞ 整備率 〔実績値〕 70%(14年度末) 〔目標値〕 100%(16年度末)
2-02-02-204（道路管理課）	事業実施年度 15年度 16年度	事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
茅ヶ崎駅北口周辺みち再生事業 ＜ハード事業＞	本事業は、平成14年度より国土交通省で新設された「みち再生事業」施策の補助を受け、駅北口周辺の道路問題を解消すべく、調査及び工事を実施するものです。 実施に当たっては、住民参加型のワークショップ等で、駅北口周辺の道路問題をハード・ソフト面及び道路利用ルールづくりを含め基本計画を作成し、その計画に基づき事業を実施します。 事業面積 7.0ha	＜指標＞ 検討会年間開催数 整備率 〔実績値〕 5回(14年度) なし 〔目標値〕 20回(15,16各年度) 整備着手(17年度)
2-02-02-205（道路建設課）	事業実施年度 15年度 16年度 17年度	事業主体 市

2 - 3 公園・緑地

1 目 標

- 都市環境の保全や自然との共生を図り、地域の特性を活かした公園・緑地を整備します。
- 安全で安心できるまちづくりをするため、防災機能をもった公園を整備します。

2 施策の方向

公園・緑地

- (1) 広域公園の整備
- (2) 基幹公園の整備
- (3) 地域の特性を活かした公園の整備
- (4) 防災機能を有する公園の整備
- (5) 既存公園の整備
- (6) 緑地の整備

3 計画事業

(1) 広域公園の整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
県立茅ヶ崎里山公園整備の促進 ＜ハード事業＞	北部地区の自然環境を生かしたスポーツやレクリエーション、自然体験、イベント等に利用できる広域公園の整備を県に要請し、県立公園を北部地域活性化の核と位置付け、平成13年10月に一部開園し、平成20年度に全面開園を目途に整備します。 面積 約36.8ha 施設内容 湘南の丘・多目的広場・わんぱく広場 パークセンター・梅の庭・花の丘・芹沢の橋・蛸の小川 駐車場3か所（普通車642台・大型車10台）	＜指標＞ 用地買収率 〔実績値〕 70%(14年度末) 〔目標値〕 100%(17年度末)
2-02-03-101（国県事業対策課）	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 県

事業名	事業概要	評価指標・目標値
県立湘南汐見台公園の拡充の要請	湘南汐見台公園を含めた一帯は、美しいなぎさや緑豊かな浜辺とオープンスペースを一体化したレクリエーションの場（憩いの場）としての多くの市民の活用が図られるよう、整備・拡充を県に要請します。	＜指標＞ 年間要請活動数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 3回(各年度)
2-02-03-104（企画調整課）	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 県

(2) 基幹公園の整備

事業名	事業概要				評価指標・目標値
近隣公園・街区公園の整備	市民生活に安らぎと潤いをもたらすことばかりでなく、多様なニーズに対応することを目的に近隣公園・街区公園を整備します。				< 指標 > 公園数 〔実績値〕 145か所(14年度末) 〔目標値〕 148か所(17年度末)
2-02-03-201 (公園みどり課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(5) 既存公園の整備

事業名	事業概要				評価指標・目標値
既存公園の整備	老朽化した施設の改修と各地域の特色に合わせた公園の整備を図ります。				< 指標 > 維持補修公園数 〔実績値〕 145か所(14年度末) 〔目標値〕 148か所(17年度末)
2-02-03-501 (公園みどり課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

2 - 4 都市景観

1 目 標

- 市民、事業者、行政が協力しながら地域の特性を活かした魅力ある景観を守り、育て、創造し、快適環境都市を実現します。

2 施策の方向

都市景観

- (1) 景観まちづくりの推進
- (2) 景観まちづくりの支援
- (3) 公共施設の景観整備
- (4) 景観まちづくりの普及・啓発

3 計画事業

(1) 景観まちづくりの推進

事業名	事業概要	評価指標・目標値
特別景観まちづくり地区の指定	「茅ヶ崎市景観まちづくり条例」に基づき、景観まちづくりを進めるべき地区として指定した茅ヶ崎駅北口周辺特別景観まちづくり地区について、具体的な景観まちづくりのルールを定めます。指定後は、届出制度及び助成制度により、ルールに沿った景観まちづくりを誘導します。 茅ヶ崎駅北口周辺特別景観まちづくり地区の景観まちづくり計画（方針・基準）の策定	<指標> 景観まちづくり計画策定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 15年度
2-02-04-101（都市整備課）	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
景観まちづくり地区の指定	「茅ヶ崎市景観まちづくり条例」に基づき、地域住民の意向により景観まちづくりを進める地区を景観まちづくり地区として、具体的な景観まちづくりのルールを定めます。指定後は、届出制度により、ルールに沿った景観まちづくりを誘導します。 景観まちづくり協議会により、具体的な景観まちづくりのルールを検討	<指標> 指定件数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 1件(17年度末)
2-02-04-102（都市整備課）	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
屋外広告物撤去事業	都市の美観風致を維持し、公衆に対する危害を防止するため、屋外広告物法に基づく違反屋外広告物の簡易除却を行います。				<指標> 年間撤去回数 〔実績値〕 24回(14年度) 〔目標値〕 24回(各年度)
2-02-04-103 (都市整備課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
景観重要建物等の指定・保存・活用	景観まちづくりを推進するため、重要な価値がある建築物、工作物などを景観重要建築物等に指定します。				<指標> 指定検討会議開催年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
2-02-04-104 (都市整備課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(2) 景観まちづくりの支援

事業名	事業概要				評価指標・目標値
景観まちづくり協議会への助成	一定の地区において具体的な景観まちづくりを推進し、景観まちづくり地区の申請を行うことのできる「景観まちづくり協議会」に対し、活動費の一部を助成します。 景観まちづくり協議会は、景観まちづくり地区の区域、目標及び景観まちづくり計画について検討				<指標> 申請件数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 1件(17年度末)
2-02-04-201 (都市整備課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
景観まちづくりアドバイザーの派遣	茅ヶ崎市景観まちづくり条例により認定を受けた「景観まちづくり協議会」や登録を受けた「景観まちづくり市民団体」に対し、景観まちづくりに関し必要な情報の提供や助言を行うため、景観まちづくりアドバイザーを派遣します。 派遣回数 景観まちづくり協議会 12回/年 景観まちづくり市民団体 2回/年				<指標> 申請件数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 1件(17年度末)
2-02-04-202 (都市整備課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(3) 公共施設の景観整備

事業名	事業概要				評価指標・目標値
公共施設景観指針に基づく整備	公共施設は、地域の景観づくりを先導する役割を持つため、地域特性を十分配慮した魅力あるデザインとするとともに、きめ細かな景観上の配慮が必要となります。公共施設の整備に当たっては、公共施設景観指針に基づき、各々の地域に配慮した景観整備を図ります。 関係機関の調整を行うためのシステムを構築し、景観に配慮した公共施設整備を促進				< 指標 > 指針に基づく整備件数 調整システム構築年度 〔実績値〕 7件(14年度) なし 〔目標値〕 随時(各年度) 17年度
2-02-04-301 (都市整備課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(4) 景観まちづくりの普及・啓発

事業名	事業概要				評価指標・目標値
景観まちづくりの普及・啓発事業	景観まちづくりについて、市民と事業者の理解を得るとともに、景観気運の高揚を図るため、景観まちづくりに関する啓発活動を積極的に推進します。 景観まちづくり地区指定に向けた説明会や景観まちづくりシンポジウムの実施及び景観まちづくりニュースの発行による啓発活動の継続的实施 景観まちづくり条例に基づく表彰制度の活用による景観まちづくりのための気運の高揚				< 指標 > 説明会の開催数 シンポジウムの開催数 〔実績値〕 4回(14年度) 1回(14年度) 〔目標値〕 随時(各年度) 1回(期間内)
2-02-04-401 (都市整備課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

第3節 自然との共生によるまちづくり

3-1 里 山

1 目 標

- 貴重な里山の自然環境を保全し、自然と人がふれあう憩いの場を創出します。

2 施策の方向

里 山

- (1) 里山の土地空間の保全と活用
- (2) 里山の生態系の保全
- (3) 里山の自然保護意識の高揚

3 計画事業

(1) 里山の土地空間の保全と活用

事業名	事業概要	評価指標・目標値
清水谷の保全	清水谷は、里山の自然とふれあい、学習することのできる場として、永続的な保全を図ります。 清水谷 全体面積 23,160㎡	<指標> 年間借上面積 〔実績値〕 23,160㎡(14年度) 〔目標値〕 23,160㎡(17年度)
2-03-01-101 (公園みどり課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 県・市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
トラストによる保全の調査研究	優れた自然環境を保全するために、市民と行政が一体となって、緑地の保全を進めるため対象箇所の調査を行います。	<指標> 対象箇所の調査数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 1か所(17年度末)
2-03-01-104 (公園みどり課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
市民の森・緑道の整備 <ハード事業>	市民の森は、自然観察など、貴重な里山、森として市民に親しまれるようその活用を検討し整備します。 市民の森 全体面積 15,948㎡ 借り上げ面積 15,948㎡ 再整備内容 散策路(14年度整備済)・トイレ・四阿・ベンチ	<指標> 市買収面積 施設整備完了年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 8,737㎡(15年度) 17年度
2-03-01-103 (公園みどり課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

(2) 里山の生態系の保全

事業名	事業概要				評価指標・目標値
自然環境保全地域の指定	市内における自然度が比較的高い状態を維持している地域が、県自然環境保全条例に基づいた指定により保全されており、現在、指定されている地域を継続して保全するとともに、新たに自然度の高い地域の指定を検討します。 既指定地域の継続指定 自然環境評価に基づいた対象地域の検討				< 指標 > 指定箇所 〔実績値〕 3か所(14年度末) 〔目標値〕 5か所(17年度末)
2-03-01-201 (環境政策課)	事業実施年度			17年度	事業主体 県

事業名	事業概要				評価指標・目標値
緑地保全地区の指定	都市緑地保全法に基づく緑地保全地区の指定により、緑地の保全を図ります。				< 指標 > 緑地保全地区面積 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 24ha(17年度末)
2-03-01-202 (公園みどり課)	事業実施年度		16年度	17年度	事業主体 県・市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
土地の埋立に関する条例整備の検討	「神奈川県土砂の適正処理に関する条例」の内容、実績等と本市の土砂の埋め立ての状況等とを検証し、本市独自の条例整備の必要性を検討し、必要に応じて条例を整備します。				< 指標 > 条例整備の必要性の政策決定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 15年度
2-03-01-203 (企画調整課)	事業実施年度	15年度			事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
自然環境評価マップの充実と活用	本市の望ましい自然環境のあり方を導き出し、環境基本計画をはじめとする諸計画に掲げられた関連施策を推進するとともに、市民・事業者・市が共通に自然環境の状態を理解するための「ものさし」を提供し、市民参加による自然環境の保全・活用に関する施策を推進するため、自然環境評価マップを充実させ、その活用を図ります。 現評価マップの作成 9年度 自然環境評価調査の実施 自然環境保全地域の新たな指定の検討 緑地保全地区の指定の検討 自然環境教育の拠点としての里山等の活用				< 指標 > 評価マップ改定版作成年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
2-03-01-204 (環境政策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(3) 里山の自然保護意識の高揚

事業名	事業概要			評価指標・目標値
自然環境教育の推進	里山の残された自然環境を保全し、これらを活用しながら、市民が親しみ、ふれあうことを目的に、環境学習の拠点を整備するとともに、環境学習プログラムを整備し、自然環境学習を推進します。 里山鑑定団事業の実施 環境学習プログラムの充実 こどもエコクラブの活動支援			< 指標 > 年間環境学習実施回数 〔実績値〕 4回(14年度) 〔目標値〕 5回(17年度)
2-03-01-301 (環境政策課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度
				事業主体 市

3-2 海岸

1 目 標

- 豊かな海浜を保全し、海岸の秩序ある利用とレクリエーション環境の創出につとめます。

2 施策の方向

海岸

- (1) 砂浜の回復
- (2) 海岸の自然の保全
- (3) 海岸の秩序ある利用
- (4) レクリエーション環境の整備
- (5) 海岸の自然保護意識の高揚

3 計画事業

(1) 砂浜の回復

事業名	事業概要	評価指標・目標値
海岸侵食防止対策事業	侵食が進んだ海岸に砂浜を回復させるため、県市の連携により、漁港区域に堆積する砂を侵食の進んだ海岸に運搬し、砂浜の再生を図ります。 砂堀削運搬 7,000立方メートル 市事業：掘削 県事業：運搬	<指標> 堆積砂運搬量 〔実績値〕 2,300立方メートル(14年度) 〔目標値〕 7,000立方メートル(期間内)
2-03-02-103 (海浜課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 県・市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
海岸侵食防止対策の促進 <ハード事業>	侵食が進んだ海岸に砂浜を回復させるための事業を実施し、豊かな砂浜を再生するよう県に要請します。 砂の搬入による養浜事業 (柳島海岸・中海岸・菱沼海岸への砂の搬入) 養浜量 269,000立方メートル(63～13年度)	<指標> 年間要請活動回数 〔実績値〕 3回(14年度) 〔目標値〕 2回(各年度)
2-03-02-101 (海浜課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 県

事業名	事業概要	評価指標・目標値
消波堤整備事業の促進 <ハード事業>	侵食が進んだ海岸に、自然環境に配慮した消波堤を整備することにより、海岸侵食を防止し、砂浜の回復を図るよう県に要請します。 柳島海岸消波堤整備の促進(2～18年度 総延長800m) 中海岸・菱沼海岸の海岸保全対策の促進 東海岸ヘッドランド(61～2年度、完了) 柳島消波堤工 525m(13年度末)	<指標> 年間要請活動回数 〔実績値〕 3回(14年度) 〔目標値〕 2回(各年度)
2-03-02-102 (海浜課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 県

(2) 海岸の自然の保全

事業名	事業概要	評価指標・目標値
美化運動推進事業	茅ヶ崎海岸の美化を目的に、美化キャンペーンクリーン茅ヶ崎として、自治会、各種団体等市民総ぐるみで、6月と8月に海岸の清掃を行います。 なお、6月は相模湾沿岸の市町と統一的に海岸清掃を実施し、美化意識の啓発につとめます。 美化クリーンキャンペーン茅ヶ崎（年2回）	<指標> 年間参加者数 〔実績値〕 4,800人(14年度) 〔目標値〕 8,000人(17年度)
2-03-02-202（環境保全課）	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市・民間

事業名	事業概要	評価指標・目標値
しおさいの森の整備拡充の要請 <ハード事業>	砂草帯や砂防林の整備により、飛砂防止の役割を高めるとともに、砂防林の多目的利用を考慮した休憩施設や散策道などの整備を県に要請します。 東海岸・柳島海岸地区整備済	<指標> 年間要請活動回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(各年度)
2-03-02-201（海浜課）	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 県

(3) 海岸の秩序ある利用

事業名	事業概要	評価指標・目標値
ライフセービング活動への支援	海・浜の利用者の安全を図るために、ボランティアとして監視・救助などを行うライフセービング活動を支援します。 神奈川県・鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市で組織するサーフ90ライフセービング支援協議会により、サーフ90ライフセービング活動を支援	<指標> 年間パトロール活動日数 〔実績値〕 56日(14年度) 〔目標値〕 55日(各年度)
2-03-02-301（海浜課）	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 県・市・民間

(4) レクリエーション環境の整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
漁港区域整備基本構想に基づく整備計画の策定	漁港区域整備基本構想に基づき、国有地占用地区の問題解決に向けて、国有地の払い下げ及びインフラ整備の具現化を進めます。 整備計画内容 国有地払い下げ調整13,810㎡ 道路等詳細設計委託 1.0式（15～17年度） 占用地区全域の測量及び土地利用計画図作成（14年度作成済）	<指標> 国有地払下率 道路等詳細設計完成年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 50%(17年度末) 17年度
2-03-02-402（海浜課）	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
公衆トイレの整備 ＜ハード整備＞	茅ヶ崎海岸トータルプランの基本目標と地区別整備構想に基づき、海浜部における便益施設として公衆トイレの整備・充実を図ります。 設置予定場所 柳島キャンプ場周辺地区 東海岸地区設置済				＜指標＞ 整備個所数 〔実績値〕 1か所(14年度末) 〔目標値〕 2か所(17年度末)
2-03-02-403 (環境保全課)	事業実施年度			17年度	事業主体 県・市

(5) 海岸の自然保護意識の高揚

事業名	事業概要				評価指標・目標値
自然生態園の充実と利用拡大の要請	自然生態園は海岸砂防林を模して作られ、海岸に生育する砂草や林内の樹木を広く知ってもらう広場です。この自然生態園を自然保護意識の高揚を図るための施設として利用拡大を県に要請します。				＜指標＞ 年間要請活動回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(各年度)
2-03-02-501 (海浜課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 県

事業名	事業概要				評価指標・目標値
海とのふれあい環境の整備促進 ＜ハード事業＞	豊かな緑と砂浜の確保により快適で過ごしやすい都市空間としての海岸づくりを図るため、海とふれあえる環境の整備を県に要請します。 しおさいの森（東海岸・柳島海岸）・ボードウォーク（東海岸）整備済み				＜指標＞ 年間要請活動回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(各年度)
2-03-02-502 (海浜課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 県

3 - 3 河 川

1 目 標

- 川辺の自然と人がふれあえる親しみやすい水辺空間を創造します。
- 河川改修などの整備を進め、浸水被害を解消します。

2 施策の方向

河 川

- (1) 河川の保全と活用
- (2) 河川の整備
- (3) 河川の自然保護意識の高揚

3 計画事業

(1) 河川の保全と活用

事業名	事業概要				評価指標・目標値
雨水浸透施設の整備の促進	「排水設備の設置基準」により、雨水を排除する場合は宅地内浸透処理を指導します。 また、開発区域内においては、「茅ヶ崎市開発事業指導要綱」により、次のことを指導します。 開発事業時に浸透施設または貯留施設を事業区域内に設置し、降雨時における公共水域への排出を制限すること 公共下水道合流区域内で、雨水を排出する場合は宅地内浸透処理とし、オーバーフローのみ放流すること				< 指標 > 年間指導回数 〔実績値〕 随時(14年度) 〔目標値〕 随時(各年度)
2-03-03-102 (下水道管理課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

(2) 河川の整備

事業名	事業概要				評価指標・目標値
駒寄川整備事業 < ハード事業 >	普通河川駒寄川の多自然型護岸や遊水池、雨水貯留施設、浄化施設の整備を進め、浸水解消と水質の改善を図ります。 整備基本計画の策定 基本設計の策定 整備計画策定予定 18年度				< 指標 > 整備計画策定着手年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 16年度
2-03-03-201 (下水道総務課)	事業実施年度		16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
千ノ川整備事業 ＜ハード事業＞	千ノ川の平常時における、水量の確保と水環境などの、水循環全般にわたる基本方針により事業を実施します。 整備計画策定済（１４年度） 基本設計の策定 河川水回復事業の実施	＜指標＞ 基本設計策定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 １７年度
2-03-03-202（下水道総務課）	事業実施年度	１５年度 １６年度 １７年度
		事業主体 県・市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
相模川の整備の促進 ＜ハード事業＞	相模川の築堤等の整備は、河口から神川橋までの国土交通省管理区間約６．６kmの無堤部解消と弱小堤改修を行います。 なお、改修は、環境にも配慮した河川整備を行います。	＜指標＞ 年間要請活動回数 〔実績値〕 随時（１４年度） 〔目標値〕 随時（各年度）
2-03-03-203（国県事業対策課）	事業実施年度	１５年度 １６年度 １７年度
		事業主体 国

事業名	事業概要	評価指標・目標値
小出川の改修整備の促進 ＜ハード事業＞	小出川の河川改修は、河口部から藤沢市諸之木区間の流路延長約１１．５kmについて計画されており、河川幅の拡張整備とこれに伴う護岸（築堤）整備が主体に進められ、現在、河口から萩園橋上流約２００mまでの整備を終了しております。 なお、改修は、自然に配慮した多自然型工法により整備を行います。	＜指標＞ 年間要請活動回数 〔実績値〕 随時（１４年度末） 〔目標値〕 随時（各年度）
2-03-03-204（国県事業対策課）	事業実施年度	１５年度 １６年度 １７年度
		事業主体 県

（３）河川の自然保護意識の高揚

事業名	事業概要	評価指標・目標値
河川の自然保護意識の高揚	河川の自然を大切にする意識を育むため、浄化運動、河川の自然や生物に関する観察・学習活動などにつとめるとともに、河川環境保全に関する活動を行う団体との連携を図ります。	＜指標＞ 河川パトロール 開催回数 河川生物相調査 開催回数 〔実績値〕 ５回（１４年度） １回（１４年度） 〔目標値〕 ６回（各年度） １回（各年度）
2-03-03-301（環境保全課）	事業実施年度	１５年度 １６年度 １７年度
		事業主体 市

3 - 4 都市緑化

1 目 標

- 公共施設、民有地などの緑化を進め、緑化の普及・啓発につとめ、緑豊かなまちをつくります。

2 施策の方向

都市緑化

- (1) 公共施設等の緑化
- (2) 民有地の緑化
- (3) 緑化推進体制の整備
- (4) 緑化の普及・啓発

3 計画事業

(1) 公共施設等の緑化

事業名	事業概要				評価指標・目標値
樹木センター・樹苗園の充実	苗木の育成栽培等をしている樹木センターや樹苗園の充実を図り、市民一体となった緑のまちづくりを推進します。				< 指標 > 年間借り上げ面積 〔実績値〕 8,278㎡(14年度) 〔目標値〕 8,278㎡(17年度)
2-03-04-101 (公園みどり課)	事業実施年度		16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
緑のネットワークの推進	道路、河川などの緑化を進め、公園を核とした緑のネットワークの形成につとめます。				< 指標 > 緑道の整備箇所 〔実績値〕 2か所(14年度末) 〔目標値〕 3か所(17年度末)
2-03-04-102 (公園みどり課)	事業実施年度		16年度	17年度	事業主体 市・民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
街路樹剪定等植樹地整備事業	市道の街路樹、緑地、道路残地植樹帯の剪定、除草、病虫害駆除等を行い、緑豊かな市民生活を確保します。				< 指標 > 街路樹の剪定箇所数 〔実績値〕 44か所(14年度) 〔目標値〕 46か所(各年度)
2-03-04-103 (公園みどり課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(2) 民有地の緑化

事業名	事業概要				評価指標・目標値
樹林・樹木制度の充実	土地所有者と保存樹林・樹木制度による緑化の推進を実施していますが、相続の発生や開発により減少していますので、新たな指定により緑化推進を図ります。				< 指標 > 樹林指定面積 樹木指定本数 [実績値] 44,410㎡(14年度末) 12本(14年度末) [目標値] 50,000㎡(17年度末) 15本(17年度末)
2-03-04-201 (公園みどり課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
工場など緑化の推進	一定規模以上の事業所・工場に茅ヶ崎地区工場等緑化推進協議会を通じて、緑化の向上を要請し、特に中心市街地の事業所等に対し、生け垣造成やベランダ・壁面・屋上の緑化や建築時には、接道部に緑地の確保・整備を要請します。				< 指標 > 協議会加入社数 [実績値] 41社(14年度末) [目標値] 50社(17年度末)
2-03-04-202 (公園みどり課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
緑化重点地区の指定	緑のまちなみを広げていくため、緑化重点地区を設け、市民と行政が協力して、モデルとなるような緑のまちづくりを進めます。				< 指標 > 緑化重点地区指定面積 [実績値] なし [目標値] 10ha(17年度末)
2-03-04-204 (公園みどり課)	事業実施年度		16年度	17年度	事業主体 市

(3) 緑化推進体制の整備

事業名	事業概要				評価指標・目標値
都市緑化の推進	公園・道路・河川の緑化を推進するとともに、公共施設・民有地の緑化を進めます。公園には、花やみどりを植えて緑化につとめます。				< 指標 > 公園・街路樹等の緑化個所数 [実績値] 189か所(14年度末) [目標値] 194か所(17年度末)
2-03-04-301 (公園みどり課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
緑化基準の設定	開発行為等に伴う緑化指導について、対象種別ごとに基準を定めて良好な緑化を推進するため、緑化基準の再検討を行います。 緑化基準の内容 共同住宅のみの対象から全ての開発行為を対象とする。				<指標> 緑化基準の改定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
2-03-04-302（公園みどり課）	事業実施年度		16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
市民緑地制度などの導入促進	土地の所有者と契約を結び、市民の利用できる緑地を設置し、管理する制度を導入し、安らぎと潤いをもたらす緑の確保につとめます。				<指標> 市民緑地制度の導入 箇所数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 1か所(17年度末)
2-03-04-303（公園みどり課）	事業実施年度		16年度	17年度	事業主体 市・民間

（４）緑化の普及・啓発

事業名	事業概要				評価指標・目標値
緑のまちづくり基金の充実	市内に残された貴重な緑を市民共有の財産として保全するため、「茅ヶ崎市みどりのまちづくり基金」の充実を図ります。 指定寄付金の積立				<指標> 基金の現在高 〔実績値〕 実績値 1億8,100万円 〔目標値〕 1億8,300万円
2-03-04-401（公園みどり課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
緑化推進団体への支援	緑化推進団体等の組織の活性化を図り、市民と行政が一体となって緑の取り組みを推進します。 活動団体への支援 団体の交流促進 指導者の育成				<指標> 支援活動団体数 〔実績値〕 7団体(14年度末) 〔目標値〕 10団体(17年度末)
2-03-04-402（公園みどり課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
緑化まつり事業	身近な緑や地域の環境に対して市民の関心を高めるように、緑にふれ、その魅力を楽しむ活動を展開します。 花苗・種の配布 緑化団体の活動紹介 緑の相談室の設置 ハーブ教室・押し花教室など				<指標> 年間緑化まつり参加者数 〔実績値〕 5,000人(14年度) 〔目標値〕 8,000人(17年度)
2-03-04-403（公園みどり課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

第 3 章

豊かな文化と明日の
たくましい世代を育むまち

第1節 はつらつとした青少年の育成

1-1 家庭教育・地域教育

1 目 標

●生涯学習社会の基礎づくりとして、家庭や地域の教育力の充実を図り、様々な体験活動を通じて「生きぬく力」と「共感する心」を育て、青少年の自立を支援します。

2 施策の方向

家庭教育 地域教育

- (1) 家庭教育の支援
- (2) 青少年活動の促進
- (3) 青少年活動支援体制の整備
- (4) 青少年施設の整備
- (5) 青少年問題への対応

3 計画事業

(1) 家庭教育の支援

事業名	事業概要	評価指標・目標値
家庭教育に関する教室・講座の充実	親子関係や家族・家庭のありかたを問いかけ、親が子育てに対して自信と信念を持ち、子どもが健やかに成長するよう、家庭教育に関する事業を実施します。 ちびっ子広場 子どもの広場 子育て広場 子育て講座	<指標> 年間のべ参加者数 〔実績値〕 4,060人(14年度) 〔目標値〕 4,170人(17年度)
3-01-01-101 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

(2) 青少年活動の促進

事業名	事業概要	評価指標・目標値
小学校ふれあいプラザ事業	放課後の小学校施設を子どもたちの広場として開放し、遊びを通じて連帯性や協調性、責任感などを養うための事業を実施します。 各年度2小学校区で実施 地域の関係者、保護者、学校を中心として組織される運営委員会に委託	<指標> 実施小学校区数 〔実績値〕 2学区(14年度末) 〔目標値〕 8学区(17年度末)
3-01-01-201 (青少年課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
青少年健全育成事業	青少年が社会参加しやすい環境を整備し、青少年団体や青少年育成団体と協働して、青少年の成長段階に応じた遊び体験教室・自然体験教室などを開催します。 遊び体験教室 自然体験教室 成人のつどい ドッジボール大会 子ども大会 青少年育成のつどい	<指標> 体験教室参加者数 〔実績値〕 166人(14年度) 〔目標値〕 192人(17年度)
3-01-01-202 (青少年課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市・民間

(3) 青少年活動支援体制の整備

事業名	事業概要				評価指標・目標値
青少年指導者・リーダーの養成	青少年の健全な余暇活動を通して子ども会・青年サークル等の育成を図るため、中学生・高校生も含めた研修会・講座・教室等を開催し、仲間づくりの場を提供します。また、各団体相互の連携を図りながら、青少年指導員、少年団体指導者等の養成を促進します。 ジュニア・リーダー養成講座 少年団体指導者研修会 青少年指導員研修会				<指標> 年間講座等のべ参加者数 [実績値] 550人(14年度) [目標値] 700人(17年度)
3-01-01-301 (青少年課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

(4) 青少年施設の整備

事業名	事業概要				評価指標・目標値
野外研修施設の整備・検討	自然の中で、子どもたちを自然に親しませ、規則正しい集団生活を通じて心豊かで、たくましい青少年の育成を図ることを目的に野外研修施設整備を検討します。				<指標> 年間の候補地視察回数 [実績値] 4回(14年度) [目標値] 4回(17年度)
3-01-01-402 (青少年課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
青少年広場の整備 <ハード事業>	青少年や地域の人たちに提供し、青少年の健全な余暇活動と地域活動の育成を図ることを目的に整備します。 現在値 青少年広場の数 32か所				<指標> 青少年広場数 [実績値] 32か所(14年度末) [目標値] 33か所(17年度末)
3-01-01-401 (青少年課)	事業実施年度			17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
子どもの家の整備 <ハード事業>	異年齢の子どもたちが交流し、自由にのびのびとした遊びの中から仲間づくりや規律・社会性を身につける場として整備します。運営は、地域自治会を中心として組織される管理運営委員会に委託します。 整備地区 鶴嶺東地区(14～15年度継続事業)				<指標> 子どもの家数 [実績値] 4か所(14年度末) [目標値] 5か所(15年度末)
3-01-01-403 (青少年課)	事業実施年度	15年度			事業主体 市

1 - 2 学校教育

1 目 標

●特色ある学校づくりと創造的な教育課程を通して、幅広い視野に立って柔軟に考え、郷土を愛し、思いやりの心をもって、自ら行動できる子どもを育てます。

2 施策の方向

学校教育

- (1) 教育内容の充実
- (2) 教育環境の整備
- (3) 障害児教育の充実
- (4) 家庭・地域との連携
- (5) 幼稚園・保育園との連携

3 計画事業

(1) 教育内容の充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
総合的な学習関係事業	物づくりや生産活動など体験的・問題解決的な学習を行う「総合的な学習の時間」の充実を支援します。	< 指標 > 各学校における体験的な学習活動取組事例数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 100事例(17年度)
3-01-02-102 (教育指導課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
教育情報ネットワークの構築と情報教育研修事業	教育情報ネットワーク及び教育情報データベースを構築します。 教育研究所の教育情報ネットワークサーバ設置と小・中学校インターネットとの接続 教員を対象とした情報教育研修の充実	< 指標 > 年間のべ研修講座開催回数 年間のべ研修講座参加者数 〔実績値〕 6回(14年度) 180人(14年度) 〔目標値〕 9回(17年度) 360人(17年度)
3-01-02-103 (教育指導課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
教職員研修・研究	教職員の意識改革と教育技術向上をめざした研修・研究を充実します。 課題に応じた教職員研修の実施				<指標> 年間のべ研修講座開催回数・参加者数 教育課題研究会開設数・研究員数 〔実績値〕 25回・783人 (14年度) 10研究会・60人 (14年度) 〔目標値〕 25回800人(17年度) 10研究会60人(17年度)
3-01-02-104 (教育指導課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
学習資料の編さん事業	社会科資料集、自然学習指導資料集の改訂・発行など教育史及び学習指導資料の編さん事業の内容を充実します。				<指標> 小学校社会科資料集の全面改訂年度 中学校社会科副読本の部分改訂年度 〔実績値〕 なし 各年度 (14年度) 〔目標値〕 15年度 各年度
3-01-02-105 (教育指導課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
茅の響きあい教育	茅ヶ崎の学校教育の課題の克服と、新しい時代に対応した学校づくりを推進するため次の事業を実施します。 コミュニティスクール研究開発校による実践研究 ふれあい教育推進事業 地域連携担当者連絡会の開催 響きあい交流送迎バス活用事業				<指標> 各事業の対象校数 派遣講師数 年間開催回数 利用回数 〔実績値〕 3校(14年度) 298人(14年度) 2回(14年度) 35回(14年度) 〔目標値〕 3校(17年度) 496人(17年度) 2回(17年度) 50回(17年度)
3-01-02-107 (教育指導課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(2) 教育環境の整備

事業名	事業概要				評価指標・目標値
学校給食食器改善事業	学校給食の食環境の充実及び食生活の向上をはかるため強化磁器食器を導入するものです。 10年度より毎年数校導入し、18年度までに未導入校11校に導入 現在値 強化磁気食器導入校 7校				<指標> 導入学校数 〔実績値〕 7校(14年度末) 〔目標値〕 16校(17年度末)
3-01-02-206 (学務課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
教育環境の整備	日本工業規格の改訂に伴い、小・中学校の児童生徒用机・椅子を新規格へ更新するため、計画的な導入を図ります。 中学校：16年度より2,300組ずつ 3年間(最終年2,100組)整備 小学校：19年度より2,100組ずつ 6年間(最終年2,000組)整備 全体整備計画 中学校 6,700組 小学校 12,500組を整備				<指標> 小中学校への導入数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 4,600組(17年度末)
3-01-02-208 (教育総務課)	事業実施年度		16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
茅ヶ崎市立学校教育用パーソナルコンピュータ整備事業	小学校10校への教育用パーソナルコンピュータの配備と全小・中学校における校内LANの構築及び小学校の教師用パソコンのインターネット接続を進めます。 14年度末現在の教育用パーソナルコンピュータの整備済み状況 中学校 13校 小学校 8校				<指標> パソコン配備済小学校数 校内LANの構築校数 インターネット接続校数 〔実績値〕 8校(14年度末) なし(14年度末) 13校(中学校) (14年度末) 〔目標値〕 小学校18校 (15年度末) 31校(17年度末) 31校(17年度末)
3-01-02-209 (教育指導課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
ふれあい教員事業	個に応じた多様な教育を推進するため、ティーム・ティーチング、個別指導、グループ指導、弾力的な学習集団の編成などの新しい指導方法を積極的に導入するためにふれあい教員の派遣を進めます。				<指標> 新しい指導方法による週あたりの授業時間数 〔実績値〕 40時間(14年度) 〔目標値〕 180時間(17年度)
3-01-02-210 (教育指導課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
青少年教育相談事業	青少年教育相談室に青少年教育相談員を配置し、「電話相談」「来室（面接）相談」「巡回教育相談」「訪問相談」を行うとともに、学者（心理学）、医師（精神科）にスーパーバイザーを依頼し、多様化・複雑化する相談内容に対応します。				<指標> 相談員数 年間のべ相談員配置日数 〔実績値〕 10人(14年度) 960日(14年度) 〔目標値〕 13人(17年度) 1,343日(17年度)
3-01-02-211（教育指導課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
心の教室相談員事業	各中学校区に2名の「心の教室相談員」を配置し、児童・生徒の悩み等の相談・話し相手となり、保護者からの教育相談にも対応し、その充実を図ります。				<指標> 各中学校区相談員数 〔実績値〕 13人(14年度) 〔目標値〕 26人(17年度)
3-01-02-212（教育指導課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 国・県・市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
学校規模の適正化	市全域の児童数・生徒数の推移、大規模開発による人口増が見込まれる等の状況の変化を見守りながら、見直しを行い、必要に応じて学区の変更を行います。				<指標> 調査研究回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度)
3-01-02-214（学務課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
学校校舎棟の耐震診断等地震防災事業 ＜ハード事業＞	児童・生徒の安全確保と教育環境の向上を図るとともに、小・中学校が災害時の地域防災拠点となることから、校舎の補強工事を行います。				<指標>耐震補強工事 実施校数 〔実績値〕 8校23棟(14年度末) 〔目標値〕 12校28棟(17年度末)
3-01-02-201（教育施設課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
松浪中学校耐震・改修整備事業 ＜ハード事業＞	生徒の安全の確保と地域の防災拠点を確保するため、校舎の耐震補強工事を行います。また、老朽化した施設 の教育環境の向上・充実を図るため大規模改造を行います。 事業内容 校舎の耐震補強工事及び大規模改造工事を行います。				<指標> 校舎の耐震補強工事及び大規模改造工事を実施 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 期間内に実施
3-01-02-202（教育施設課）	事業実施年度	15年度	16年度		事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
屋内運動場改築事業 ＜ハード事業＞	児童・生徒の教育環境の改善を図るとともに、地域住民の災害時の防災拠点としての役割を果たすために改築を行います。 事業内容 第一中学校屋内運動場を改築します。				＜指標＞ 第一中学校屋内運動場改築 〔実績値〕 解体工事(14年度) 〔目標値〕 期間内に実施
3-01-02-203 (教育施設課)	事業実施年度	15年度			事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
学校施設整備事業 ＜ハード事業＞	児童・生徒の教育環境の向上を図るため老朽化した校舎の改修を行います。また、教育環境の多様化に伴う施設の整備を行います。 小・中学校のトイレ改修 特別教室等空調設備設置 小学校のコンピュータ教室改修 ランチルームの整備				＜指標＞ トイレ改修校数 コンピュータ教室改修校数 空調設備設置の実施校数 ランチルーム整備校数 〔実績値〕 9校14か所(14年度末) 13校(14年度末) 17校(14年度末) 12校(14年度末) 〔目標値〕 15校20か所(17年度末) 18校(17年度末) 20校(17年度末) 16校(17年度末)
3-01-02-205 (教育施設課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(3) 障害児教育の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
特殊学級介助員事業及び通常級介助員派遣事業	児童・生徒の障害は多様化・重度化の傾向にあり、一人ひとりの教育ニーズに対応するとともに、保護者の負担軽減を図るため、介助員制度を充実します。特に通常級における日常介助の充実を図ります。				＜指標＞ 週あたり通常級における障害児の日常介助をうけた日数 〔実績値〕 2日(14年度) 〔目標値〕 5日(17年度)
3-01-02-302 (教育指導課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(4) 家庭・地域との連携

事業名	事業概要				評価指標・目標値
学校施設の開放	学校・家庭・地域との連携のなかで、地域に根ざした開かれた学校づくりと「市民の学びの場」の拠点の一つとして、全小・中学校を対象に施設の開放をします。				＜指標＞ 年間使用申請の件数 年間使用回数 〔実績値〕 600件(14年度) 2,200回(14年度) 〔目標値〕 600件(17年度) 2,200回(17年度)
3-01-02-401 (教育総務課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(5) 幼稚園・保育園との連携

事業名	事業概要				評価指標・目標値
幼稚園教育の充実	就園幼児の保護者の経済的負担を軽減することを目的に、保育料等を減免した私立幼稚園等に助成することにより、幼児教育の振興と充実を図ります。 全園児世帯を対象に、要綱に定める基準額を減免した幼稚園に対し、減免相当額を補助する。				< 指標 > 補助対象件数 〔実績値〕 4,100件(14年度) 〔目標値〕 4,100件(17年度)
3-01-02-501 (教育総務課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
幼児教育の充実	障害児教育を中心とした、幼稚園・保育園・小学校の連携を推進し、「幼児のことばの教室」の充実を図ります。 「幼児のことばの教室」事業 茅ヶ崎地区保幼小教育連携研究協議会の活動の奨励				< 指標 > 幼児のことばの教室 開催日数 〔実績値〕 学校開校日全日 (14年度) 〔目標値〕 学校開校日全日 (17年度)
3-01-02-502 (教育指導課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

第2節 生涯学習と市民文化の創造

2-1 生涯学習

1 目 標

- 市民一人ひとりが、生きがいのある心豊かな生涯学習活動を行える、まなびのまちづくりを展開します。

2 施策の方向

生涯学習

- (1) 学習機会の提供
- (2) 学習支援体制の整備・充実
- (3) 生涯学習基盤の整備

3 計画事業

(1) 学習機会の提供

事業名	事業概要	評価指標・目標値
ちがさき市民大学の推進	市民の多様な学習ニーズに対応するために開設された市民大学において、市民の学習意欲に応じた多様な学習の機会を提供します。 市民参加による企画運営委員会でテーマや講師の検討 学習の形態は、コースを設けそれぞれのコースのもとにいくつかの講座を編成	<指標> 年間講座開催回数 年間受講者数 〔実績値〕 12回(14年度) 230人(14年度) 〔目標値〕 12回(17年度) 300人(17年度)
3-02-01-101 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
市民まなび講座の実施	市民の学習の場に職員が出向き、行政の取り組みや専門的知識・技術等について講座します。 各課で用意したメニューの内から希望講座を選び市内に在住、在勤又は在学の10人以上のグループで申込み市内で開催を原則、会場はグループで確保	<指標> 年間講座数 年間講座開催回数 〔実績値〕 40講座(14年度) 50回(14年度) 〔目標値〕 50講座(17年度) 60回(17年度)
3-02-01-102 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
大学公開講座の充実	域内大学の施設、設備、教職員の教育機能を広く開放していただき、その特色を生かした公開講座を開催します。 文教大学に委託 年6回の講座を開催 定員は250名で無料	<指標> 年間講座開催回数 受講者 〔実績値〕 6回(14年度) 250人(14年度) 〔目標値〕 6回(17年度) 250人(17年度)
3-02-01-103 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市・民間

事業名	事業概要	評価指標・目標値
IT（情報通信技術）講習会の実施	市民がIT（情報通信技術）に対応できるよう、公民館などでIT基礎技能を修得するための講習会を開催します。	<指標> 年間コース数 年間受講人員 〔実績値〕 19コース(14年度) 260人(14年度) 〔目標値〕 27コース(17年度) 320人(17年度)
3-02-01-104 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体

(2) 学習支援体制の整備・充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
生涯学習支援者の養成と活用	支援者養成のための事業を実施し、講師・指導者を育てるとともに人材登録をし、地域の学習活動を支援します。 講師・指導者として学習者の特性や指導方法の原則などを理解してもらうための養成講座を実施	<指標> 年間講座開催回数 年間受講者 〔実績値〕 1回(14年度) 20人(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度) 40人(17年度)
3-02-01-202 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
相談体制の充実	生涯学習相談コーナーに相談員を置き学習情報の提供や相談・助言を行います。	<指標> 相談員数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 1人(17年度)
3-02-01-203 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

2 - 2 社会教育

1 目 標

- だれもが参加でき、学びあい、社会環境の変化に対応できる知識を習得し、能力を伸ばしながら、社会性を育むことのできる学習環境をつくれます。

2 施策の方向

社会教育

- (1) 現代的課題や地域課題への対応
- (2) 地域に根ざした学習活動の充実
- (3) 学習成果の還元
- (4) 公民館の整備・充実
- (5) 図書館の整備・充実
- (6) 文化・民俗資料館の整備・充実

3 計画事業

(1) 現代的課題や地域課題への対応

事業名	事業概要	評価指標・目標値
現代的課題や地域課題への対応	市民の学習ニーズに応じた各種講座やセミナー・講演会等の開催など学習機会の提供につとめます。 講座・セミナー・講演会の開催	< 指標 > 年間のべ講座開催回数 年間のべ講座参加者数 〔実績値〕 7回(14年度) 660人(14年度) 〔目標値〕 7回(17年度) 700人(17年度)
3-02-02-101 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

(2) 地域に根ざした学習活動の充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
地域に根ざした学習活動の充実	市民の自主的な学習グループの活動を支援するとともに、環境の整備につとめます。 公民館施設の場の提供	< 指標 > 年間のべ利用者数 〔実績値〕 285,850人(14年度) 〔目標値〕 290,430人(17年度)
3-02-02-202 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

(3) 学習成果の還元

事業名	事業概要	評価指標・目標値
学習成果の還元	学習グループや地域活動グループの学習成果が生かされる機会や発表する機会など環境の整備につとめます。 文化祭・公民館まつりの実施	< 指標 > 年間文化祭のべ参加者数 年間公民館まつりのべ参加者数 〔実績値〕 21部会5,628人(14年度) 251団体27,300人(14年度) 〔目標値〕 21部会5,700人(17年度) 260団体28,630人(17年度)
3-02-02-301 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

(4) 公民館の整備・充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
公民館事業の充実	地域の特性を生かし、各種講座・講演会・つどいの開催など、学習機会の提供につとめます。 各種講座・講演会・つどいの開催	< 指標 > 年間のべ参加者数 〔実績値〕 21,360人(14年度) 〔目標値〕 21,820人(17年度)
3-02-02-401 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

(5) 図書館の整備・充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
図書館資料の充実	市民の多様なニーズと学習活動などを支援するため、図書やCD・ビデオテープなどの充実を図ります。	< 指標 > 蔵書等の数 〔実績値〕 444,000(14年度末) 〔目標値〕 484,000(17年度末)
3-02-02-501 (図書館)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
図書館の相互利用	県内を一つの区域とした相互利用の実施と専門的な研究・調査をする市民のニーズに対応するため、平塚市・藤沢市内の各大学との交流を深めます。	< 指標 > 相互利用大学数 〔実績値〕 1校(14年度末) 〔目標値〕 3校(17年度末)
3-02-02-502 (図書館)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
(仮称)第二図書館の整備・検討	市民の学習活動を保障援助するため、また10万人に1館構想の基に(仮称)第二図書館の整備・検討を行います。				<指標> 年間のべ検討会開催回数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 10回(17年度)
3-02-02-503 (図書館)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
蔵書情報ネットワークの充実	情報機器を活用して市民が求める蔵書情報や資料を提供するシステムを充実します。 14年度までに検索可能				<指標> インターネットによる一部予約可能年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
3-02-02-505 (図書館)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 県・市

(6) 文化・民俗資料館の整備・充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
文化資料館の充実	茅ヶ崎の人文・自然にかかわる調査・研究・資料収集につとめ、その成果を印刷物や展示活動等を実施して市民に還元するなどの事業展開をはかります。 石仏調査・生物調査等 特別展 印刷物刊行				<指標> 年間のべ講座等開催回数 年間のべ講座等参加者数 〔実績値〕 68回(14年度) 2,203人(14年度) 〔目標値〕 75回(17年度) 2,500人(17年度)
3-02-02-603 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
民俗資料館の充実	古民家としてのロケーションを生かした事業を実施し、市民に親しまれる施設運営を行います。				<指標> 年間のべイベント開催回数 年間のべイベント参加者数 〔実績値〕 3回(14年度) 317人(14年度) 〔目標値〕 3回(17年度) 400人(17年度)
3-02-02-604 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

2 - 3 市民文化

1 目 標

- 大切に受け継がれてきた文化を将来に伝えつつ、新たな文化を創造し、発展させるような豊かな心を育みます。

2 施策の方向

市民文化

- (1) 文化財保護意識の啓発
- (2) 文化財の調査・収集・活用
- (3) 郷土芸能の保存と継承
- (4) 文化交流機会の充実
- (5) 新しい市民文化の創造

3 計画事業

(1) 文化財保護意識の啓発

事業名	事業概要	評価指標・目標値
文化財の展示・公開の充実	見学会・講演会や市内の文化財の展示・公開を通じ、市民の文化財保護意識の醸成を図ります。 1) 文化財めぐり 2) 文化財講演会 3) 文化財展示会 4) 茅ヶ崎市文化振興財団と連携して実施する遺跡調査発表会・速報展示会	< 指標 > 年間のべ展示会等の回数 年間のべ展示会等の参加者数 〔実績値〕 1) 2回 55人 2) 1回 150人 3) なし 4) 1回7日 約1,000人 〔目標値〕 1) 2回 70人 2) 1回 200人 3) 1回14日 1,800人 4) 1回7日 約1,200人
3-02-03-101 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市・民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
(仮称)茅ヶ崎・まるごとふるさと発見	各種の都市資源の選定、見学ルートの設定、解説板や案内標柱の原案作成及び設置、解説パンフレットや案内地図の検討及び作成等を進め、説明ガイドの育成・活用、茅ヶ崎・まるごとふるさと発見事業の推進を図ります。				<指標> 見学箇所及びルートの数 案内・解説パンフレットの作成 案内標柱等の設置数 説明ガイドの育成 (人) 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 100箇所10ルート 原稿作成 10箇所 30人 (17年度末)
3-02-03-102 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

(2) 文化財の調査・収集・活用

事業名	事業概要				評価指標・目標値
埋蔵文化財調査・保存事業	遺跡内における開発工事等によって滅失する埋蔵文化財の発掘調査を実施し、記録保存を図るとともに、整理・保存・展示などを行います。				<指標> 遺物資料数 〔実績値〕 4,960箱(14年度末) 〔目標値〕 6,000箱(17年度末)
3-02-03-201 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
歴史資料収集・整理の充実	古文書・記録・写真・新聞・映像などの広汎な歴史資料を収集・整理し、活用を図ります。				<指標> 写真など資料の複製件数 〔実績値〕 50件(14年度) 〔目標値〕 50件(17年度)
3-02-03-203 (文化推進課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
埋蔵文化財整理施設の整備	遺跡の発掘調査により発見された出土品や記録資料を広く公開・活用するため、資料整理を行う施設を整備します。 出土品・記録資料の整理作業及び報告書の作成作業				<指標> 整理資料の保管施設面積 〔実績値〕 711.54㎡ (14年度末) 〔目標値〕 1,150.00㎡ (17年度末)
3-02-03-204 (生涯学習課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
重要遺跡の調査・保存 ＜ハード事業＞	下寺尾古代寺院跡など重要遺跡の発掘調査を実施します。				＜指標＞ 調査面積 〔実績値〕 1,089.50㎡ (14年度末) 〔目標値〕 3,500.00㎡ (17年度末)
3-02-03-202（生涯学習課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
史跡整備事業 ＜ハード事業＞	国指定史跡「旧相模川橋脚」に対する各種調査を行い、史跡の整備をします。 14年度までに整備基本構想・基本計画策定				＜指標＞ 整備工事着手年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
3-02-03-205（生涯学習課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

（３）郷土芸能の保存と継承

事業名	事業概要				評価指標・目標値
郷土芸能保存・継承事業	市内に伝承されている郷土芸能を保存・継承し、より多くの市民に親しんでもらうため、発表の場を確保します。 郷土芸能大会				＜指標＞ 年間郷土芸能大会等の開催数 年間参加者数 〔実績値〕 1回(14年度) 614人(14年度) 〔目標値〕 1回(17年度) 650人(17年度)
3-02-03-301（生涯学習課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

（４）文化交流機会の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
文化活動の推進と支援	多彩な文化・芸術活動から新たな市民文化が創造されるよう環境づくりを推進するため、茅ヶ崎ゆかりの文化・芸術を紹介します。 茅ヶ崎ゆかりの映画人と映画を紹介				＜指標＞ 開催回数 来場者数 〔実績値〕 なし なし 〔目標値〕 1回(17年度) 1,000人(17年度)
3-02-03-401（文化推進課）	事業実施年度	15年度		17年度	事業主体 市

(5) 新しい市民文化の創造

事業名	事業概要				評価指標・目標値
市民文化会館事業	国内外の幅広い分野から優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供するとともに、市民が文化活動に参加し、創造することを支援するなど、鑑賞機会の充実や創造育成事業の充実につとめます。				< 指標 > 自主事業入場者率 使用実績人数 [実績値] 65%(14年度) 372,000人(14年度) [目標値] 70%(17年度) 370,000人(17年度)
3-02-03-501 (文化推進課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
美術館事業	「茅ヶ崎らしさ」をテーマに地域に密着した文化拠点として、茅ヶ崎にゆかりの深い芸術家の作品を中心に収集し、広く公開します。 また、アトリエを使用した各種実技講座を開催するなど、広く市民の創作活動や情報の提供、美術教育等を行います。 茅ヶ崎にゆかりの深い芸術家の作品による、企画展や常設展の開催 アトリエを使用した各種実技講座の開催				< 指標 > 年間入館者数 年間講座数 [実績値] 28,000人(14年度) 16回(14年度) [目標値] 35,000人(17年度) 16回(17年度)
3-02-03-502 (文化推進課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
文化環境の整備	余暇時間の増大により、市民生活にゆとりが生まれ、様々な文化情報が求められています。インターネット上にホームページを開設し、各施設での活動内容や保管されている情報などを提供します。 また、本市の文化情報を広く他都市へ発信します。 茅ヶ崎市ホームページで総合的に文化情報を掲載し、すぐに検索できるようにする。				< 指標 > 掲載件数 [実績値] 2件(14年度) [目標値] 5件(17年度)
3-02-03-503 (文化推進課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
茅ヶ崎市史現代の編纂	戦後の市民生活の推移や市勢の進展を検証し、茅ヶ崎市のまちづくりに役立てる指針とするとともに、市民が歴史や文化遺産を認識・継承し、また、幅広く活用できるよう編さん事業を進めます。				< 指標 > 刊行物の年間発刊件数 [実績値] 3件(14年度) [目標値] 3件(17年度)
3-02-03-504 (文化推進課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

第3節 集いと交流のあるまちづくり

3-1 コミュニティ

1 目 標

- 市民が自発的に参加し、自主的に運営されるコミュニティ活動を支援し、だれもが生きがいを持ち安心して暮らすことができる、ふれあいのあるまちをつくれます。

2 施策の方向

コミュニティ

- (1) 地域コミュニティの支援
- (2) テーマコミュニティの支援
- (3) ネットワーク化の促進
- (4) コミュニティ施設の整備
- (5) イベントの充実

3 計画事業

(1) 地域コミュニティの支援

事業名	事業概要	評価指標・目標値
コミュニティリーダーの養成	コミュニティ活動の指導者となる人材を発掘し、コミュニティ団体のリーダー間の交流が行われる場の提供等を通して組織やリーダーを育成します。 自治会長の研修会の開催 コミュニティリーダー研修	<指標> 年間研修会出席者数 〔実績値〕 91名(14年度) 〔目標値〕 100名(17年度)
3-03-01-101(市民活動推進課)	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
地域組織との連携	地域のコミュニティ活動の中心的な役割を成している自治会等の行う、市民集会や研修会の開催を支援するとともに、活動拠点(自治会館)の整備を助成し、地域活動の活性化を図ります。 自治会活動運営費の助成 自治会館建設費の助成	<指標> 自治会加入世帯数 〔実績値〕 70,179世帯 (14年度) 〔目標値〕 73,000世帯 (17年度)
3-03-01-102(市民活動推進課)	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
小・中学校への英語講師の派遣	国際教育・英語教育を充実させるため小学校と中学校に英語講師を派遣します。				<指標> クラスの年間受講回数 [実績値] 小学校2～7回(3.7) 中学校7回(14年度) [目標値] 小学校6回 中学校2回(17年度)
3-03-02-202 (教育指導課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(3) 地域国際化の推進

事業名	事業概要				評価指標・目標値
日本語指導協力者の派遣事業	外国籍児童・生徒や帰国児童・生徒に対して、学校や社会生活への適応を図るため、日本語指導及び教科基礎指導を行います。 1回の指導時間は2時間				<指標> 児童・生徒一人に対する年間派遣日数 [実績値] 70日(14年度) [目標値] 70日(17年度)
3-03-02-301 (教育指導課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
外国語による情報提供	外国籍住民の日常生活などに必要な生活情報や緊急時の情報などを多国語表示のガイドブック等で提供します。 窓口(外国人登録窓口含む)で生活ガイドブック(5か国語対応)の配布				<指標> 配付箇所 [実績値] 2か所(14年度) [目標値] 2か所(17年度)
3-03-02-302 (文化推進課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
外国人相談窓口の充実	市内在住の外国籍住民に対して、市政や日常生活上必要な相談や情報提供を行います。 毎月第3水曜日の午前10時から午後3時(昼休みを除く)まで、文化推進課内に通訳を配置				<指標> 年間実施回数 [実績値] 12回(14年度) [目標値] 12回(17年度)
3-03-02-303 (文化推進課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(2) テーマコミュニティの支援

事業名	事業概要	評価指標・目標値
市民活動団体の支援	茅ヶ崎市民活動サポートセンターを市民活動団体の活動拠点として、「市民活動団体登録制度」と「人材バンク」の内容を充実し、市民活動団体相互のネットワーク化、各団体の成熟化を支援します。 市民及び市民活動団体への情報の収集と提供 ネットワークづくりの支援 各団体への研修会の開催	< 指標 > 年間サポートセンター利用者数 年間ホームページアクセス数 〔実績値〕 10,000人(14年度) 12,000件(14年度) 〔目標値〕 13,000人(17年度) 15,000件(17年度)
3-03-01-201(市民活動推進課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 民間

(4) コミュニティ施設の整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
コミュニティセンターの建設 <ハード事業>	市民による自主的なコミュニティ活動を推進し、地域住民が地域の様々な活動を通して交流を深め、人間性豊かな地域コミュニティ形成をするため、誰にも使いやすい活動拠点として建設します。 整備地区 鶴嶺東地区(14～15年度継続事業) 施設内容 事務室・大会議室・会議室・調理室・和室・多目的ホール等	< 指標 > コミュニティセンター数 〔実績値〕 7館(14年度末) 〔目標値〕 8館(15年度末)
3-03-01-401(市民活動推進課)	事業実施年度	15年度 事業主体 市

(5) イベントの充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
イベントの充実	市民のふれあい、リサイクルの啓発、レクリエーションの場としての市民による手づくりのまつりを開催します。 春の市民まつり なんでも夜市 市民ふれあいまつり	< 指標 > 各イベントの年間開催回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(17年度)
3-03-01-501(市民活動推進課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

3 - 2 交流親善

1 目 標

- 国内外の都市との友好関係を築くとともに、市民レベルでの幅広い交流を促進し、親善の輪を広げます。

2 施策の方向

交流親善

- (1) 都市交流の推進
- (2) 国際交流の推進
- (3) 地域国際化の推進
- (4) 平和行政の推進

3 計画事業

(1) 都市交流の推進

事業名	事業概要	評価指標・目標値
交流事業の推進	市民やN G O ・企業・ボランティア等民間の国際交流を促進するため、交流活動の場や情報の収集と提供、また、民間では実施できない分野の国際化施策を行います。	< 指標 > 年間講座数 年間参加者数 [実績値] 1講座(14年度) 42人(14年度) [目標値] 1講座(17年度) 50人(17年度)
3-03-02-101 (文化推進課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市・民間

(2) 国際交流の推進

事業名	事業概要	評価指標・目標値
国際教育推進事業	国際化に対応するための情報や国際交流等、小・中学校における国際教育を推進支援するとともに、特に小学校において外国語（英語）学習を中心とした国際理解のための指導協力者を派遣します。 英語教育補助員を雇用し、小学校の英語教育を推進する。	< 指標 > 英語教育を受けた年間児童数 [実績値] 1,181人(14年度) [目標値] 1,200人(17年度)
3-03-02-201 (教育指導課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

(4) 平和行政の推進

事業名	事業概要				評価指標・目標値
ピーストレイン事業	戦争の悲惨さや平和の尊さを学んでもらうため、毎年8月6日に行われる広島市の平和記念式典に、小・中学生を平和大使として派遣します。				< 指標 > 年間実施回数 年間参加者数 [実績値] 1回(14年度) 23人(14年度) [目標値] 1回(17年度) 28人(17年度)
3-03-02-401 (文化推進課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
平和教育の推進	小学生と中学生を対象とした「平和について」ポスター・作文コンテストや市民で組織した実行委員会に平和事業を委託し、平和社会の実現に向け、講座や展示などの事業を行い、戦争の悲惨さと平和の尊さを啓発します。 「平和について」ポスター・作文コンテストの実施 平和パネル展・平和のつどい・平和講演・基地見学等の実施				< 指標 > 参加者数 年間実施事業数 [実績値] 804人(14年度) 13事業(14年度) [目標値] 1,000人(17年度) 13事業(17年度)
3-03-02-403 (文化推進課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

第 4 章

賑わいと活力を創出する 産業を育てるまち

第1節 湘南の特性を活かした農漁業・観光の振興

1-1 農 業

1 目 標

- 農業生産基盤を整備し、農業生産活動の環境や生産性を向上します。
- 地場農産物の出荷奨励や観光農園の振興に対する支援をし、市民と農業者のふれあいの機会や場を提供します。
- 畜産業の振興を支援し、周辺環境に配慮した施設設備の整備改善を促進します。

2 施策の方向

農 業

- (1) 農業生産基盤の整備
- (2) 農業後継者の育成
- (3) 生産者と消費者の交流
- (4) 畜産業の振興

3 計画事業

(1) 農業生産基盤の整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
優良農地の保全	農業生産の基盤整備を進めるとともに、農業従事者の高齢化や後継者不足による農地の荒廃地化を防ぐため、農地の貸し借り等農地の流動化を推進します。 また、体験農業等により援農者の育成を図り、優良農地を保全します。 体験農業 大豆栽培と味噌加工 そばの栽培と手打ちそば じゃがいも栽培 米栽培	< 指標 > 流動化件数 体験農業開催件数 体験農業参加者数 〔実績値〕 2件(14年度) 3回(14年度) 90人(14年度) 〔目標値〕 6件(17年度) 4回(17年度) 240人(17年度)
4-01-01-104 (農政課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
農業制度資金利子補給金	農業振興のための各制度資金の利用の推進や、利子補給制度の周知を図ります。 融資内容 神奈川県農業振興資金 農業施設等の改善資金 利子補給期間 3年以内 利子補給率 1% 茅ヶ崎市農業経営資金 農業経営の合理化及び振興と健全な運営を促進する資金 利子補給期間 7年以内 利子補給率 0.6% 茅ヶ崎市農業経営基盤強化資金 認定農業者の農業改善計画資金 利子補給期間 25年以内 利子補給率 0.25%	< 指標 > 制度周知回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度)
4-01-01-107 (農政課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
赤羽根土地改良事業 ＜ハード事業＞	土地改良事業により農地等の区画形状を整え、道路や水路を整備し、農地の集団化を図ります。 整備内容 ほ場整備 15.8ha 道路整備 3,732m 用排水路整備 3,510m				＜指標＞ 事業進捗率 〔実績値〕 16.8%(14年度) 〔目標値〕 100%(17年度)
4-01-01-101 (農政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
農道・用排水路の整備 ＜ハード事業＞	農道・用排水路の未整備地区や老朽化地区の整備につとめ、生産基盤の確保を図ります。 現在値 農道整備延長 12.9km 用排水路整備延長 18.5km				＜指標＞ 整備進捗率 〔実績値〕 8%(14年度末) 〔目標値〕 47%(17年度末)
4-01-01-103 (農政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(2) 農業後継者の育成

事業名	事業概要				評価指標・目標値
トマト優良種苗導育成事業	施設トマトを栽培していく上で発生する土壌障害や病害虫など、様々な障害に対応できる接ぎ木苗の優良種苗を導入し、種苗の購入費に対して助成します。				＜指標＞ 導入農家数 〔実績値〕 38戸(14年度末) 〔目標値〕 40戸(17年度末)
4-01-01-201 (農政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
優良品種・新栽培技術導入の支援	市内の農家における、優良品種や新しい栽培技術の導入を支援し、農業の活性化を図ります。 また、環境にやさしい有機栽培による環境保全型農業を推進するため、関係機関による技術指導を支援します。 各種立毛共進会での技術指導の実施 果樹栽培管理講習会の実施 各種共進会内訳 花の立毛共進会(鉢物・切花) 施設トマト立毛共進会 ねぎ立毛共進会 なす立毛共進会 ほうれん草・小松菜立毛共進会 かぶ立毛共進会				＜指標＞ 立毛共進会参加者数・戸数 栽培管理講習会開催回数 〔実績値〕 52人、22戸(14年度末) 6回(14年度末) 〔目標値〕 60人、24戸(17年度末) 6回(17年度末)
4-01-01-202 (農政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

(3) 生産者と消費者の交流

事業名	事業概要				評価指標・目標値
観光農業奨励事業	市内の観光農園経営者などで構成される団体へ助成し、観光農業を支援します。 観光農園のPRに関する事業 販売振興に関する事業 PRの方法 広報紙・ホームページに掲載・パンフレットの作製(14年度)				＜指標＞ 広報紙掲載回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(17年度)
4-01-01-301 (農政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
家庭菜園整備事業	農家と市で契約を交わした農地を家庭菜園として市内在住者に提供するため、整備を進めます。 現在値 14か所 845区画 15～17年度 1か所 55区画を整備				<指標> 開設数 区画数 利用期間 〔実績値〕 14か所(14年度末) 845区画(14年度末) 2年間(14年度) 〔目標値〕 15か所(17年度末) 900区画(17年度末) 3年間(17年度)
4-01-01-302 (農政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
農産物直売所などの整備	農産物の直売所を設置することにより、新鮮で安価な地場農産物を市民に提供し、農業者と市民の交流を図るとともに、農業振興につとめます。 新設直売所 1か所 定期的な朝市の開催				<指標> 直売所数 朝市出店農家数 〔実績値〕 2か所(14年度末) 13軒(14年度末) 〔目標値〕 3か所(17年度末) 15軒(17年度末)
4-01-01-303 (農政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
観光農業の振興	庭先直売の観光農園農家や地元で生産される農産物を紹介し、季節毎に消費者と生産者の交流を図るため、市内の農家へ市民が直接買い付けに行く農産物買物ツアーを開催し、観光農園や地場農産物のPRにつとめます。				<指標> 実施回数 応募者数 参加者数 〔実績値〕 4回(14年度) 150人(14年度) 80人(14年度) 〔目標値〕 5回(17年度) 175人(17年度) 100人(17年度)
4-01-01-304 (農政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
環境保全型農業の推進	農業の持つ自然循環機能を活かし、堆肥など有機資質材及び有機質肥料による土作りを進めるため、生ゴミの堆肥化や化学肥料に替わる「ぼかし肥料」などの有機肥料の使用の推進を図ります。 また、病害虫の防除については、農薬の使用量・回数を減じ、性フェロモン剤などの利用を推進します。				<指標> 年間講習回数 年間のべ講習参加者数 〔実績値〕 15回(14年度) 30人(14年度) 〔目標値〕 25回(17年度) 50人(17年度)
4-01-01-305 (農政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
各種品評会開催事業	春・秋の農業まつりや花の展覧会、野菜・果樹等立毛共進会や畜産共進会などを開催し、地場農産物や畜産業を広く市民に周知するとともに、生産物の資質向上を図ります。 品評会実績（14年度） 野菜品評会 48点 秋の農業まつり野菜品評会 145点・加工品品評会 90点 果樹持寄り品評会（柿）13点・（梨・ぶどう）22点 茅ヶ崎市花の展覧会 154点 茅ヶ崎市施設トマト立毛共進会 14点				<指標> 出品数 〔実績値〕 486品(14年度) 〔目標値〕 542品(17年度)
4-01-01-306（農政課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

（４）畜産業の振興

事業名	事業概要				評価指標・目標値
畜産経営環境保全対策事業	市内の畜産農家に対して、消臭剤購入費及び環境改善機械等購入費を助成します。				<指標> 年間利用農家数 〔実績値〕 9軒(14年度) 〔目標値〕 13軒(17年度)
4-01-01-401（農政課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
畜産施設設備の整備改善の支援	市内の畜産農家における堆肥舎、堆肥乾燥施設などの畜産施設に対して整備改善を支援します。 支援内容 堆肥舎・堆肥乾燥施設等の整備をする畜産農家に対し、費用の10分の1（上限300万円）を助成 「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」により、16年度までに施設整備終了				<指標> 年間要施設整備農家数 〔実績値〕 6軒(14年度) 〔目標値〕 0軒(17年度)
4-01-01-402（農政課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

1 - 2 漁 業

1 目 標

- 水産資源の保護と育成を図り、漁業経営の安定化・合理化を支援します。
- 自然環境や景観に配慮しながら、漁業施設などを整備します。

2 施策の方向

漁 業

- (1) 水産資源の育成
- (2) 漁業後継者の育成
- (3) 漁業施設等の整備

3 計画事業

(1) 水産資源の育成

事業名	事業概要	評価指標・目標値
水産資源の育成	神奈川県栽培漁業協会及び茅ヶ崎市漁業協同組合が中心となって、マダイ・ヒラメ等の稚魚放流を継続的にを行い、水産資源の育成を図ります。	< 指標 > 稚魚放流数 〔実績値〕 417,000尾(14年度末) 〔目標値〕 20,000尾(各年度)
4-01-02-103 (海浜課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 民間

(2) 漁業後継者の育成

事業名	事業概要	評価指標・目標値
漁業後継者の育成	漁業近代化資金の利子補給事業などにより、漁業経営の安定化・合理化を図り、後継者の育成を支援します。 漁業近代化資金の利子補給事業	< 指標 > 年間利子補給件数 〔実績値〕 2件(14年度) 〔目標値〕 2件(17年度)
4-01-02-202 (海浜課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 県・市・民間

(3) 漁業施設等の整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
さかなの市・さかなまつり	漁業と市民のふれあいや水産物の消費拡大を目的として、さかなの市・さかなまつりを開催し、魚介類の即売を行います。 さかなの市 毎年6月・10月の第3火曜日開催 (茅ヶ崎市漁業協同組合主催) さかなまつり 毎年11月3日(文化の日)開催 (㈱茅ヶ崎丸大魚市場に委託)	< 指標 > 年間さかなの市開催数 年間さかなまつりの開催数 〔実績値〕 2回(14年度) 1回(14年度) 〔目標値〕 2回(各年度) 1回(各年度)
4-01-02-304 (海浜課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市・民間

1 - 3 観 光

1 目 標

- 海水浴、マリンスポーツ、サイクリングなど既存の観光資源の充実と新たな観光資源を創出します。
- 伝統的行事などと自然環境を活用した観光資源との間のネットワーク化に取り組み、通年型の都市観光を創出します。

2 施策の方向

観 光

- (1) 観光資源の充実
- (2) 観光資源のネットワーク化
- (3) 観光情報の充実

3 計画事業

(1) 観光資源の充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
大岡越前祭への支援	大岡越前守忠相公の遺徳を偲んで大正年間より行事が催され、一時の中断を経て昭和31年に第1回「大岡祭」として復活し、平成6年度より「大岡越前祭」に名称変更して開催しています。茅ヶ崎市の代表的な祭りとしてこれを支援します。 越前行列とビッグパレード(約2,000人参加) 同時開催 春の市民まつり・産業フェア	<指標> 観客数 〔実績値〕 60,000人(14年度) 〔目標値〕 150,000人(17年度)
4-01-03-101 (商工労政課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市・民間

事業名	事業概要	評価指標・目標値
茅ヶ崎海岸浜降祭への支援	茅ヶ崎市・寒川町の神輿約40基が参加し、昭和53年には、神奈川県無形民俗文化財に指定されています。平成9年度より7月20日(海の日)に開催しており、本市の観光資源の一つであり、これを支援します。	<指標> 観客数 〔実績値〕 110,000人(14年度) 〔目標値〕 150,000人(17年度)
4-01-03-101 (商工労政課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市・民間

事業名	事業概要	評価指標・目標値
花火大会への支援	昭和49年から海水浴場を会場に実施し、平成12年度より、「サザンビ-チちがさき花火大会」に名称変更して開催しており、本市の夏の観光資源の一つであり、これを支援します。 花火打ち上げ数 3,000発	<指標> 観客数 〔実績値〕 190,000人(14年度) 〔目標値〕 200,000人(17年度)
4-01-03-101 (商工労政課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市・民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
湘南祭への支援	若者中心の観光イベントとして、平成6年度から大岡越前祭の一環として開催されています。大岡越前祭から独立して、茅ヶ崎市の第4番目の観光イベントとして定着することをめざし、これを支援します。 ビーチコンテスト・フリーマーケット・屋台村 ビーチサッカー・サーフィンコンテスト ステージコンサート				<指標> 観客数 〔実績値〕 119,000人(14年度) 〔目標値〕 150,000人(17年度)
4-01-03-101 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
茅ヶ崎ブランドの創出	商店会や商工会議所が中心となって、新たな観光資源として、茅ヶ崎オリジナルの物産品を創出します。 「茅ヶ崎」オリジナルの物産品を系統的に整理し、茅ヶ崎ブランド商品として紹介 農産品・花卉・加工食品・飲料等、産品別の特産品のリスト化及び新製品の創出 観光協会・商工会議所・商店会などが中心になって検討のための委員会を設置し、事業を推進				<指標> 特産品数 〔実績値〕 なし(14年度末) 〔目標値〕 50品(17年度末)
4-01-03-102 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
海水浴場運営事業	毎年夏に海水浴場が開設され、市内外の観光客でにぎわっており、健康づくりとレクリエーションの場の確保のために支援します。 海水浴場の設置、管理及び監視業務 海水浴場開き サザンビーチフェスティバル等のイベントの実施 海水浴客誘致キャンペーンの実施 サザンビーチちがさきの新聞・雑誌への紹介				<指標> 海水浴客数 〔実績値〕 315,500人(14年度) 〔目標値〕 400,000人(17年度)
4-01-03-103 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

(2) 観光資源のネットワーク化

事業名	事業概要				評価指標・目標値
観光ルート・案内板などの整備	新しい施設の設置や道路の整備などにより、観光散策ルートの見直しや、老朽化した観光案内板の改修を行います。 観光散策ルートは、4ルートありますが、順次点検を行い、ルートの変更や整備、案内板の設置、修繕を行います。 総合案内板の設置 計画10本のうち茅ヶ崎駅・辻堂駅・香川駅構内案内板4本設置 コース道標の設置				<指標> 総合案内板設置数 〔実績値〕 1本(14年度) 〔目標値〕 4本(17年度)
4-01-03-202 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
遊歩道・自転車道のネットワーク化の推進	市民や観光客が気軽に市内を散策できるように、自転車道や遊歩道のネットワーク化を進めます。 海岸沿いのサイクリングロードやボードウォークを利用した観光ポイントを巡るルートの設定 サイクリングロードの貸し自転車の充実を県に要望				<指標> 貸自転車システムの構築年度 【実績値】 なし 【目標値】 17年度
4-01-03-203（商工労政課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 県・市・民間

(3) 観光情報の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
観光情報の収集・提供	情報機器（インターネットなど）の活用により、観光情報の収集と提供の充実を図ります。 商工労政課のホームページを開設し、ガイドマップや広報紙などを使って提供・収集していた観光情報を掲載 観光協会でもホームページを開設して、市のホームページと連携を取りながら、観光情報の提供 観光協会ホームページの開設 14年度				<指標> 課ホームページの開設年度 【実績値】 なし 【目標値】 17年度
4-01-03-301（商工労政課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
観光案内所運営事業	市内外からの観光客の利便性を確保するため、茅ヶ崎駅自由通路に設置されている観光案内所の運営を支援します。 市内観光案内 観光物産品の展示紹介 催し物の紹介、案内 その他公共施設の案内				<指標> 年間案内件数 【実績値】 31,498件(14年度) 【目標値】 50,000件(17年度)
4-01-03-302（商工労政課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

第2節 活力と魅力あふれる商工業の振興

2-1 商 業

1 目 標

- 単なる買い物の場所ではなく、暮らしの広場、交流の広場としての機能を備えた便利で活力ある商店街をつくります。
- 地域の特性を活かした商業拠点として、地域住民の生活に根ざした商店街をつくります。

2 施策の方向

商 業

- (1) 商店街の活性化とネットワーク化
- (2) 地域に密着したサービスの充実
- (3) 個性ある特産品の開発・普及

3 計画事業

(1) 商店街の活性化とネットワーク化

事業名	事業概要	評価指標・目標値
商業・流通拠点の整備	空店舗状況を調査し、不足業種の誘致等の空店舗の活用のための助成制度を確立するとともに、専門相談員による指導・相談・講習会等を行い、各個店の近代化・個性化を図り、商業・流通の拠点となる茅ヶ崎駅周辺の魅力あふれる商店街づくりを支援します。 支援制度に関わる調査 14年度実施	<指標> 支援制度確立年度 空店舗数 〔実績値〕 なし 56件(14年度) 〔目標値〕 17年度 50件(17年度)
4-02-01-101 (商工労政課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 民間

事業名	事業概要	評価指標・目標値
情報化事業の支援	商店街、商店経営者、中小企業を対象に、専門相談員による指導・相談・講習会等を実施し、情報機器を利用した経営促進を支援します。	<指標> 広報紙掲載数 年間利用者数 〔実績値〕 随時(14年度) 5,700人(14年度) 〔目標値〕 随時(17年度) 5,900人(17年度)
4-02-01-102 (商工労政課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
小口短期資金融資制度	市内の中小企業者、中小企業団体及び商店街団体の経営の安定と健全な発展を図るため、緊急に必要な資金を市が茅ヶ崎商工会議所へ貸付して融資します。 茅ヶ崎商工会議所より1年以上継続して同一事業を営んでいる小規模企業者・中小企業団体、商店街団体へ、100万円を限度として12か月以内の一括返済で融資				<指標> 年間広報紙掲載回数 年間融資件数 〔実績値〕 2回(14年度) 8件(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度) 15件(17年度)
4-02-01-103 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
商業団体の支援	商業関連団体と連携を図りながら、商業の振興と地域社会に寄与する活動を支援します。 また、商業の健全な発展を図るため、商業振興を通じ、地域社会に寄与する事業を実施する商業団体に対し事業費を助成します。				<指標> 年間助成団体数 〔実績値〕 3団体(14年度) 〔目標値〕 3団体(17年度)
4-02-01-104 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
中小企業融資制度	市内の中小企業の経営基盤の確立と経営の近代化を促進し、中小企業の健全な発展を図るため、市が指定の取扱金融機関へ預託し、1年以上継続して同一事業を営んでいる中小企業者の事業運営資金として、市と取扱金融機関が協調して融資します。 融資内容 振興資金、近代化資金、経営安定特別資金 貸付利率の引き下げ・限度額・期間の改正(15年度)				<指標> 年間広報紙掲載回数 年間融資件数 〔実績値〕 2回(14年度) 45件(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度) 60件(17年度)
4-02-01-105 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
中小企業融資資金利子補給金	中小企業融資制度の近代化資金、経営安定特別資金の融資を受けた中小企業者に対して、利子補給を行います。 近代化資金：設備資金の融資に対して利率の2%または1/2の低い額を3年間補給 経営安定特別資金：3か月または6か月の売上高が前年又は前々年同期と比べて10%以上減少している運転資金の融資に対して利率の1%を2年間補給				<指標> 年間広報紙掲載回数 年間融資件数 〔実績値〕 2回(14年度) 24件(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度) 30件(17年度)
4-02-01-106 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
中小企業近代化診断委託	中小企業に対して、専門の診断士による適切な助言と経営指導を行い、経営の近代化と安定を促進します。 委託先 茅ヶ崎商工会議所				< 指標 > 年間広報紙掲載回数 年間診断対象件数 〔実績値〕 1回(14年度) 25件(14年度) 〔目標値〕 1回(17年度) 30件(17年度)
4-02-01-107 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
中小企業信用保証料補助金	中小企業者が茅ヶ崎市中小企業融資制度や神奈川県中小企業融資制度の小規模企業資金融資を受けるため、神奈川県信用保証協会に納めた信用保証料に対し補助します。 補助金(上限: 20万円) 〔市融資〕保証料10万円まで: 全額 保証料10万円超 : 10万円 + 10万円超部分 × 1/2 〔県融資〕保証料の1/2が10万円まで: 相当額 保証料の1/2が10万円超 : 10万円 + 10万円超部分 × 1/2				< 指標 > 年間広報紙掲載回数 年間助成件数 〔実績値〕 2回(14年度) 70件(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度) 90件(17年度)
4-02-01-108 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
特定退職金共済掛金補助金	市内に事業所を有し、1年以上事業を営んでいる中小企業の法人や個人を対象に、年度内に払込んだ特定退職金共済掛金の一部を補助金申請のあった中小企業者へ助成します。 共済資金1か月1口につき100円補助 従業員1人につき3口以内				< 指標 > 商工会議所冊子年間掲載数 年間助成件数 〔実績値〕 1回(14年度) 70件(14年度) 〔目標値〕 1回(17年度) 90件(17年度)
4-02-01-109 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
TMOへの支援	魅力ある買い物場・職住の場として、中心市街地に賑わいを創出するため、茅ヶ崎商工会議所(TMO団体)が策定し、市の認定を受けたTMO構想に盛り込まれた事業に対し支援します。 14年度にTMO設立				< 指標 > 事業開始年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
4-02-01-110 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

(2) 地域に密着したサービスの充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
地域に密着したサービスの充実	消費者の利便及び地域商業の振興を図るため、商店会団体が顧客のために設置する共同駐車場や駐輪場設置事業に対し、助成します。 70万円を上限として、設置事業費の1/2を助成				< 指標 > 年間説明会開催数 年間助成団体数 〔実績値〕 1回(14年度) 6団体(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度) 6団体(17年度)
4-02-01-201 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

(3) 個性ある特産品の開発・普及

事業名	事業概要				評価指標・目標値
異業種間交流事業の支援	異業種の事業者が相互に交流、研鑽し、新たな事業機会の創出を図ることにより、事業の発展と地域経済・文化の推進的な役割を果たすことを目的とした団体「ハイテクメイト湘南」を支援します。				< 指標 > 年間参加事業所数 年間定例会開催数 〔実績値〕 57事業所(14年度) 16回(14年度) 〔目標値〕 80事業所(17年度) 16回(17年度)
4-02-01-302 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

2 - 2 工 業

1 目 標

- 新たなビジネスチャンスの創出や異業種間交流を支援し、産業基盤の整備を図ります。
- イベントなどを通じて、事業所と地域コミュニティとの相互理解や連携を図ります。

2 施策の方向

工 業

- (1) 産業基盤の充実
- (2) 人材の確保と企業の育成
- (3) 地域に密着した事業の充実
- (4) 新しい産業を創出する企業の誘致

3 計画事業

(1) 産業基盤の充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
産業基盤の整備促進	居住環境や自然環境に配慮しながら、研究型企业やベンチャー企業等が立地しやすい環境の整備促進を図ります。	< 指標 > 企業等が立地しやすい環境についての年間検討回数(於県誘致促進協議会) 〔実績値〕 3回(14年度) 〔目標値〕 3回(17年度)
4-02-02-101 (商工労政課)	事業実施年度	15年度16年度17年度
		事業主体 国・県・市

(2) 人材の確保と企業の育成

事業名	事業概要	評価指標・目標値
異業種間交流事業の支援	異業種の事業者が相互に交流、研鑽し、新たな事業機会の創出を図ることにより、事業の発展と地域経済・文化の推進的な役割を果たすことを目的とした団体「ハイテクメイト湘南」を支援します。	< 指標 > 年間参加事業所数 年間定例会開催数 〔実績値〕 57事業所(14年度) 16回(14年度) 〔目標値〕 80事業所(17年度) 16回(17年度)
4-02-02-201 (商工労政課)	事業実施年度	15年度16年度17年度
		事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
小口短期資金融資制度	市内の中小企業者、中小企業団体の経営の安全と健全な発展を図るため、緊急に必要な資金を市が茅ヶ崎商工会議所へ貸付して融資します。 茅ヶ崎商工会議所より1年以上継続して同一事業を営んでいる小規模企業者・中小企業団体へ、100万円を限度として12か月以内の一括返済で融資				<指標> 年間広報紙掲載回数 年間融資件数 〔実績値〕 2回(14年度) 8件(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度) 15件(17年度)
4-02-02-202 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
工業団体の支援	大企業と中小企業の総合的改善発展を図り、工業の振興と地域社会の福祉向上に貢献する活動を行う工業関連団体に対し事業費を助成します。				<指標> 年間助成団体数 〔実績値〕 280団体(14年度) 〔目標値〕 280団体(17年度)
4-02-02-203 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
中小企業融資制度	市内の中小企業の経営基盤の確立と経営の近代化を促進し、中小企業の健全な発展を図るため、市が指定の取扱金融機関へ預託し、1年以上継続して同一事業を営んでいる中小企業者の事業運営資金として、市と取扱金融機関が協調して融資します。 融資内容 振興資金、近代化資金、経営安定特別資金 貸付利率の引き下げ・限度額・期間の改正(平成15年度)				<指標> 年間広報紙掲載回数 年間融資件数 〔実績値〕 2回(14年度) 45件(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度) 60件(17年度)
4-02-02-204 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
中小企業融資資金利子補給金	中小企業融資制度の近代化資金、経営安定特別資金の融資を受けた中小企業者に対して、利子補給を行います。 近代化資金：設備資金の融資に対して利率の2%または1/2の低い額を3年間補給 経営安定特別資金：3か月または6か月の売上高が前年または前々年同期と比べて10%以上減少している運転資金の融資に対して利率の1%を2年間補給				<指標> 年間広報紙掲載回数 年間融資件数 〔実績値〕 2回(14年度) 24件(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度) 30件(17年度)
4-02-02-205 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
中小企業近代化診断委託	中小企業に対して、専門の診断士による適切な助言と経営指導を行い、経営の近代化と安定を促進します。 委託先 茅ヶ崎商工会議所				< 指標 > 年間広報紙掲載回数 年間診断対象件数 [実績値] 1回(14年度) 25件(14年度) [目標値] 1回(17年度) 30件(17年度)
4-02-02-206 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
中小企業信用保証料補助金	中小企業者が茅ヶ崎市中小企業融資制度や神奈川県中小企業融資制度の小規模企業資金融資を受けるため、神奈川県信用保証協会に納めた信用保証料に対し補助します。 補助金(上限:20万円) 〔市融資〕保証料10万円まで:全額 保証料10万円超 :10万円+10万円超部分×1/2 〔県融資〕保証料の1/2が10万円まで:相当額 保証料の1/2が10万円超 :10万円+10万円超部分×1/2				< 指標 > 年間広報紙掲載回数 年間助成件数 [実績値] 2回(14年度) 70件(14年度) [目標値] 2回(17年度) 90件(17年度)
4-02-02-207 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
特定退職金共済掛金補助金	市内に事業所を有し、1年以上事業を営んでいる中小企業の法人や個人を対象に、年度内に払込んだ特定退職金共済掛金の一部を補助金申請のあった中小企業者へ助成します。 共済資金1か月1口につき100円補助 従業員1人につき3口以内				< 指標 > 商工会議所冊子年間掲載数 年間助成件数 [実績値] 1回(14年度) 70件(14年度) [目標値] 1回(17年度) 90件(17年度)
4-02-02-208 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

(3) 地域に密着した事業の充実

事業名	事業概要				評価指標・目標値
地域と企業の交流促進の支援	ちがさき産業フェアを開催し、産業製品、商品及び特産品を広く宣伝し、企業イメージのPRにより企業資質の向上と、市民一体となった産業の振興と活性化を図り地域と企業の交流を促進しています。				< 指標 > 年間参加企業数 年間観客数 [実績値] 59件(14年度) 52,000人 [目標値] 60件(17年度) 55,000人(17年度)
4-02-02-301 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 民間

(4) 新しい産業を創出する企業の誘致

事業名	事業概要				評価指標・目標値
新しい産業を創出する企業の誘致	既存工業地域の有効利用につとめ、研究型企业やベンチャー企業等の居住環境と自然環境に配慮した企業誘致を図ります。				<指標> 県企業誘致促進協議会 を通じての年間情報収 集回数 [実績値] 5回(14年度) [目標値] 5回(17年度)
4-02-02-401 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
湘南地域産業振興事業の推進	湘南マルチメディアタウン構想(藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町)は、平成14年度で各種プロジェクトの地域への移管が終了しました。 平成15年度より、地域からの産業振興の強化のため、範囲を5市3町(藤沢市・平塚市・茅ヶ崎市・秦野市・伊勢原市・寒川町・大磯町・二宮町)に拡大し、新たに「(仮称)湘南地域産業振興協議会」を設置して、地域産業の強化をめざし、創業者育成塾、研究・技術開発の促進、既存産業の高度化事業を推進していきます。				<指標> 年間協議会の開催数 [実績値] 1回(14年度) [目標値] 1回(17年度)
4-02-02-402 (商工労政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 県・市

3 計画の推進に向けて

- 1 市民参加
- 2 男女共同参画社会
- 3 民間活力
- 4 情報化
- 5 行政運営
- 6 財政運営
- 7 広域行政

1 市民参加

1 目 標

- 市民だれもが自主的・自発的に市民参加できる制度を確立し、市民と行政の情報の共有化を図ります。
- 市民と行政の相互理解と協力関係に基づく市民参加型のまちづくりを進めます。

2 施策の方向

市民参加

- (1) 情報共有化の推進
- (2) 広聴機能と相談業務の充実
- (3) 市民参加の推進
- (4) 市民参加制度の確立

3 計画事業

(1) 情報共有化の推進

事業名	事業概要				評価指標・目標値
行政情報の共有化の推進	ホームページ・ケーブルテレビ・FM放送などのメディアを活用した行政情報提供のほか、広報紙・市政情報コーナーでの閲覧等により、各種の情報を提供します。				<指標> 年間広報紙編集会議回数 1日あたりケーブルテレビの放映時間 1日あたりFM放送の放送時間 申請書等のダウンロードサービスの書式数 ホームページアクセス件数 〔実績値〕 12回(14年度) 30分×6回(14年度) 5分×2回(14年度) 141書式(14年度末) 470,000件(14年度末) 〔目標値〕 12回以上開催(17年度) 30分×6回(17年度) 5分×2回(17年度) 467書式(17年度末) 1,000,000件(17年度末)
	ホームページ 市政の概要、行政情報、イベント案内等の提供を行うとともに、ホームページ内の市政提案コーナーで、24時間市政に対する意見・提案等を受け付けます。				
	広報ちがさき 市政に対する理解と協力を得るため、毎月2回(1日号・15日号)発行します。				
	ケーブルテレビ CATV回線を利用し、市内の主な公共施設に設置した公共端末から、体育施設(野球場・テニスコート・体育館)の予約申し込みを行います。また、ケーブルテレビ局のコミュニティチャンネルを利用して、行政情報を放送します。				
	FM放送 FM放送を利用して、一般行政情報や緊急時の情報を放送します。				
	市政情報コーナー 市政に関する各種資料や国・県の行政資料を備え、コピーサービスや一部資料の貸出し、有料頒布を行います。				
5-01-01-104 (広報広聴課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
(仮称) 広報活動市民検討委員会の設置	広報紙やＣＡＴＶなどの広報活動について、学識経験者及び市民ボランティアで組織する(仮称) 広報活動市民検討委員会を設置し、より親しまれ、わかりやすい広報活動にするための基本的な考え方やその手法を検討します。	< 指標 > 会議の開催回数 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 6回(各年度)
5-01-01-101 (広報広聴課)	事業実施年度	15年度 16年度
		事業主体 市

(2) 広聴機能と相談業務の充実

事業名	事業概要	評価指標・目標値
市民相談体制の拡充・整備	市民が安心した生活を送れるよう、複雑化・高度化する市民相談に対応できる相談体制を拡充・整備します。	< 指標 > 年間法律相談開催回数 月あたり各種相談開催回数 〔実績値〕 113回(14年度) 1~3回(14年度) 〔目標値〕 113回(17年度) 1~3回(17年度)
5-01-01-202 (広報広聴課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

(3) 市民参加の推進

事業名	事業概要	評価指標・目標値
市民・職員の意識啓発	「市民参加指針」や「審議会等設置運営要綱」の見直しを行い、「(仮称) 市民活動推進条例」制定にむけ準備を進めるとともに、まちづくりの主役である市民中心のフォーラムや勉強会、講演会などの開催を通じて、市民と職員の市民参加に対する意識啓発につとめます。	< 指標 > 年間市民フォーラム開催回数 年間職員研修会開催回数 〔実績値〕 1回(14年度) 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(17年度) 1回(17年度)
5-01-01-303 (市民活動推進課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

(4) 市民参加制度の確立

事業名	事業概要	評価指標・目標値
(仮称) 市民活動推進条例の制定	市民で組織された市民活動推進検討委員会からの提言を受け、市民参加のあり方や方法論等についての検討を行い、市民公益活動の促進、支援を制度的に確立する条例の制定をめざします。	< 指標 > 条例制定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 16年度
5-01-01-402 (市民活動推進課)	事業実施年度	15年度 16年度
		事業主体 市

2 男女共同参画社会

1 目 標

- 男女が社会の対等な構成員として、社会のあらゆる分野における活動に参画することが可能な「男女共同参画社会」の実現に向けたまちづくりを進めます。

2 施策の方向

男女共同 参画社会

- (1) 男女共同参画社会形成への総合的推進
- (2) 就労環境の整備
- (3) 男女平等意識の高揚
- (4) 女性に対する暴力への対応
- (5) 政策・方針決定への参画
- (6) 女性の性の自己決定権の確立

3 計画事業

(1) 男女共同参画社会形成への総合的推進

事業名	事業概要	評価指標・目標値
男女共同参画社会実現のための行政の推進体制の充実	男女共同参画社会基本法及び「ちがさき男女平等参画プラン」に基づき、市民・企業・団体・行政が連携をとりながら、男女共同参画社会の実現に向けた推進体制の整備を図ります。 庁内に関係課長で構成する茅ヶ崎市男女共同参画推進会議を設置し、事業担当課との連携を図りながら、男女共同参画の視点での事業の推進します。 公募市民を含めたちがさき男女平等参画プラン推進協議会を設置し、事業等がプランに沿って進行されているか調査・改善・提言を行うとともに、茅ヶ崎市男女共同参画推進会議と協調・連携し、プランを推進します。	< 指標 > 年間茅ヶ崎市男女共同参画推進会議開催回数 年間ちがさき男女平等参画プラン推進協議会開催回数 〔実績値〕 3回(14年度) 10回(14年度) 〔目標値〕 4回(17年度) 12回(17年度)
5-01-02-101 (男女参画社会課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市・民間

(2) 就労環境の整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
女性センターの機能充実	男女共同参画社会の実現を目的として、学習の機会の提供、情報発信など女性の自立を支援する事業を行います。この拠点として、女性センターの機能の充実を図ります。 社会参加、自立支援を目的とする講座の開催 情報紙・広報紙による啓発 関係機関との連携による情報提供	< 指標 > 年間講座開催回数 年間講座参加者数 年間情報紙発行回数 〔実績値〕 4回(14年度) 169人(14年度) 3回(14年度) 〔目標値〕 5回(17年度) 200人(17年度) 4回(17年度)
5-01-02-201 (男女参画社会課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度
		事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
エンパワーメントの支援	エンパワーメントとは、女性が力をつけることであり、自己決定能力や法的な力、経済的な力、政治的な力などを一人ひとりが身につけるだけでなく、この力が別の人になり、グループ全体の力を高めていくような能力のことです。エンパワーメントを目的とした講座等の事業に取り組みます。 人材育成や社会参画の力をつけるための講座の開催 情報紙・広報紙による啓発	< 指標 > 年間講座開催回数 年間講座参加者数 年間情報紙発行回数 〔実績値〕 4回(14年度) 169人(14年度) 3回(14年度) 〔目標値〕 5回(17年度) 200人(17年度) 4回(17年度)
5-01-02-202 (男女参画社会課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

(3) 男女平等意識の高揚

事業名	事業概要	評価指標・目標値
男女平等意識の高揚	「男らしさ、女らしさ」といった性別役割ではなく、性別で分けない(ジェンダー・フリー)視点をもって、自分らしさで生きていくことが男女共同参画社会の形成には必要であり、市民や教育に携わるもの、職員に対して男女平等意識改革に取り組みます。 メディア・リテラシーと男女平等についての講座などの開催 行政職員、教職員について男女平等意識の改革のための研修会の開催 情報紙・広報紙による啓発	< 指標 > 年間研修会開催回数 年間情報紙発行回数 〔実績値〕 なし 3回(14年度) 〔目標値〕 1回(17年度) 4回(17年度)
5-01-02-303 (男女参画社会課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

(4) 女性に対する暴力への対応

事業名	事業概要	評価指標・目標値
「女性のための相談室」機能の充実	「女性のための相談室」では、多様化する女性の悩みの解決の一助として相談事業を行い、女性を支援しています。 電話相談による助言では、解決しにくい困難な相談に対応するため、面談相談を増設するなど、機能の充実に努めます。 電話相談・面談相談・法律相談の実施 情報提供・紹介	< 指標 > 月間面談相談開設数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 15回(17年度)
5-01-02-401 (男女参画社会課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
DV等の暴力根絶の意識啓発及びDV対応	女性に対するあらゆる暴力を根絶するために、意識啓発を行うとともに、夫や恋人など親しい人からの暴力(DV)の相談に対して、重大な被害を未然に防ぐための助言・指導・情報提供などを行います。 福祉事務所・警察など関係機関との連携による対応 暴力根絶の意識啓発 県と民間活動団体と協調し、シェルターの設置と運営の支援	< 指標 > 啓発回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度)
5-01-02-402 (男女参画社会課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 県・市・民間

(5) 政策・方針決定への参画

事業名	事業概要				評価指標・目標値
審議会などの女性比率の改善	政策や方針決定の場である審議会などへの男女の均等な参画や委員構成を実現するため、「ちがさき男女平等参画プラン」の審議会等委員の女性登用率の目標数値を40～60%と設定し、選考方法などの検討を行い、審議会などへの女性の登用を進めます。 審議会などの委員の男女比率の調査 積極的登用のための改善措置				<指標> 審議会等委員の女性登用率 〔実績値〕 26.3%(14年度末) 〔目標値〕 40%(17年度末)
5-01-02-501(男女参画社会課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
女性に対する積極的参画促進措置の取り組み	女性の進出が遅れている分野があったり、大事な意思決定の場に女性に加わらなかったり、男女間の不平等を生じています。 男女が社会の対等なパートナーとして、いろいろな方針決定への参画を促進するため、審議会などの女性委員数の目標値を設定し、女性の登用を計画的に進めるなど積極的差別是正策に取り組みます。 積極的登用のための改善措置 人材育成や社会参画の力をつけるための講座の開催				<指標> 年間講座開催回数 審議会等委員の女性登用率 〔実績値〕 4回(14年度) 26.3%(14年度末) 〔目標値〕 5回(17年度) 40%(17年度末)
5-01-02-502(男女参画社会課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(6) 女性の性の自己決定権の確立

事業名	事業概要				評価指標・目標値
性の自己決定能力を育てる取り組み	女性が自分のからだのことを自分で定める権利を女性の人権として確立し、生涯にわたり女性の健康を守ります。 性についての講座の実施 出産から更年期までの様々な女性のからだの健康に関する講座の開催 情報紙・広報紙による啓発 情報提供				<指標> 年間講座開催回数 年間講座参加者数 〔実績値〕 1回(14年度) 60人(14年度) 〔目標値〕 3回(17年度) 110人(17年度)
5-01-02-601(男女参画社会課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

3 民間活力

1 目 標

●市民や企業、各種団体との連携を図り、その活力や手法・資金などを活用し、民間の社会貢献活動を支援しながら、行政との協働・協調を基本理念とした豊かで活力あふれるまちづくりを進めます。

2 施策の方向

民間活力

- (1) 民間活力の活用
- (2) 民間非営利組織との協働
- (3) 市民活動・ボランティア活動の促進
- (4) 民間企業との協働

3 計画事業

(1) 民間活力の活用

事業名	事業概要	評価指標・目標値
「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」を活用しての事業実施の調査研究	厳しい財政状況の中、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」いわゆるPFI法を活用し、民間の資金や経営手法等を導入した公共施設の整備の可能性について調査研究します。	<指標> 年間調査・研究会実施回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 2回(17年度)
5-01-03-102 (企画調整課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
指定確認検査機関の活用	指定確認検査機関を誘致し、検査機関の増加により、市民・申請者の利便性の向上と建築行政の事務量の軽減を図り、より良質で適正な業務効果を促進します。 指定確認検査機関の誘致活動	<指標> 機関設置個所数 〔実績値〕 なし(14年度末) 〔目標値〕 1か所(17年度末)
5-01-03-103 (建築指導課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 民間

(2) 民間非営利組織との協働

事業名	事業概要	評価指標・目標値
民間非営利組織への支援	茅ヶ崎市民活動サポートセンターを拠点に、多様化する市民ニーズに応えるため、市民の自発的な参加による非営利組織への情報の提供及びネットワークづくり等を支援します。	<指標> NPOのレターケース利用率 〔実績値〕 58.3%(14年度末) 〔目標値〕 70.0%(17年度末)
5-01-03-201 (市民活動推進課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市・民間

事業名	事業概要				評価指標・目標値
民間非営利組織との業務委託制度の確立	多様化する市民ニーズに対応するため、市民の自発的な参加による非営利組織との業務委託制度を確立し、豊かで魅力あるまちづくりを目指します。				<指標> 業務委託数 [実績値] 8業務(14年度) [目標値] 10業務(17年度)
5-01-03-202(市民活動推進課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

(4) 民間企業との協働

事業名	事業概要				評価指標・目標値
市民・企業・行政協働型まちづくりの推進	民間非営利組織や企業との協働を基本理念とし、多様化した市民ニーズに的確に対応するため、公平性や公共性、効率性など様々な視点からサービスの供給主体や形態を検討し、豊かで活力あるまちづくりを推進します。				<指標> まちづくり参加事業所数 [実績値] 170事業所(14年度末) [目標値] 200事業所(17年度末)
5-01-03-402(市民活動推進課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市・民間

4 情報化

1 目 標

●情報を整理し、わかりやすい形で情報を提供できる体制の整備を図り、情報化を推進する風土の醸成につとめ、情報との共生による便利で住み良いまちづくりを進めます。

2 施策の方向

情報化

(1) 情報化の推進

3 計画事業

(1) 情報化の推進

事業名	事業概要	評価指標・目標値
会議録検索システム	会議録検索システムをインターネットに接続し、会議情報を市民へ提供します。 現在値 庁内LAN接続	<指標> インターネットへの 接続年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 15年度
5-01-04-101 (議会事務局)	事業実施年度	15年度

事業名	事業概要	評価指標・目標値
窓口の総合化などに関する調査研究	申請・届出、証明書発行、相談などの窓口業務を1か所で行える総合窓口や24時間化する生活様式にあわせ、一年中、どの時間帯(24時間)でも対応する総合電子窓口の構築をめざし、電子市役所推進計画との整合性を図りながら調査研究を行います。 15年度 調査研究 16年度 調査研究・・・研究報告書策定	<指標> 研究報告書策定年度 〔実績値〕 なし(14年度) 〔目標値〕 16年度
5-01-04-105 (行政管理課)	事業実施年度	15年度 16年度

事業名	事業概要	評価指標・目標値
公共施設予約システム整備・改善事業	市内の主な公共施設に設置してある公共端末を利用し、体育施設・市民文化会館・コミュニティホール・公民館等の予約ができるようシステムを構築します。 また、公共端末だけでなく、インターネットによる施設の予約も可能なよう整備を図ります。	<指標> 予約可能施設数 〔実績値〕 3施設(14年度末) 〔目標値〕 20施設(17年度末)
5-01-04-108 (情報推進課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度

事業名	事業概要				評価指標・目標値
IT（情報通信技術）推進事業	IT講習会を受講した市民やパソコンに興味のある市民が、気軽にパソコンに触れたり、インターネットを体験することができる環境を提供するため、市民パソコン体験コーナーを設置しています。 場 所 市役所分庁舎1階展示室 開設日 月曜日～土曜日(日曜・祝日・年末年始休み) 開設時間 午後1時～午後5時				<指標> 年間の参加人数 〔実績値〕 3,300人(14年度) 〔目標値〕 2,000人(17年度) (市民の達成度の向上による減少)
5-01-04-113（情報推進課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
地域情報化の推進	地域情報化基本計画に基づき、IT（情報通信技術）の便益が最大限に活用できるよう、以下のネットワークを検討します。 市民に開かれたネットワーク 便利で住みよいまちをつくるネットワーク 主体的に市民がかかわるネットワーク				<指標> ネットワークの構築 年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
5-01-04-114（情報推進課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
インターネットの活用による例規情報の提供	データベース化された例規情報を茅ヶ崎市ホームページに掲載することにより、市民へ迅速に情報を提供します。				<指標> ホームページへの掲載 年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 15年度
5-01-04-119（文書法務課）	事業実施年度	15年度			事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
会議映像配信システム	本会議場での審議の様子を映像情報として市民へ提供する映像配信システムについて調査・研究し、システムを構築します。				<指標> システムの構築、配信 年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
5-01-04-120（議会事務局）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
住民基本台帳ネットワークシステム構築 ＜ハード事業＞	住民基本台帳ネットワークシステムは、本人確認情報（氏名・住所・性別・生年月日の4情報、住民票コード及び付随情報）により、全国共通の本人確認ができるものです。 システムを導入することにより、高度情報化社会に対応した住民サービスの向上を図ることを目的とします。ネットワーク化に向けて、既存の住民基本台帳システムの整備等を行います。 14年度 第1次稼働 15年度 第2次稼働 住民票の写しの広域交付・転入転出特例及び住基カード交付開始				＜指標＞ 第2次稼働年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 15年度
5-01-04-102 （市民課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
電子自治体に向けたシステム構築 ＜ハード事業＞	国が推進する電子政府及び多様化する市民ニーズに対応するため、市民がIT(情報通信技術)の恩恵を最大限に享受することができる電子市役所の実現を目指します。 市民サービスの向上に向けた取り組み 行政手続きや情報提供、市民ニーズの把握、各種行政分野の電子化など 経営の視点を取り入れたスピーディーな行政運営に向けた取り組み 情報の共有と有効利用、業務プロセスや組織の見直し、外部資源の有効活用など 基盤の整備に向けた取り組み 情報通信基盤の整備、国や地方公共団体等との連携、システムの安全性・信頼性の確保など 14年度電子市役所推進計画の策定				＜指標＞ 推進計画に係る施策の実施年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 期間内
5-01-04-115 （情報推進課）	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
戸籍の電算化 ＜ハード事業＞	戸籍を従来の紙戸籍から電磁記録による処理に移行し、戸籍の審査、記載事務等の迅速化を図り、戸籍謄抄本をはじめとする証明の発行時間の短縮など、市民の利便性の向上を図ります。 戸籍電算化後の事務処理体制の検討 システム及びセットアップ実施体制の検討				＜指標＞ 戸籍電算化後の事務処理体制の方針決定年度 システム及びセットアップ実施体制の決定年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度 17年度
5-01-04-117 （市民課）	事業実施年度			17年度	事業主体 市

5 行政運営

1 目 標

- 組織管理・人事管理・事務管理の一層の適正化を図り、最少の経費で最大の効果をあげることを基本として、簡素で効率的な行政運営を行います。
- 地方分権の時代にふさわしい、市民の要請と期待に鋭敏かつ誠実に応える行政運営を推進します。

2 施策の方向

行政運営

- (1) 組織管理の適正化
- (2) 人事管理の適正化
- (3) 行政サービス環境の整備
- (4) 地方分権の推進

3 計画事業

(1) 組織管理の適正化

事業名	事業概要	評価指標・目標値
組織機構の見直し	時代潮流や行政課題・需要に対応し、市民にわかりやすく利便性の高いサービスを提供するため、子ども関連施策を整理統合する、組織改正を実施します。	< 指標 > 組織改正実施年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 16年度
5-01-05-101 (行政管理局課)	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市

(2) 人事管理の適正化

事業名	事業概要	評価指標・目標値
定員の適正化	第2次定員適正化計画(平成14年度～18年度)に基づき、事務事業の見直し、組織機構の簡素合理化、外部化など事務量に応じた職員配置につとめ、行政需要に適した職種構造とします。 また、定員管理の状況(職員数の状況、増減数の推移等)について、市民が理解をしやすいよう工夫を講じつつ、定期的に公表を行ないます。	< 指標 > 職員数に占める技能 労務職の割合 〔実績値〕 21.5%(14年度末) 〔目標値〕 20.0%未満 (17年度末)
5-01-05-201 (行政管理局課)	事業実施年度	15年度16年度17年度事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
人事管理の適正化	時代の変化に対応できる人材の確保を図るため、採用試験の内容や実施方法の検討、受験資格の見直しを実施するとともに、人事評価システムの確立を目処に、職員の能力と実績の把握方法、人事管理への反映方法を検討します。 また、適材適所の職員配置を実施するため、職員の適性や資格の把握を図るとともに、配置替等にかかる意向調査を実施します。	< 指標 > 人事評価システムの構築年度 意向調査の実施〔実績値〕 なし 隔年実施 (14年度) 〔目標値〕 17年度 隔年実施
5-01-05-202 (職員課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
職員研修の充実	地方分権の推進や市民ニーズの変化に的確に対応できる職員の育成を図るため、職員の意識改革と資質・職務能力の向上、創造的能力や政策形成能力向上のための研修を実施します。 階層別研修 特別研修 外部研修機関や各種専門機関への派遣研修 民間企業派遣研修 自己啓発の機会の提供・自発的研修参加の推進	< 指標 > 主催研修：年間のべ講座開催日数 派遣研修：年間のべ派遣人数 〔実績値〕 78日(14年度) 100人(14年度) 〔目標値〕 80日(17年度) 110人(17年度)
5-01-05-203 (職員課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

(3) 行政サービス環境の整備

事業名	事業概要	評価指標・目標値
市民窓口センターの整備・充実 <ハード事業>	駅前市民窓口センターで土・日・休日の住民票等の即時交付などを行い、高齢者など市民の日常生活の利便性の確保につとめます。 現在の市民窓口センター ・小和田市民窓口センター ・茅ヶ崎駅前市民窓口センター ・香川市民窓口センター ・萩園市民窓口センター ・南湖市民窓口センター 今後の計画 ・茅ヶ崎駅前市民窓口センター 土・日・休日の住民票等の即時交付	< 指標 > 市民窓口センター数 〔実績値〕 5施設(14年度末) 〔目標値〕 6施設(17年度末)
5-01-05-301 (市民課)	事業実施年度	15年度 16年度 17年度 事業主体 市

(4) 地方分権の推進

事業名	事業概要				評価指標・目標値
地方分権に対応した制度整備	地方分権の時代、独自の政策を推進するためには、これまでも増して市の政策の説明責任を果たしつつ、市民ニーズを的確に反映させるとともに、実効性を確保することが必要です。このため、これらの政策を積極的に条例・規則に位置づけるなど、地方分権に対応した条例・規則の体系的な整備を推進します。 また、地方分権をより一層推進するためには、地方税財源を確保し、充実することが不可欠です。このため、特例市協議会、市長会を通じた要望活動を積極的に行います。				< 指標 > 独自条例等数 年間要望回数 〔実績値〕 1条例(14年度末) 1回(14年度) 〔目標値〕 3条例(17年度末) 2回(17年度)
5-01-05-402 (行政管理課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

6 財政運営

1 目 標

- 経費の削減や自主財源の確保につとめながら、計画的・効率的に財政運営を行います。
- 受益者負担の適正化を図り、長期的展望にたって財政運営の健全化を進めます。
- 事務事業に対する財源の投資効果を的確に把握するため、行政評価システムを確立します。

2 施策の方向

財政運営

- (1) 財源の確保
- (2) 効率的財政運営

3 計画事業

(1) 財源の確保

事業名	事業概要	評価指標・目標値
地方交付税制度の見直しなどの要請	法令等に基づき実施する一定水準の行政の計画的運営を保证する上で、地方交付税制度は重要な役割を果たしています。 こうしたなかで、交付税の算定について、意見の申し出ができることが制度化されました。 今後も、交付税制度の充実に向け、県並びに各自治体とともに国に対して意見の申し入れを行います。	< 指標 > 年間要望回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(17年度)
5-01-06-102 (財政課)	事業実施年度	1 5 年度 1 6 年度 1 7 年度 事業主体 市

事業名	事業概要	評価指標・目標値
国・地方公共団体間の財源配分の適正化の要請	地方分権に伴い、市町村は事務事業を推進するための財源の確保が、従前にも増して重要な課題となっています。 本市においても、行政改革大綱の理念に基づき、事務事業の見直し、経費の削減等により財源の確保につとめていますが、地域のニーズに対応した施策を継続的・安定的に展開するには、安定した財源の確保が不可欠となっています。 分権時代の地方財政運営を自立・安定したものとするためには、地方財源の充実に図ることが必要であり、地方への財源配分の枠組みの適正化について国に要請します。	< 指標 > 年間要望回数 〔実績値〕 1回(14年度) 〔目標値〕 1回(17年度)
5-01-06-103 (財政課)	事業実施年度	1 5 年度 1 6 年度 1 7 年度 事業主体 市

(2) 効率的財政運営

事業名	事業概要				評価指標・目標値
行政評価システムの導入・推進	逼迫した財政状況のなか、実施事業を精査し、効率的な行政運営への転換を図り、市民への説明責任、職員の意識改革等、行政改革の推進に寄与するため、行政評価システムの導入を図り、その活用を推進します。				< 指標 > 一部導入年度 対象事業数 〔実績値〕 なし なし 〔目標値〕 15年度 120事業(17年度)
5-01-06-201 (企画調整課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
財政健全化の推進	公共サービスの多様化に伴い、義務的経費が増大し、投資的経費に充当すべき財源が厳しい状況になっています。 行政改革、行政評価システムなどの結果を踏まえ、経費の節減、事務事業の見直しを行い、財源の確保や効率的な財政運営を図ります。				< 指標 > 経常収支比率 〔実績値〕 85%(14年度) 〔目標値〕 83%(17年度)
5-01-06-202 (財政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
バランスシート分析の構築	バランスシートを作成し、単年度会計に基づいた決算とは別の角度からも、財政状況を把握し、今後の財政運営への反映を図ります。				< 指標 > バランスシートの作成 〔実績値〕 11年度～13年度 〔目標値〕 各年度
5-01-06-203 (財政課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
既存施設の有効利用・公共施設の複合的活用	公共施設の新設が困難ななか、既存施設の有効活用の方策を検討します。 また、新設する場合でも、多機能な複合施設化による効率的な活用を図ります。 実績 南湖会館・南湖窓口市民センター 公共施設の開館日の拡大				< 指標 > 公共施設の複合的活用等の数 〔実績値〕 2(14年度末) 〔目標値〕 6(17年度末)
5-01-06-204 (企画調整課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
各種使用料・手数料などの受益者負担の適正化	公共サービスの受益者が特定される各種使用料や手数料については、サービスを楽しむ市民と、そうでない市民との公平性を確保するため、適正な受益者負担金を求める必要があり、各種使用料や手数料を見直します。				< 指標 > 見直し年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度
5-01-06-205 (行政管理課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

7 広域行政

1 目 標

- 近隣自治体などの相互の自主性と自立性を尊重しながら、広域的な連携と協調による広域行政を進めます。
- 国・県・市のそれぞれの役割分担を明確化し、国・県・関係市町との連携・協調を図りながら、地域特性を活かしたまちづくりを進めます。

2 施策の方向

広域行政

- (1) 広域行政の推進
- (2) 国・県との連携

3 計画事業

(1) 広域行政の推進

事業名	事業概要				評価指標・目標値
公共施設などの共同利用の推進	厳しい財政状況のなか、効率的な行政運営を行い、市民の利便性の向上を図るため、近隣市町の公共施設等の共同利用の調査検討を行います。 14年度までに図書館の共同利用、ごみの広域処理を実施				< 指標 > 体育施設の共同利用の実現年度 〔実績値〕 なし 〔目標値〕 17年度末
5-01-07-101 (企画調整課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
公共施設の共同設置の推進	藤沢市・平塚市・寒川町など近隣市町と連携・協力しながら、少ない財源で効率的に市民の福祉向上が図れるよう、公共施設の共同設置を調査検討します。 実績 養護老人ホーム湘風園の共同設置				< 指標 > 湘南広域都市行政協議会会議回数 〔実績値〕 6回(14年度) 〔目標値〕 6回(17年度)
5-01-07-102 (企画調整課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

事業名	事業概要				評価指標・目標値
地方分権推進のための広域行政の調査研究	市民の生活領域の広域化に伴い、行政区域を越えた行政課題が山積しており、地方分権時代に即応した効率的な行政運営を行うため、近隣市町にとらわれることない広域行政のあり方を調査研究します。				< 指標 > 広域行政に関する会議回数 〔実績値〕 8回 湘南広域都市行政協議会6回 平塚市・茅ヶ崎市広域連携推進協議会2回(14年度) 〔目標値〕 8回 湘南広域都市行政協議会6回 平塚市・茅ヶ崎市広域連携推進協議会2回(17年度)
5-01-07-103 (企画調整課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

(2) 国・県との連携

事業名	事業概要				評価指標・目標値
国・県との連携	市の事業や施策などの早期実施や完了、また、国や県の事業や計画の円滑な推進を図るため、国や県との連携協力関係の確保につとめます。				< 指標 > 国・県との調整等会議回数 〔実績値〕 6回(14年度) 湘南地区市町連絡協議会 〔目標値〕 6回 (17年度)
5-01-07-201 (企画調整課)	事業実施年度	15年度	16年度	17年度	事業主体 市

ちがさき・さわやかプラン
茅ヶ崎市新総合計画後期基本計画
第2次実施計画

平成15年3月発行

編集・発行 茅ヶ崎市
神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1
TEL 0467-82-1111(代)
FAX 0467-87-8118
ホームページ
<http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/>

この冊子は、再生紙を使用しています。